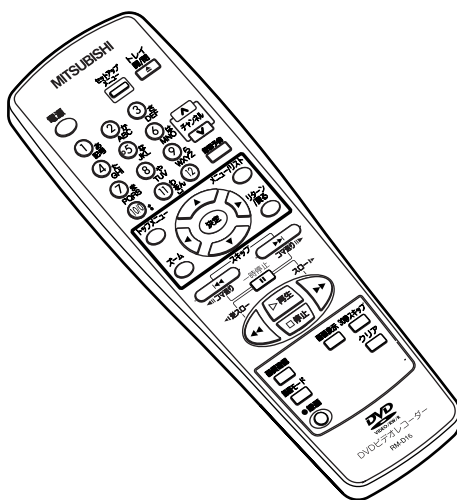
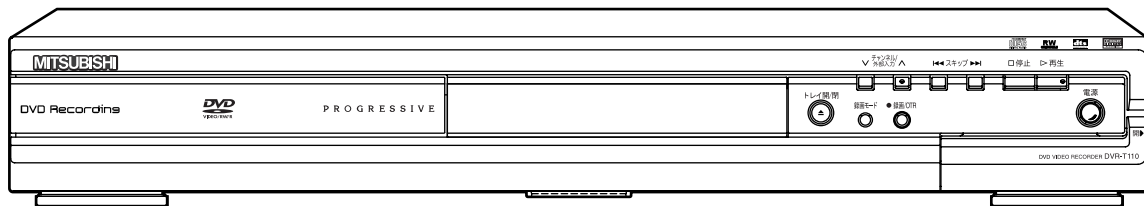
MITSUBISHI

三菱DVDビデオレコーダー

形名

DVR-T110

取扱説明書

このたびは三菱DVDビデオレコーダーをお買い上げいただきありがとうございました。

ご使用の前に、正しく安全にお使いいただくため、この「取扱説明書」を必ずお読みください。
お読みになったあとは、「保証書」と共に大切に保管し、必要なときお読みください。
「保証書」は必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめの上、お買い上げの販売店からお受け取りください。
製造番号は、品質管理上重要なものです。お買い上げの際は、製品本体と「保証書」の製造番号をお確かめください。

本機の機能向上などのサポートを受けるために必要ですので、インターネットまたは郵送で必ずユーザー登録をしていただくよう、お願いいたします。くわしくは、付属のユーザー登録ハガキをご覧ください。

はじめに

もくじ

はじめに

安全にお使いいただくために・・・・・・・・・・・・・・5
使用上のお願い・・・・・・・・・・・・・・・・・・・8
ディスクについて・・・・・・・・・・・・・・・・・10
操作の前に・・・・・・・・・・・・・・・・・・・14
各部のなまえ・・・・・・・・・・・・・・・・・・15

接続する

接続する・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・18
・アンテナ線をつなぐ・・・・・・・・・・・・・・・18
・本機とテレビをつなぐ・・・・・・・・・・・・・・20
・ビデオなど（外部入力）との接続・・・・・・・・・22
・アナログオーディオ機器との接続・・・・・・・・・23
・デジタル入力端子つきアンプとの接続・・・・・・・23
・ドルビーデジタルまたはDTS対応アンプやデコーダーとの接続 24

設定する

機能設定メニューとディスプレイメニュー画面について 25
時刻を設定する・・・・・・・・・・・・・・・・・26
・時計合わせ・・・・・・・・・・・・・・・・・・26
・自動時刻修正<ジャストクロック>・・・・・・・・・27
受信チャンネルを設定する・・・・・・・・・・・・28
・自動チャンネル設定・・・・・・・・・・・・・・28
・手動チャンネル設定・・・・・・・・・・・・・・30
音声を設定する・・・・・・・・・・・・・・・・・32
・録画音声設定・・・・・・・・・・・・・・・・・32
・二カ国語音声設定（ビデオモード）・・・・・・・・33
・外部入力音声設定・・・・・・・・・・・・・・・33

録画する

ディスクフォーマット・・・・・・・・・・・・・・34
・未使用ディスクへの録画設定・・・・・・・・・・34
・ディスクの再フォーマット・・・・・・・・・・・35
テレビ番組の録画・・・・・・・・・・・・・・・・36
・録画の画質と音声を確認する・・・・・・・・・・37
・オフタイマー録画・・・・・・・・・・・・・・・38
・オートチャプターをつける・・・・・・・・・・・39
ビデオなどからの録画・・・・・・・・・・・・・・40
・外部入力の設定・・・・・・・・・・・・・・・・40
・ビデオなどからの録画・・・・・・・・・・・・・41
ディスクをファイナライズする・・・・・・・・・・42
・ファイナライズ・・・・・・・・・・・・・・・・42
・自動ファイナライズ・・・・・・・・・・・・・・44
・ディスク保護設定・・・・・・・・・・・・・・・45

録画予約する

録画予約・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・46
・日時を指定して録画予約する・・・・・・・・・・46
・録画予約の確認、キャンセル、訂正・・・・・・・48
サテライト予約・・・・・・・・・・・・・・・・・50

再生する

再生 ・・・52
・ディスクの再生 ・・・52
・ディスクメニューから再生する ・・・56
・タイトルメニューから再生する ・・・57
応用再生 ・・・58
・マーカー設定 ・・・59
サーチ ・・・60
・タイトル／チャプターサーチ ・・・60
・トラックサーチ ・・・61
・タイムサーチ ・・・61
リピート／ランダム／プログラム再生 ・・・62
・リピート再生 ・・・62
・ランダム再生 ・・・63
・プログラム再生 ・・・63
設定を変更する ・・・64
・音声（言語）を切り換える ・・・64
・字幕を切り換える ・・・65
・カメラアングルを切り換える ・・・66
・ノイズリダクション／黒レベルを設定する ・・・66
・テレビ画面サイズを設定する ・・・67

編集する

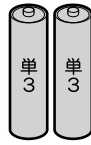
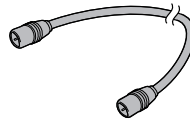
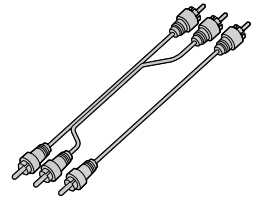
ディスク編集について ・・・68
ビデオモードのディスクを編集する ・・・70
・タイトルを消去する ・・・70
・タイトルに名前をつける ・・・72
・チャプターマーカーを設定／消去する ・・・74
VRモードのディスクを編集する（オリジナル）・・・76
・タイトルを消去する ・・・76
・タイトル保護設定 ・・・78
・タイトル保護解除 ・・・79
VRモードのディスクを編集する（プレイリスト）・・・80
・タイトルを消去する ・・・80
・プレイリストにタイトルを追加する ・・・81
・プレイリストを削除する ・・・82
・シーンを消去する ・・・83
・タイトルに名前をつける ・・・84
・チャプターマーカーを設定／消去する ・・・86
・タイトルリストの画面を設定する ・・・88
・ひとつのタイトルを分割する ・・・89
・ふたつのタイトルを結合する ・・・89

設定をかえる

設定一覧 ・・・90
・言語コード一覧表 ・・・91
言語の設定 ・・・92
画面の設定 ・・・94
・プログレッシブ出力の設定 ・・・95
音声の設定 ・・・96
視聴制限の設定 ・・・98

その他

故障かな？と思ったときは ・・・100
・エラーリスト一覧表 ・・・103
用語の解説 ・・・104
索引 ・・・106
仕様 ・・・108
アンテナの加工 ・・・109
保証とアフターサービス ・・・110

付属品が同梱されているかお確かめください。

リモコン　単3乾電池(2個)(リモコン動作確認用)　同軸ケーブル　映像・音声コード

アナログ放送からデジタル放送への移行について

デジタル放送への移行スケジュール

地上デジタル放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、そのほかの地域でも、2006年末までに放送が開始される予定です。該当地域における受信可能エリアは、当初限定されていますが、順次拡大される予定です。地上アナログ放送は2011年7月に、BSアナログ放送は2011年までに終了することが国の方針として決定されています。

アナログ放送受信チューナー内蔵の録画機器でデジタル放送を録画するには

別売りのデジタルチューナーまたはデジタルチューナー内蔵テレビと、お手元の録画機器を接続することにより、デジタル放送を録画頂けます。ただし、録画機器の種類により、接続方法は異なります。また、録画機器により録画画質は異なります。番組によっては、著作権保護の目的により、録画や一度録画した番組のダビングができない場合があります。

著作権について

■ **ディスクを無断で複製、放送、上映、有線放送、公開演奏、レンタル（有償、無償を問わず）することは、法律により禁止されています。**

■ **ビデオデッキなどを接続してディスクの内容を複製しても、コピー防止機能の働きにより、複製した画面は乱れます。**

■ 本製品は、著作権保護技術を採用しており、マクロビジョン社およびその他の著作権者が保有する米国特許及びその他の知的財産権によって保護されています。

■ この著作権保護技術の使用は、マクロビジョン社の許可が必要で、また、マクロビジョン社の特別な許可がない限り家庭用及びその他の一部の観賞用の使用に制限されています。分解したり、改造することも禁じられています。

■ ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby、ドルビーおよびダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。

■ DTS、DTSデジタルサラウンドは、デジタルシアターシステムズ社の登録商標です。

■ DVDロゴは、DVDフォーマットロゴライセンシング株式会社の登録商標です。

本機とプログレッシブ対応テレビの互換性について

■ **本機のプログレッシブ出力（525P/480P）はマクロビジョンコピーガード方式に対応しています。プログレッシブテレビによっては本機のプログレッシブ出力に対応しておらず、映像に悪い影響が生じる可能性があります。**

■ **プログレッシブ映像出力においてこのような問題が起きた場合は、かんたん設定メニュー［➡ 25ページ］または詳細設定メニューでプログレッシブ出力の設定を「切」にしてください。［➡ 95ページ］**

リサイクルについて

本製品の梱包材はリサイクルができ、再利用が可能です。お住まいの地域のリサイクルに関する取り決めにしたがって梱包材を処分してください。乾電池は、投棄や焼却処分をしないで、化学廃棄物に関する地元自治体の規制にしたがって処分してください。

安全にお使いいただくために

■ 誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

⚠警告　誤った取り扱いをしたときに、死亡や重傷などの重大な結果に結びつく可能性があるもの	⚠注意　誤った取り扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの

■ 図記号の意味は次のとおりです。

絶対に行わないでください	絶対に分解・修理はしないでください	絶対に触れないでください
絶対に水にぬらさないでください	絶対にぬれた手で触れないでください	指のケガに注意してください
必ず指示にしたがい、行なってください	必ず電源プラグをコンセントから抜いてください	手をはさまないよう注意してください

⚠警告

万一異常が発生したときは、電源プラグをすぐ抜く!!

異常のまま使用すると、火災や感電の原因となります。すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店に修理をご依頼ください。

プラグを抜く

使用禁止

煙がでている、変なにおいがするなど、異常なときは、電源プラグをすぐ抜く!!

異常状態のまま使用すると、火災や感電の原因となります。すぐに電源を切ったあと電源プラグをコンセントから抜き、煙がでなくなるのを確認して、販売店に修理をご依頼ください。

分解禁止

キャビネット(天板)をはずしたり、改造しない

火災や感電の原因となります。また、レーザー光が目に当ると、視力障害をおこす原因となります。内部の点検・調整・修理は、販売店にご依頼ください。

禁止

不安定な場所には置かない

ぐらついた台の上や傾いた所などに置くと、落ちたり倒れたりして、けがの原因となります。

使用禁止

落としたり、キャビネット(天板)を破損した場合は使わない

火災や感電の原因となります。

水ぬれ禁止

花びんやコップ、植木鉢などを上に置かない

内部に水や異物が入ると、火災や感電の原因となります。

水ぬれ禁止

水でぬらさない

火災や感電の原因となります。
雨天、降雪中、海岸、水辺などの屋外や、窓辺での使用は、特にご注意ください。

⚠警告

禁止

異物を入れない
（特にお子様にご注意を）

トレイ開閉口や通風孔から金属類や燃えやすいものなどが入ると、火災や感電の原因となります。

禁止

電源コードを傷つけない
- 引っ張らない
- ねじらない
- 無理に曲げない
- 束ねない
- 加熱しない
- 加工しない
- 重いものをのせない

コードが傷ついて、火災や感電の原因となります。電源コードの芯線が露出したり断線するなど、コードが傷んだときは、すぐに販売店に修理をご依頼ください。

接触禁止

雷が鳴りだしたら、電源コードには触れない

感電の原因となります。

交流100V

電源は交流100Vを使う

交流100V以外の電源で使用すると、火災や感電の原因となります。

禁止

タコ足配線をしない

火災の原因となります。

ぬれ手禁止

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

感電の原因となります。

⚠注意

設置禁止

設置時は、次のような場所には置かない
- 湿気やほこりの多い場所
- 油煙や湯気が当たる場所
- 直射日光の当たる場所
- 熱器具の近く
- 閉めきった自動車内など、高温になるところ

このような場所に置くと、ショートや発熱、電源コードの被膜が溶けるなどして、火災や感電、故障、変形の原因となることがあります。

禁止

風通しの悪いところ、狭いところに置かない
- 押し入れや本棚などに押し込まない
- じゅうたんや布団の上に置かない
- テーブルクロスなどをかけない

内部に熱がこもり、火災や感電、故障、変形の原因となることがあります。

禁止

テレビなどの重いものを上に置かない
- 上にのらない（特にお子様にご注意を）
- トレイの前に物を置かない

バランスがくずれて倒れたり、落下して、けがや故障の原因となることがあります。

⚠注意

禁止

接続したまま移動させない

電源コードが傷つき、火災や感電の原因となることがあります。電源コードや接続コードをはずしたことを確認してから移動させてください。
また、ディスクは取り出しておいてください。

トレイ開閉口から手を入れない
(とくにお子様にご注意を)

指のケガに注意

手はさみ注意

手がはさまれ、けがの原因となることがあります。万一、手をはさまれたときは、無理に引き抜かず、電源を切ったあと電源プラグをコンセントから抜いて、販売店にご連絡ください。

内部清掃

3年に一度は、内部の清掃を販売店に依頼する

内部にほこりがたまったまま長い間掃除をしないと、火災や故障の原因となることがあります。特に湿気の多くなる梅雨期の前に行うのが効果的です。内部掃除費用については、販売店にご相談ください。

ほこりを取る

電源プラグのほこりなどは定期的に取り、差し込みの具合を点検する

ほこりなどがついたり、コンセントへの差し込みが不完全な場合は、火災や感電の原因となることがあります。1年に1回はプラグとコンセントの定期的な清掃をし、最後までしっかり差し込まれているか点検してください。

禁止

ひび割れ、変形、または接着剤などで補修したディスクは使用しない

飛び散ってけがの原因となることがあります。

プラグを持つ

電源プラグを持って抜く

電源コードを引っ張ると、コードに傷がつき、火災や感電の原因となることがあります。

プラグを抜く

お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜いて行う

感電の原因となることがあります。

プラグを抜く

長時間の外出や旅行のときは、電源プラグをコンセントから抜いておく

正しく入れる

乾電池はプラス(+)とマイナス(–)の向きを正しく入れる

間違えると、乾電池の破裂や液もれによって、火災やけが、周囲を汚す原因となることがあります。

禁止

乾電池は指定以外のものを使わない

- 種類の異なるものを混ぜて使わない
- 新しいものと古いものを混ぜて使わない

指定以外のものを使うと、乾電池の破裂や液もれによって、火災やけが、周囲を汚す原因となることがあります。

禁止

分解したり、ショートさせたり、火の中に投入しない

禁止

乾電池を充電しない
充電式の電池は使用しない

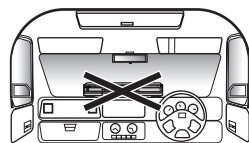
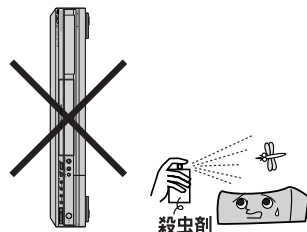
使用上のお願い

置き場所や取り扱い

■ ほかの機器と近づけすぎると、機器がお互いに悪影響を与えることがあります。
■ 本機をテレビやビデオデッキと上下に重ねて置くと、映像や音声が乱れたりディスクがでないなどの故障の原因となることがあります。
■ 本機の近くで携帯電話やPHSを使用すると、映像や音声にノイズが入ることがありますので、本機からできるだけ離してご使用ください。
■ 本機を移動する場合は、ディスクを取り出して行なってください。
■ 強い磁気を持っているものを近づけると、映像や音声に悪影響を与えたり、記録が損なわれることがあります。
■ タテ置きではご使用にならないでください。
■ キャビネットに殺虫剤など、揮発性のものをかけないでください。
また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させたままにすると、変質したり塗装がはげるなどの原因となります。
■ ワックスのかかった床などに直接置くと、本機底面のすべり止め用ゴムと床材の密着性が上がり、床材のはがれや着色の原因となることがあります。
■ ご使用にならないときは、ディスクを取り出し電源を切ってください。
■ 長期間ご使用にならないときは、液もれを防ぐため、リモコンの乾電池を取り出しておいてください。

殺虫剤

■ 本機は日本国内専用です。放送方式、電源電圧の異なる海外では使用できません。また、海外でのアフターサービスもできません。 (This unit is designed for use in Japan only and cannnot be used in any other country. No servicing is available outside of Japan.)
■ 本機は車載用ではありませんので、お車の中では使用しないでください。また、自動車内に放置しないでください。

■ 車載で使用した場合、車特有のノイズをひろい、音声や画像が乱れます。
■ 窓を閉めきった自動車内では、夏場は高温になり、キャビネットが変形し、発火、発煙事故の恐れがあります。また冬場や雨期には結露が発生し、本機の故障の原因になります。
■ 市販されている電源コンバータなどや、お車に付いているACコンセントを使って本機を使用しないでください。

ディスクの取り扱い

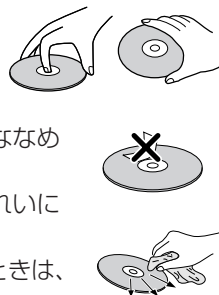
■ 再生面に触れないようにディスクの端を持ってください。

■ 紙やシールなどを貼ったり、傷をつけたりしないでください。
■ 直射日光の当たる場所や熱器具のそばなど高温になる場所には置かない。
■ 使用後は、**所定のケースに入れて、保管してください**。ケースにいれずに重ねたり、ななめに立てかけて置くとソリの原因になります。

■ 指紋やほこりによるディスクの汚れは、音質や画質低下の原因となります。いつもきれいに

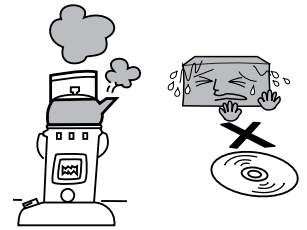
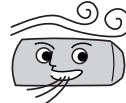
清掃しておきましょう。

■ お手入れは、柔らかい布でディスクの中心から外のほうへ軽くふきます。汚れがひどいときは、柔らかい布を水に浸し、よくしぼってからふき、乾いた布で水気をふき取ってください。

■ ベンジン/レコードクリーナー/静電気防止剤などは、逆にディスクを傷めることがありますので、使わないでください。
■ 本機で使用できるディスクについては[➡ 10ページ]をご覧ください。

レーザーピックアップについて

■ この取扱説明書の該当部分と「故障かな？と思ったときは」をお読みになり、操作を行なってもレコーダーが正常に動作しない場合は、レーザーピックアップが汚れている可能性があります。点検・清掃については、お買い上げの販売店にご相談ください。

結露（つゆつき）について

■ 暖かい部屋の窓ガラスに水滴がつくことがあります。これを**結露**（またはつゆつき）と呼びます。本機に結露が発生した場合は、本機内部のピックアップレンズやディスクに水滴がつきます。乾燥させないかぎり、本機はご使用になれません。
■ 結露が発生した場合はディスクを本機に挿入しないでください。（本機を傷めてしまいます。）
結露が発生している場合に、ディスクを本機に挿入すると、ディスク信号が読み取れず、本機が正常に動作しないことがあります。
■ 本機はよく乾燥した状態でお使いください。
結露が発生した場合、電源プラグをコンセントへ差し込み、電源を入れて約１～２時間乾燥するまで放置した上で本機をご使用ください。
■ 次のようなときに結露になりやすいので、ご注意ください。
- 本機を寒いところから暖かい部屋に移動したとき
- 急に部屋を暖房したとき
- エアコンなどの冷風が直接当たるところ
- 湿気の多いところ

お手入れについて

■ キャビネットや操作パネルの汚れは、柔らかい布で軽くふき取ってください。
汚れのひどいときは、水でうすめた中性洗剤にひたした布をよく絞ってからふき取り、最後にかわいた布でからぶきしてください。中性洗剤をご使用の際は、その注意書をよくお読みください。
■ シンナー、ベンジンなどは使用しないでください。
傷んだり、塗料がはがれたりすることがあります。
■ 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書にしたがってください。

中性洗剤

アンテナについて

■ 妨害電波をさけるために、電線や道路などからなるべく離してください。
■ 風雨にさらされているので、定期的に点検・交換することをおすすめします。
■ アンテナ工事には、技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。

はじめに
接続
設定
録画
録画予約
再生
編集
設定変更
その他

ディスクについて

本機で使用できるディスク

本機で使用できるディスクは以下のとおりです。

	ディスクの種類		録画方式(フォーマット)	ディスクの内容	ディスク盤の大きさ
録画・再生	DVD-RW	Ver.1.1 Ver.1.1(CPRM対応)*1 Ver.1.1/2×(CPRM対応)*1 Ver.1.2/4×(CPRM対応)*1	VRモード ビデオモード	音声＋映像 （動　画）	12cm盤 片面/両面1層 8cm盤 片面1層 *2
	DVD-R	Ver.2.0 Ver.2.0/4× Ver.2.0/8×	ビデオモード	音声＋映像 （動　画）	12cm盤 片面/両面1層 8cm盤 片面1層 *2
再生のみ	DVDビデオ	リージョン番号	ビデオモード	音声＋映像 （動　画）	12cm盤 8cm盤
	音楽用CD		音楽用CD フォーマット	音声	12cm盤 8cm盤
	CD-R/CD-RW		音楽用CD フォーマット	音声	12cm盤 8cm盤

*1　BSデジタル放送などの「1回だけ録画可能」の番組を録画することができます。
*2　ディスクによっては録画できない場合があります。

- 本機はアダプターなしで使用できます。8cmアダプター（CD用）は使用しないでください。
- 本機はNTSC（日本のテレビ方式）以外の方式で録画されたDVDディスクは再生できません。
- 上記のロゴマークが入ったディスクをご使用ください。規格外ディスクを使用されても、再生の保証や画質・音質の保証は致しかねます。

■リージョン番号（再生可能地域番号）
DVDビデオには、リージョン番号（再生可能地域番号）が設けられています。本機で再生するためにはリージョン番号ALL、2が含まれるDVDディスクでなければなりません。ほかのリージョン番号の記載されたDVDディスクを再生することはできません。

本機で使用できないディスク

■次のディスクは、録画・再生できません。

- 以下の録画方式（フォーマット）のディスク

CD-G、フォトCD、CD-ROM、CD-I、VCD、CD-TEXT、CD-EXTRA、SVCD、SACD、PD、CDV、CVD、DVD-ROM、DVD-RAM、DVDオーディオ、+R/RW、DVD-R DL、DVD-R（VRモード）

- 特殊な形のディスク（ハート形や六角形など）
- データが記録されていないディスク
- NTSC方式以外（PALなど）で記録されたディスク
- リージョン番号に「2」が含まれていないディスク
- 静止画（JPEGファイル）が含まれているビデオモードのDVD-RW
- 音楽CDフォーマット以外で記録されたCD-R/RW
- 音楽と静止画（JPEGファイル）が混在したCD-R/RW
- MP3やJPEGファイルが記録されたディスク
- デュアルディスク（CD/DVD）

■次のようなディスクは再生できないことがあります。

- 著作権保護を目的とした信号（コピーコントロール信号）の入った音楽用CD
- 無許諾のディスク（海賊版のディスク）
- 紙やラベル、シールなどが貼られたディスク
- セロハンテープやレンタルディスクのラベルなどののりがはみ出したり、はがしたあとのあるディスク
- 記録領域が少ないディスク（直径55ミリ以下）
- 汚れや傷のあるディスク

■次のような原因で再生できないことがあります。

- 本機のレンズに汚れがあるとき
- パソコンを使ってディスクを録画したとき（詳しくはソフトウェアの製造元にご確認ください。）
- ディスクの記録状態/ディスク自体の状態
- 記録に使用したレコーダーの種類

■録画できるディスクの種類

本機ではDVD-RWとDVD-Rに録画できます。
ビデオ機器用（「DVD-VIDEO」、「for VIDEO」、「for General」、「録画用」などと表記されている）ディスクをお使いください。

DVD-RW

DVDならではの高音質な音声と高画質な映像を約1000 回繰り返し録画することができるディスクです。

- 録画方式を選べます。（VRモード/ビデオモード）
- 本機で録画できるディスクにはVer.1.1、Ver.1.1（CPRM）、Ver.1.1/2×（CPRM）、Ver.1.2/4×（CPRM）があります。
- 本機では6倍速のディスクには録画できません。

DVD-R

DVD-RW同様の高品質な映像を一度だけ、ビデオモードで録画することができるディスクです。

- ディスクがいっぱいになるまで本機で追加録画/編集ができます。（ただし、消去をしても空き容量は増えません。）
- 録画後にファイナライズすると、ほかのDVDプレーヤーで再生できるようになります。（ただし、ファイナライズ後は録画や消去などはできません。）
- 本機で録画できるディスクにはVer.2.0、Ver.2.0/4×、Ver.2.0/8×があります。

Point

- 本機が対応していない録画方式（フォーマット）のディスクは再生しないでください。誤って再生すると、大音量によってスピーカーを破損する原因となることがあります。

推奨ディスクについて

本機の性能を十分に発揮するため、次のメーカー製ディスクの使用をおすすめします。

- DVD-R×4　maxell
- DVD-R×8　三菱化学
- DVD-RW×2　TDK
- DVD-RW×4　JVC

- 上記推奨メーカー製のディスクであっても、動作を保証するものではありません。
- デジタル放送などの「1回だけ録画可能」の番組を録画するときは、CPRM対応のDVD-RWディスクを使用してください。

DVDビデオの機能/操作制限

- DVDビデオは、制作者の意図により操作や機能が本書の説明と違ったり、一部の操作を禁止している場合があります。
- テレビ画面に赤色の“🚫”が表示された場合、ディスク側、または本機で操作を禁止しています。ディスクの説明書もあわせてご覧ください。
- メニュー画面や操作内容が表示されたときは、表示の内容にしたがって操作してください。

■録画方式について

DVD-RWディスクに録画するときは、「ビデオモード」か「VRモード」のどちらかの録画モードを選択できます。
DVD-Rディスクに録画するときは、自動的に「ビデオモード」で録画されます。

VRモード

DVD-RWの基本的な録画方式で、本機のいろいろな編集機能が楽しめる録画方式です。

- 繰り返し録画・消去ができます。消去することで、録画できる時間も増えます。
- ディスクに空きがある限り、追加録画ができます。ファイナライズをした後でも、追加録画や映像の消去ができます。
- 「1回だけ録画可能」の番組を録画できます。(CPRM対応ディスクのみ可能)
- 録画したディスクはDVD-RW（VRモード）対応DVDプレーヤー/レコーダーでのみ再生ができます。(ファイナライズが必要な場合があります。)
- VRモードで録画されたDVD-RWが再生できるDVDプレーヤー/レコーダーには、RW COMPATIBLE の表示が付いています。(「1回だけ録画可能」の番組を録画したディスクは、CPRM対応機器で再生が可能です。)

ビデオモード

市販のDVDプレーヤーやDVD-ROMドライブと互換性のある録画方式です。

- 繰り返し録画や上書き録画はできません。
- ファイナライズをするまでは本機でのみ再生、追加録画、編集ができます。(編集機能は制限されます。)
- ファイナライズ後は、ほかのDVDプレーヤーで再生できます。(すべてのDVDプレーヤーでの再生を保証するものではありません。)
- 「1回だけ録画可能」の番組は録画できません。
- 二カ国語放送を録画するときは、主音声／副音声のいずれか選択した音声のみの記録となります。
- DVD-RW に録画した場合、ファイナライズ前であれば最後に録画したタイトルを消去すると空き時間が増えます。
- DVD-RW/Rへのビデオモードによる録画は、2000年にDVDフォーラムで承認された新しい規格であり、この規格への対応はDVD再生機メーカー各社の任意です。そのため、DVDプレーヤーやDVD-ROMドライブによって再生できないことがあります。

■録画モードについて

録画モード

録画できる時間/画質は選択した録画モードによって以下のようになります。(VRモード/ビデオモード)

録画モード	録画時間*	画質/音質	録画モード	録画時間*	画質/音質
XP	60分	☆☆☆☆☆☆	EP	360分	☆☆☆
SP	120分	☆☆☆☆☆	SLP	480分	☆☆
LP	240分	☆☆☆☆	SEP	600分	☆

* 4.7GBのディスク使用時。録画時間は目安です。
* 長時間録画モードにすると画質と音質は悪くなります。
*** SLPまたはSEPは、本機で長時間録画/再生するためのモードです。他機で再生できない場合があります。**

Point

- 本機での時間表示は、実際の録画・再生時間より0.1%程度短く表示されます。(1秒あたり29.9フレームの映像を便宜上30フレームとして計算するため)
- **可変ビットレート方式（VBR）で録画を行うため、映像によって表示の残量時間よりも記録時間が短い場合があります。**

はじめに 接続 設定 録画 録画予約 再生 編集 設定変更 その他

■録画の制限について

録画の制限

特定の衛星放送などには録画を制限するコピー制御信号が含まれています。**コピー制御信号には次の3種類があり、信号の種類により、録画できない場合があります。**

コピー制御信号の種類	内容
制限なしに録画可能	制限なし（個人利用に限ります）
1回だけ録画可能	「CPRM対応」のDVD-RW Ver.1.1、Ver.1.2で録画可能（VRモードのみ）
録画禁止	録画不可（著作権保護のため）

「CPRM」（Content Protection for Recordable Media）とは？
「1回だけ録画可能」の放送番組の録画に対してスクランブル処理をするコピー防止システムです。本機はCPRMに対応しており、1回だけ録画可能の放送番組を録画できますが、それらの録画のコピーは作成できません。録画された番組は、CPRM対応機器で再生することができます。

録画できない映像について

- 本機は複製防止機能（コピーガード）を搭載しており、複製を制限する信号が入ったソフトや放送番組は録画できません。
  例）• DVDビデオ
  • CS放送のペイパービューなど
- 本機の外部入力端子（L1、L2）につないだ機器の映像にコピーガード（録画禁止のコピー制御信号）が含まれている場合、正しく映らない場合があります。このような機器は、本機を通さず直接テレビに接続してください。
- 録画中の映像に途中から複製禁止信号が入っている場合、録画が一時停止状態になります。複製禁止信号がなくなると再び録画を開始します。

■ディスクの構成について

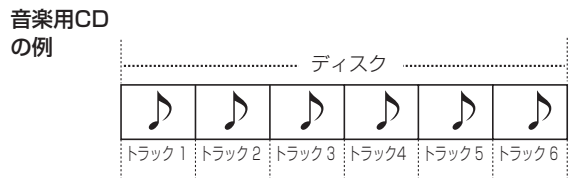
DVD-RW/R・DVDビデオの場合

- **DVD-RW/Rに録画した場合は**1回の録画が1タイトルとなり、自動で設定したごとにチャプターが区切られます。（VRモードの場合、好みの場面にチャプターマークを入れられます。）
- **DVDビデオの映画などでは**、ふつう1つの映画が1つのタイトルに対応し、複数のチャプターで構成されています。

DVD-RW/Rの例

音楽用CDの場合

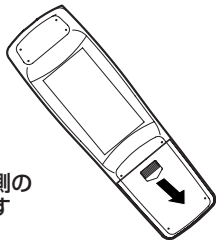
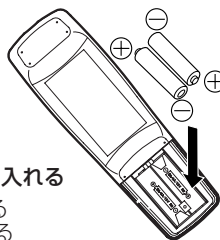
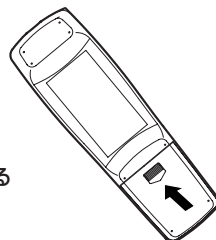
音楽用CDでは、ディスクをトラックという単位で分けています。（一般的には、1曲が1つのトラックに対応しています。またさらに、トラックがインデックスという単位で分けられている場合もあります。）本機はインデックスの表示、サーチには対応していません。

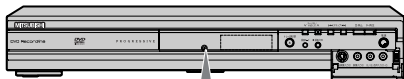
音楽用CDの例

こんなときは、こんなディスクを（おすすめのディスク）

やりたいこと	DVD-RW（VRモード）	DVD-RW（ビデオモード）	DVD-R	備考
• 録画したディスクをほかのDVDプレーヤーやパソコンで再生する	○*1	○	○	ファイナライズが必要［➡ 42ページ］
• 本機で録画したディスクを編集して楽しむ	○			
• 見たあとに、全部消して新しく録画する	○	○		
• 「1回だけ録画可能」の番組を録画する	○			CPRM対応ディスクのみ可能
• 長期保存や、消されては困る映像を録画する			○	

*1 DVD-RW（VRモード）対応DVD プレーヤー／レコーダーでのみ再生可能です。

操作の前に

リモコン電池の入れかた

1 リモコン裏側のフタをはずす

2 乾電池（単3形）を入れる
●(＋)(−)を確かめる
●(−)側を先に入れる

3 フタをつける

リモコンの操作方法

リモコン受光部にむけて操作してください。

受信許容範囲
距離
本機正面より約7メートル以内
角度
本機正面より左右約30度以内5m以内、上約15度以内5m以内、下約30度以内3m以内

Point
- リモコン操作ができる距離が短くなってきたら、乾電池が消耗しています。新しい乾電池に交換してください。(※付属の乾電池は動作確認用です。)
- 長期間使用しないときは、リモコンから乾電池を取り出してください。
- 本機を直射日光の当たる場所に置かないでください。誤動作する場合があります。
- アルカリ乾電池とマンガン乾電池を一緒に入れないでください。
- 古い乾電池と新しい乾電池を一緒に入れないでください。

「アルカリ乾電池ご使用の注意」
アルカリ乾電池は、外枠がプラス極になっているために、リモコンのマイナス極バネが乾電池のマイナス極と被覆（外枠の被覆がはがれている場合）に同時に接触した場合、乾電池そのものがショート（短絡）状態になり、ショートした部分が発熱しやけどする危険があります。
アルカリ乾電池をご使用になる場合は、被覆がやぶれたり、はがれていないものをご使用ください。

この取扱説明書の見かた

本文見出し下部や注意書き部分に下記の用語が記されています。それぞれの意味は次の通りです。

DVD-RWディスク（ビデオモード）で楽しめる機能を表します。

DVD-RWディスク（VRモード）で楽しめる機能を表します。

DVD-Rディスクで楽しめる機能を表します。

DVDビデオディスクで楽しめる機能を表します。

音楽用CDディスクで楽しめる機能を表します。

この取扱説明書では操作の説明をリモコン主体で行なっています。

ドルビーデジタルレコーディングによって、記録型DVD上に高品質のビデオとステレオ音声を記録することができるようになります。
この技術をPCM記録の代わりに用いることで、記録容量を節約することが可能となり、より高い解像度（ビットレート）の映像、または、より長い記録時間を実現することが可能になります。
ドルビーデジタルレコーディングを用いて作成したDVDはすべてのDVDビデオプレーヤーで再生することが可能です。
注：使用した記録型DVDに対してプレーヤーが互換性を持っている場合。

リモコン

セットアップメニューボタン
(25ページ)
設定メニューを表示します。
トレイ開閉⏏ボタン
(36、52ページ)
ディスクトレイの出し入れをします。
電源ボタン
電源の「入」「切」に使用します。
数字ボタン(0〜12)
(37ページ)
チャンネル選択や数字、文字入力をします。
チャンネル ∧/∨ ボタン
(29、37、41ページ)
チャンネルを変更します。
録画予約ボタン
(46ページ)
録画予約を設定します。
トップメニューボタン
(53、57ページ)
ディスクメニューを表示します。
メニュー/リストボタン
(53、56ページ)
DVDビデオ再生中に、ディスクメニューを表示します。
カーソル/決定ボタン
項目の選択や決定/実行をします。
ズームボタン
(59ページ)
再生の映像を一部拡大表示します。
リターン/戻るボタン
(28ページ)
ひとつ前の設定画面に戻ります。
スキップ(コマ送り)⏮/⏭ボタン
一時停止⏸ボタン
再生▷ボタン
停止□ボタン
早送り/早戻し(スロー/逆スロー)
◀◀/▶▶ボタン
再生や停止など本機の基本操作に使用します。
画質確認ボタン
(37ページ)
録画する映像の画質と音声を確認します。
録画モードボタン
(36ページ)
録画モードを選択します。
録画ボタン
(37ページ)
録画します。
30秒スキップボタン
(58ページ)
再生中に30秒早送りします。
クリアボタン
(31ページ)
設定を取り消します。
画面表示ボタン
(25ページ)
ディスプレイメニューを表示します。
MITSUBISHI
DVDビデオレコーダー
RM-D16

各部のなまえ つづき

前 面

( ) 内の番号は、本文で説明しているおもなページです。

1 **電源ボタン**
電源の「入」「切」に使用します。

2 **再生ボタン**（52ページ）
ディスクの再生を開始します。

3 **停止ボタン**（37、52ページ）
ディスクの再生／録画を止めます。

4 **スキップボタン**（60ページ）
チャプター（トラック）を頭出しします。

5 **チャンネル/外部入力ボタン**（29、37、41ページ）
チャンネルを変えます。

6 **トレイ開/閉ボタン**（36ページ）
ディスクトレイを出し入れします。

7 **表示管**

8 **ディスクトレイ**（36ページ）
ディスクトレイがでている状態でディスクをセットします。

9 **音声入力（L2）端子**
外部機器との接続に使用します。

10 **映像入力（L2）端子**
外部機器との接続に使用します。

11 **S映像入力（L2）端子**
S端子つき外部機器との接続に使用します。

12 **録画/OTRボタン**（37～38ページ）
ディスクの録画を開始します。

13 **録画モードボタン**（36ページ）
録画モードを切り換えます。

14 **リモコン受光部**

後 面

1 **電源コード**
プラグをAC100Vのコンセントに差し込みます。

2 **同軸デジタル音声出力端子**（23ページ）
市販のオーディオ用同軸デジタルケーブルを接続します。

3 **映像出力端子**（20ページ）
テレビと接続します。

4 **S映像出力端子**（20ページ）
S端子つきテレビと接続します。

5 **S映像入力（L1）端子**
S端子つき外部機器との接続に使用します。

6 **映像入力（L1）端子**
外部機器との接続に使用します。

7 **VHF/UHFアンテナ入力端子**（18～19ページ）
アンテナ線を接続します。

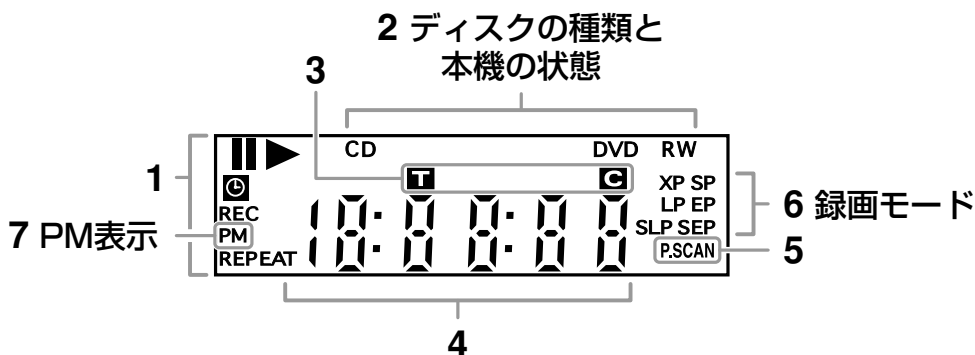
8 **音声出力1、2端子**（20～21、23ページ）
アナログオーディオ機器やテレビと接続します。

9 **D1/D2映像出力端子**（21ページ）
D端子つきテレビと接続します。

10 **音声入力（L1）端子**
外部機器との接続に使用します。

11 **VHF/UHFアンテナ出力端子**（18～19ページ）
付属の同軸ケーブルを接続します。

表示管について

2 ディスクの種類と本機の状態
3
1
7 PM表示
6 録画モード
5
4
CD DVD RW XP SP LP EP SLP SEP P.SCAN REC PM REPEAT

1. 本機の状態

▮▮ ：ディスク再生が一時停止・コマ送り・スロー再生・逆スロー再生のときに点灯

▶ ：ディスクを再生・早送り再生・早戻し再生・スロー再生・逆スロー再生しているときに点灯

◷ ：録画予約/サテライト予約スタンバイ中、または録画予約/オフタイマー録画/サテライト予約動作中に点灯
録画予約終了後に点滅

REC ：録画中に点灯
一時停止しているときに点滅

REPEAT ：
リピート再生中に点灯

2. ディスクの種類と本機の状態

CD ：電源が入った状態で、本機に音楽用CDを挿入しているときに点灯

DVD ：
電源が入った状態で、本機にDVDディスクを挿入しているときに点灯

DVD R ：
電源が入った状態で、本機にDVD-Rディスクを挿入しているときに点灯

DVD RW ：
電源が入った状態で、本機にDVD-RWディスクを挿入しているときに点灯

3. タイトル/トラック/チャプターマーク

T ：タイトル/トラック番号表示中に点灯

C ：チャプター番号表示中に点灯

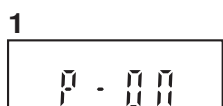
4. 共通表示管（以下を表示します）

- 再生時間
- タイトル/チャプター/トラック番号
- 録画時間
- 時計
- チャンネル番号
- オフタイマー録画の残り時間

5. P.SCAN ：プログレッシブ出力が「入」のときに点灯

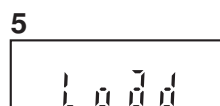
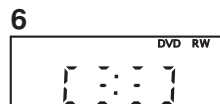
6. 録画モード
録画モードを表示

7. PM表示
時計表示が午後のときに点灯

■ディスプレイ表示について

1
本機の電源を入れたときに表示します。

2
本機の電源を切ったときに表示します。

3
ディスクトレイが開いているときに表示します。

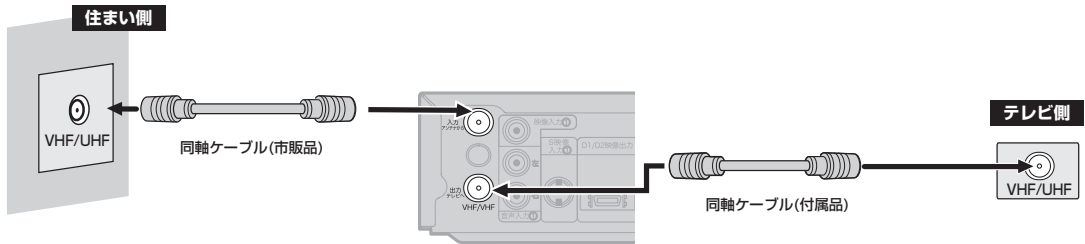
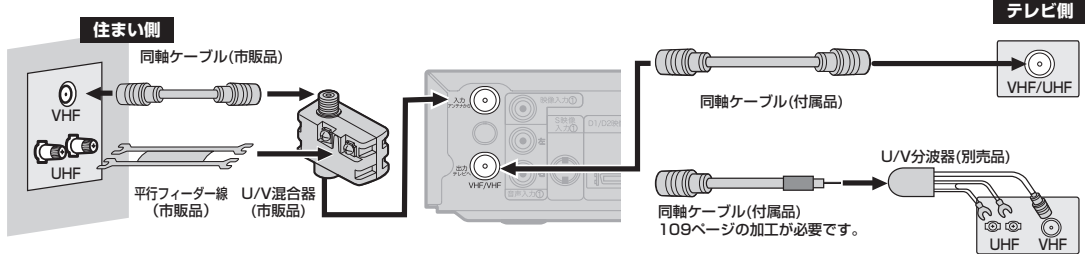
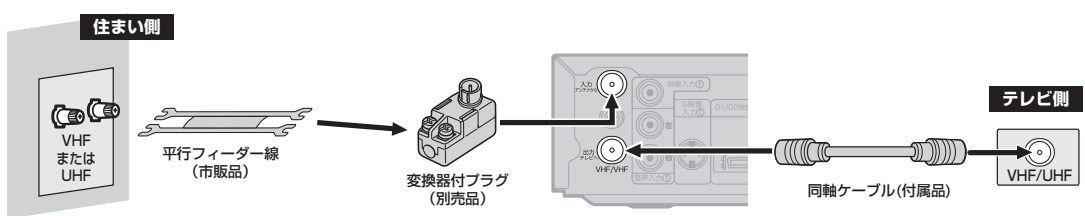
4
ディスクトレイが閉じているときに表示します。

5
ディスクを読み込んでいるときに表示します。

6
ディスクにデータを書き込んでいるときに表示します。

接続する

アンテナ線をつなぐ

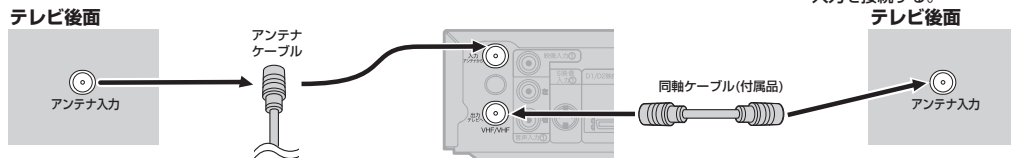
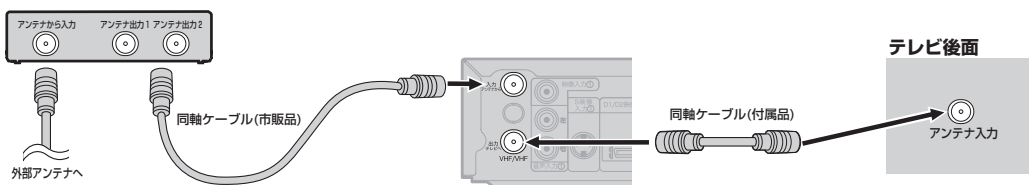
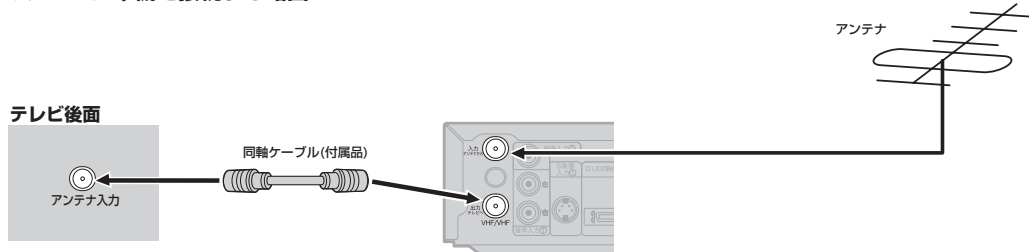
アンテナ線の接続をしないと、テレビ放送の録画はできません。
同軸ケーブルをU/V分波器(別売品)に取りつけるには加工が必要です。
詳しくは、[➥ 109ページ]をご覧ください。
壁にアンテナ端子がある場合は、同軸ケーブル（市販品）を使用してアンテナ端子と本機を接続します。また同軸ケーブル（付属品）を使用し本機とテレビを接続してください。

接続に使う部品（必要に応じて市販品または付属品、別売品をお使いください）				
同軸ケーブル（付属品）	同軸ケーブル（市販品）	U/V混合器（市販品）	U/V分波器 (別売品：DAR-VU1)	変換器付プラグ (別売品：DAR-AH1)

住まい側にVHF/UHF混合アンテナ端子がついている場合

住まい側にVHFとUHFアンテナ端子の両方がついている場合

住まい側にVHFまたはUHFアンテナ端子がついている場合

現在お使いのテレビに本機を接続する場合

① テレビのアンテナ入力に接続している、アンテナケーブルをはずす。

② はずしたアンテナケーブルを、本機の「入力アンテナから」へ接続する。

③ 付属の同軸ケーブルを使い、本機の「出力テレビへ」とテレビのアンテナ入力を接続する。

現在お使いのテレビに本機を接続する場合（電波が弱い場合の接続方法）

お使いのテレビに本機を接続する略図

Point

アンテナ接続について…

- お手持ちのテレビやお住まいの地域によってアンテナ線の種類やテレビとの接続方法は違います。
- アンテナ線の種類により、変換器付プラグ(別売品)やU/V混合器(別売品)が必要です。
- アンテナ線の加工や別売品の取り付けかたは、109ページをご覧ください。
- 電波が弱い地域の場合、「アンテナブースター（市販品）」をご使用いただくことにより、電波の強さを全体に増幅させることはできますが、ノイズも同じく増幅されるために、テレビ画像にノイズが残る場合があります。詳しくは販売店にご相談ください。

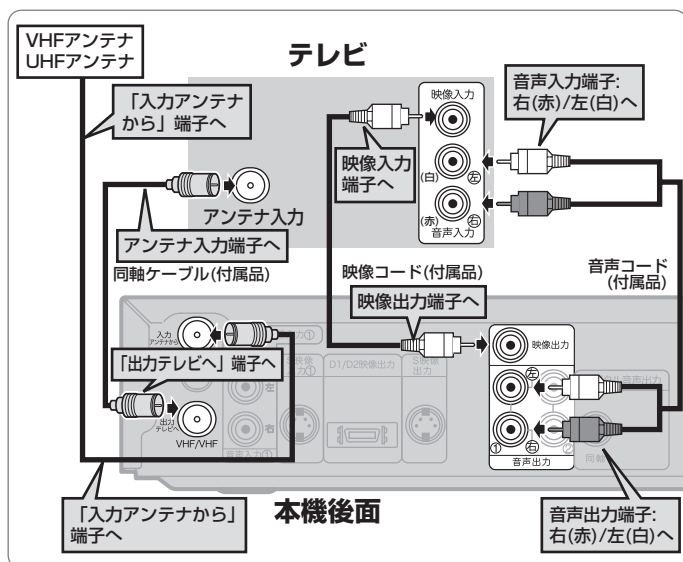
はじめに
接続
設定
録画
録画予約
再生
編集
設定変更
その他

本機とテレビをつなぐ

接続を始める前に

■ 本機の電源プラグをコンセントから抜いた状態で、各機器との接続を行なってください。
■ 接続する機器の電源を必ず「切」にしてください。
■ 接続する機器の取扱説明書もよくお読みください。

映像/音声入力端子つきテレビに本機を接続する場合（基本接続）

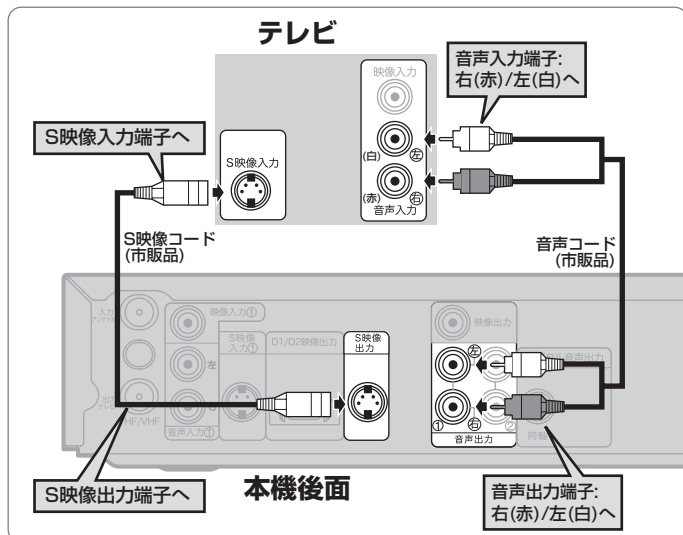
本機の映像を見るときは、テレビの入力切換をDVDビデオレコーダーがつながれている入力に切り換えてください。

※本機のプログレッシブ出力は、必ず「切」にしてください。（かんたん設定メニューまたは詳細設定メニューでプログレッシブ出力の設定を「切」にし、本機表示管の「P.SCAN」を消灯させてください。）
[➥ 95ページ]

Point

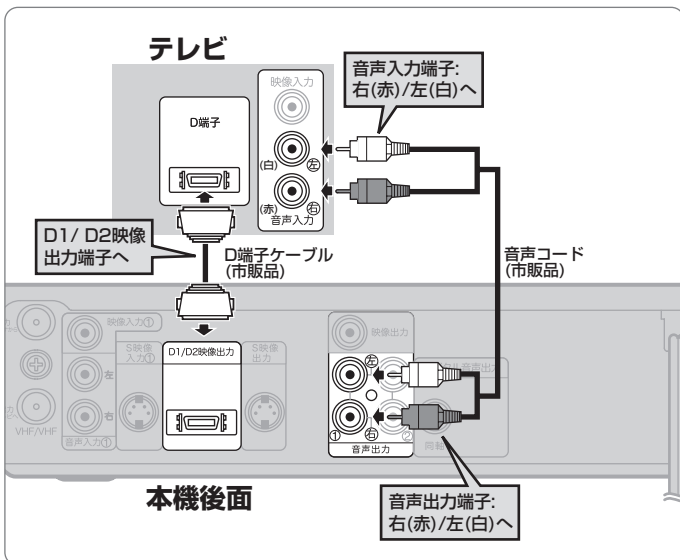
- テレビ側に映像/音声入力端子が装備されていない場合は、RFユニットが必要です。（RFユニットをつながないと、テレビをビデオ画面/DVD画面にしても何も映りません。）
- RFユニットをつないだ場合は、映像/音声コードをつないだときよりも映像が劣化し、音声はモノラル音声のみとなります。
- ワイドテレビ(16:9)に接続した場合は、本機の設定を変更する必要があります。[➥ 67ページ]
- 本機用のRFユニットは別売しておりませんので、RFユニットを利用される場合は「三菱電機ご相談窓口」にお問い合わせください。（当社のDAR-X1は、本機では使用できません。）

入力が2系統あるテレビをお持ちの場合、基本接続したうえで、S映像接続またはD端子接続すると、より鮮明なDVD映像をお楽しみいただけます。

S映像入力端子つきテレビに本機を接続する場合

黄色の映像コードで接続する代わりに市販のS映像コードを使用して接続します。

※本機のプログレッシブ出力は、必ず「切」にしてください。（かんたん設定メニューまたは詳細設定メニューでプログレッシブ出力の設定を「切」にし、本機表示管の「P.SCAN」を消灯させてください。）
[➥ 95ページ]

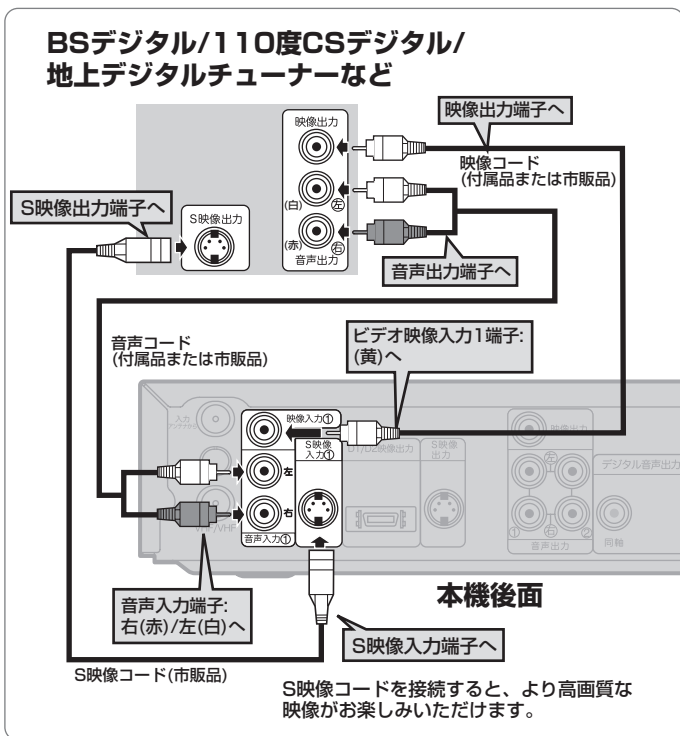
D端子つきテレビに本機を接続する場合

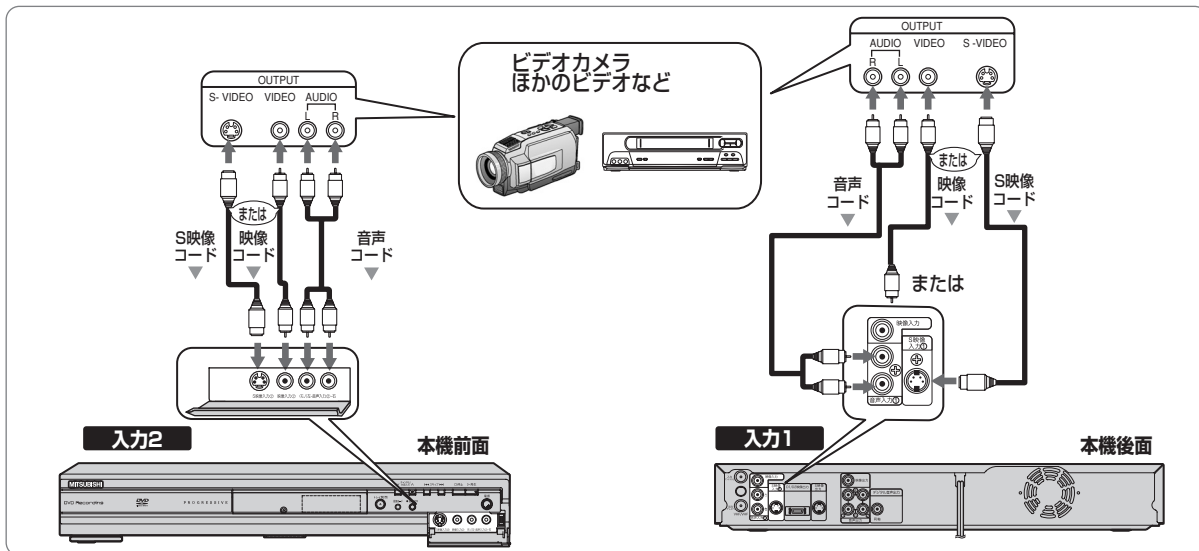
黄色の映像コードで接続する代わりに市販のD端子ケーブルを使用して接続します。

※接続するテレビがプログレッシブ対応テレビの場合のみ、本機のプログレッシブ出力を「入」にしてください。
プログレッシブ対応でないテレビの場合は、本機のプログレッシブ出力を必ず「切」にしてください。
(かんたん設定メニューまたは詳細設定メニューでプログレッシブ出力の設定を「切」にし、本機表示管の「P.SCAN」を消灯させてください。)[➡ 95ページ]

Point

- テレビのコンポーネント(色差)入力端子がY、CB/PB、CR/PRのピンジャックタイプの時は、市販品のコンポーネントビデオケーブル(D-ピンプラグx3)をご使用ください。
- 本機はハイビジョン対応のコンポーネント(Y、PB、PR)映像入力端子には対応しておりませんので、接続しないでください。(映像は映りません。)

BSデジタル/110度CSデジタル/地上デジタルチューナーに本機を接続する場合

黄色の映像コードまたは市販のS映像コードを使用して接続します。

ビデオなど（外部入力）との接続

外部機器を本機外部入力端子L2（前面）またはL1（後面）へ適切に接続してください。

● 外部入力の設定については40ページを参照ください。

プログレッシブ出力の設定（工場出荷時は「切」）

●接続するテレビに合わせてプログレッシブ出力を正しく設定してください。
プログレッシブスキャン方式（525p/480p）対応テレビに本機のD端子を使って接続している場合のみ、かんたん設定メニューまたは詳細設定メニューでプログレッシブ出力の設定を「入」にしてください。
[➥ 95ページ] このとき、テレビをプログレッシブモードに設定してください。
通常のテレビ（プログレッシブスキャン方式対応でないテレビ）をお使いの場合や、プログレッシブスキャン方式対応テレビに本機のD端子を使わずに接続している場合は、プログレッシブ出力の設定を「切」にしてください。[➥ 95ページ]
●テレビモニターの映像入力端子がBNCタイプの場合は、市販のアダプターを使用してください。

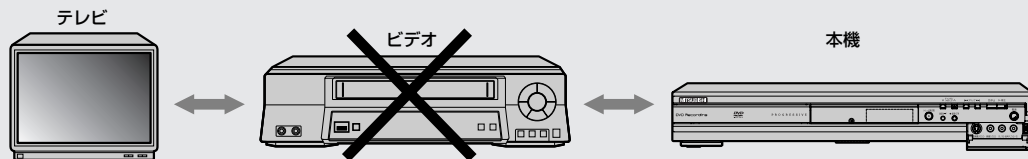
プログレッシブスキャン方式とは

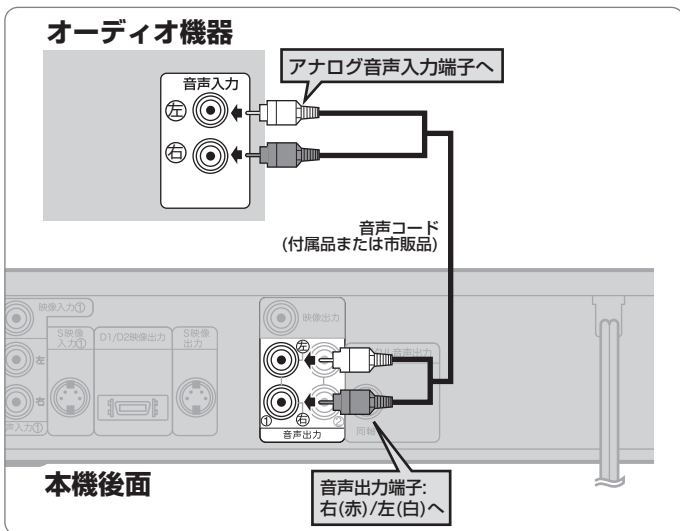
●プログレッシブスキャン方式では従来方式のインターレーススキャン方式に対して、よりちらつきの少ない高密度の画像をお楽しみいただけます。

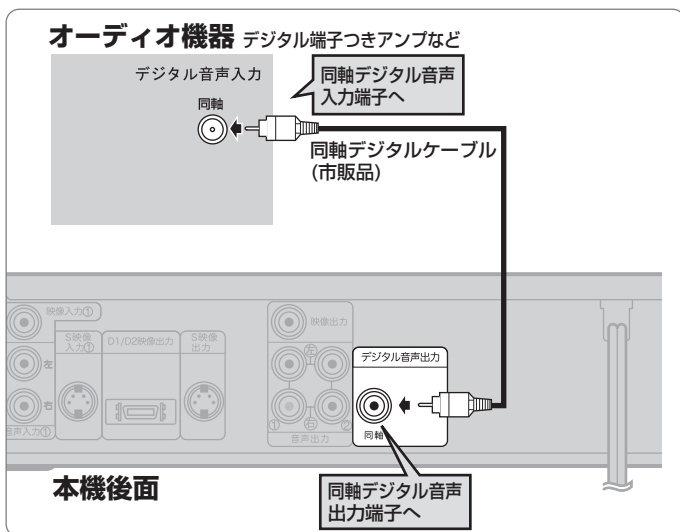
コンポーネント映像入力端子(D端子)とは

● コンポーネント映像入力端子(D端子)を備えたテレビやモニターとD端子ケーブル（市販品）を使って接続することで、さらに高品質の画像を楽しむことができます。
D1/D2映像の信号に対応した入力端子を持つテレビにつなぐときは、D端子ケーブル(市販品)を使って、D映像入力端子につなぎます。ケーブル1本で簡単にコンポーネント映像の接続ができ、より高画質な映像を楽しめます。
コンポーネント映像入力端子の名称はテレビメーカーごとに異なります。
詳しくは、テレビの取扱説明書をご覧ください。

Point

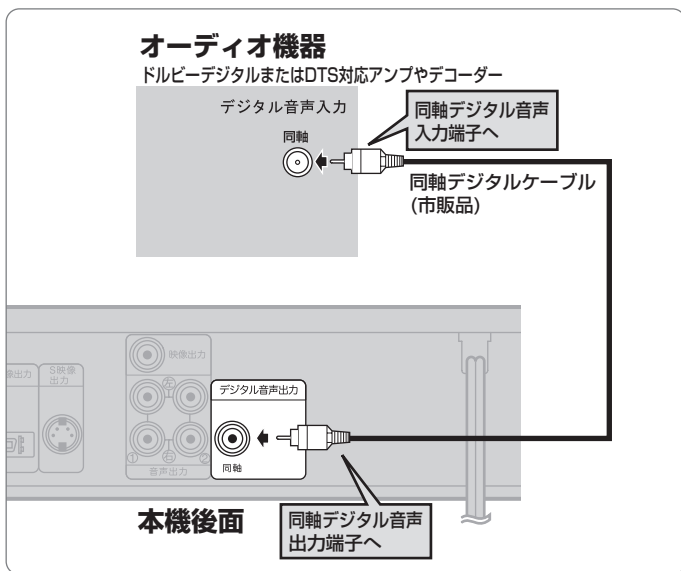
・本機はテレビに直接接続してください。ビデオやビデオ内蔵テレビ経由でテレビに接続したり、録画したディスクを本機で再生するとコピーガード機能により、正常な再生画像にならない場合があります。

アナログオーディオ機器との接続

アナログオーディオ機器との接続には、音声コード（付属品または市販品）をご利用ください。

デジタル入力端子つきアンプとの接続

デジタル入力端子つきアンプとの接続には、同軸デジタルケーブル(市販品)をご利用ください。

Point

- ドルビーデジタルまたはDTSに対応していないアンプやデコーダーに接続する場合には、デジタル出力の[Dolby Digital]を[PCM]に、[DTS]を[切]にセットしてください。(工場出荷時はドルビーデジタルは[ストリーム]、DTSは[切])正しくない設定でDVDディスクを再生すると、音がゆがみスピーカーが壊れることがあります。[➡ 96~97ページ]
- ドルビーデジタル方式で記録されたディスクの音声を、そのままMDデッキやDATデッキでデジタル録音することはできません。

ドルビーデジタルまたはDTS対応アンプやデコーダーとの接続

ドルビーデジタルサラウンド、またはDTSデジタルサラウンドフォーマットのDVDディスクを再生するときには、ドルビーデジタルまたはDTS対応アンプやデコーダーに本機を接続することにより、大迫力の臨場感あふれるサラウンドサウンド音声をお楽しみいただけます。このオーディオ接続には、同軸デジタルケーブル（市販品）をご利用ください。

Point

- ドルビーデジタル対応アンプやデコーダーに接続する場合には、デジタル出力の[Dolby Digital]を[ストリーム]にしてください。[➡ 96～97ページ]
- DTS対応のアンプやデコーダーに接続する場合には、デジタル出力の[DTS]を[入]にしてください。 [➡ 96～97ページ]
- ドルビーデジタルまたはDTSに対応していないアンプやデコーダーに接続する場合には、デジタル出力の[Dolby Digital]を[PCM]に、[DTS]を[切]にしてください。(工場出荷時は[Dolby Digital]は[ストリーム]、[DTS]は[切]） 正しくない設定でDVDディスクを再生すると音がゆがみスピーカーが壊れることがあります。[➡ 96～97ページ]

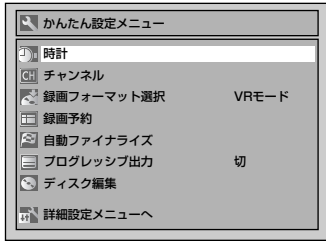
機能設定メニューとディスプレイメニュー画面について

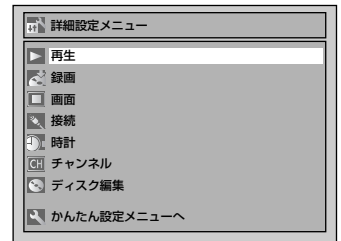
設定メニュー画面

本機の操作は、以下の設定画面から行います。画面表示で本機の主な機能の設定やディスクの編集、CD再生メニューの選択などを変更することができます。また、ディスクの状態を確認するためにディスク情報を見ることができます。

■設定画面について

を押し、「かんたん設定メニュー」画面または「詳細設定メニュー」画面を表示します。

（かんたん設定メニュー）

▲▼で各メニュー内の項目へ移動し、決定でそれぞれのメニューを表示します。

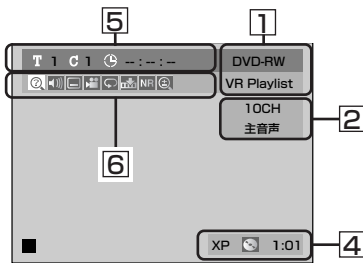
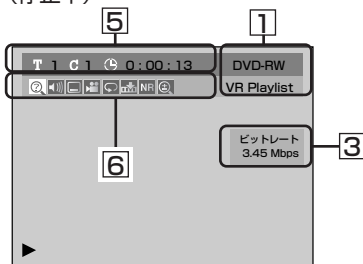
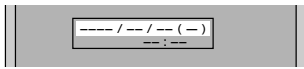
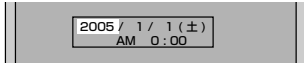
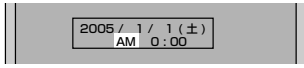
（詳細設定メニュー）

「かんたん設定メニュー」画面または「詳細設定メニュー」画面のどちらからでも設定できる項目があります。その場合、**本文では「かんたん設定メニュー」画面からの操作で説明をしています。**

■ディスク編集/CD再生メニュー画面について

DVD-R/RWディスクの場合は、設定メニューの最下段に「ディスク編集」と表示され、ディスク編集ができます。（ビデオモードのディスクとVRモードのディスクで「ディスク編集」画面で表示される項目は変わります。）
音楽用CDの場合、最下段に「CD再生」と表示され、ランダム再生やプログラム再生ができます。
DVDビデオディスク（市販品）の場合は「ディスク編集」は選択できません。また、未記録やファイナライズされたDVD-Rディスクでもディスク編集は選択できません。

ディスプレイメニュー画面

画面表示 を押すとディスクに関する情報と設定可能なアイコンがテレビ画面に表示されます。

〈表示例〉

1. ディスクの種類と録画方式を表示します。
2. 停止時は現在のチャンネル番号や受信している音声などを表示します。
3. 再生時には再生画像のビットレートを表示します。
4. 録画モードとディスクの残量時間を表示します。
5. タイトル番号、チャプター番号、ディスク再生の経過時間を表示します。
6. 各アイコンの意味：
   - ：サーチ
   - ：音声
   - ：字幕
   - ：アングル（VRモードでは表示されません。）
   - ：繰り返し
   - ：マーカー
   - NR ：ノイズリダクション/黒レベル
   - ：ズーム

時刻を設定する

時計合わせ

録画予約をする前に時計を設定してください。

1 セットアップメニュー を押す

「かんたん設定メニュー」画面を表示してください。

- 「詳細設定メニュー」画面からも設定できます。

2 で「時計」を選び、決定 を押す

「時計」画面が表示されます。

3 で「時計合わせ」を選び、決定 を押す

「時計合わせ」画面が表示されます。

4 決定 を押す

カーソルが「年」に移動します。

5 で年を合わせ を押す

- でほかの設定項目へ移動します。
- 同様の操作で月、日を合わせます。曜日は自動入力されます。
- 同様の操作で時刻を入力します。時はAMまたはPMを選んだあと、0～11時を設定します。

6 決定 を押す

「時計」画面に戻ります。

7 セットアップメニュー を押す

通常画面に戻ります。

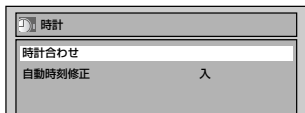
自動時刻修正<ジャストクロック>

自動時刻修正（ジャストクロック）とはNHK教育テレビの時報に合わせて、時刻を自動修正する機能です。午後0時/7時に本機の電源が切れているとき、その時刻の前後5分間にNHK教育テレビの「ポッポッポッポーン」（音楽なし）の時報が鳴った場合だけ、時刻を自動修正します。

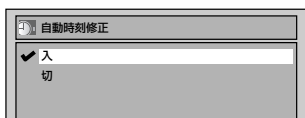
1 セットアップメニュー を押す

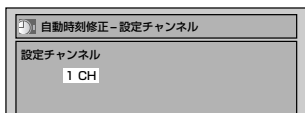
「かんたん設定メニュー」画面を表示してください。

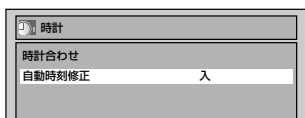
- 「詳細設定メニュー」画面からも設定できます。

2 で「時計」を選び、決定 を押す

「時計」画面が表示されます。

3 で「自動時刻修正」を選び、決定 を押す

「自動時刻修正」設定画面が表示されます。

4 で「入」を選び、決定 を押す

「設定チャンネル」画面が表示されます。

5 でNHK教育テレビのチャンネルを選び、決定 を押す

「時計」画面が表示され、設定が有効になります。

6 セットアップメニュー を押す

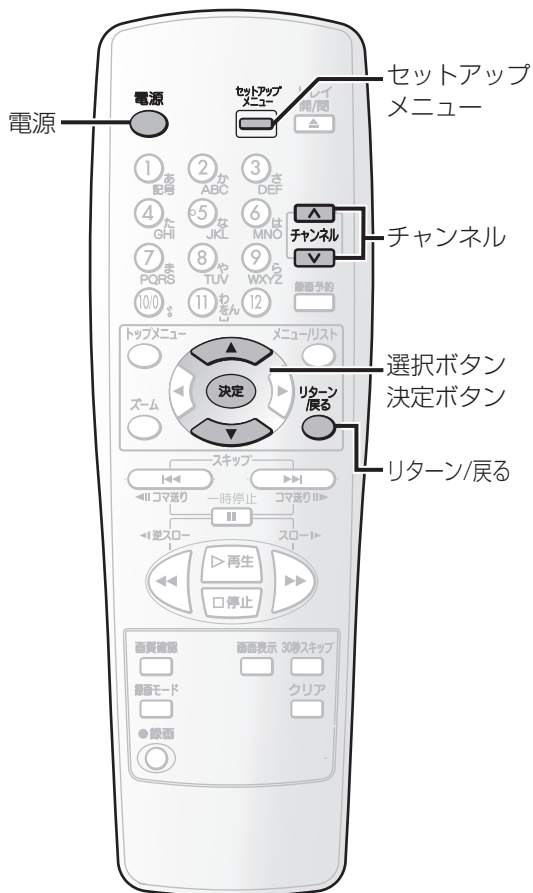
通常画面に戻ります。

Point

- 表示を早く切り換えたいときは、カーソルボタンを押し続けてください。
- 次のようなときは、自動時刻修正機能は動作しません。
  - 「ポッポッポッポーン」以外の時報が鳴ったときや音楽入りの時報が鳴ったとき、時報が鳴らなかったとき。(NHK教育テレビの時報は曜日や時間によって時報のタイプが変わりますので、自動時刻修正機能が動作しないことがあります。また、高校野球シーズンや番組改編時期はNHKの都合で、通常とは時報のタイプが変わることがあります。)
  - 自動時刻修正チャンネルを、NHK教育テレビを受信しているチャンネルに合わせていないとき。
  - 実際の時刻と本機の時刻が5分以上ずれているとき。
  - 午後0時/7時に本機を使用している（本機の電源が入っている）とき。
- 電源プラグを抜いても約30秒間は現在時刻を記憶しています。
- 30秒以上の停電があった場合や、30秒以上電源プラグをコンセントから抜いていた場合は、本機のバックアップ機能が働きませんので時刻設定を再度設定してください。
- 自動チャンネル設定および手動チャンネル設定でチャンネルを設定し直した場合は、自動時刻修正チャンネルを再度設定してください。
- 本機には2004年～2054年まで設定可能なカレンダーが内蔵されています。

（カレンダーは2005年1月1日から表示されます。）

- 時刻設定をしていない状態で録画予約またはサテライト予約を選択すると、自動的に「時計合わせ」画面が表示されます。
- 自動時刻修正が働いているときに動作音がしますが、故障ではありません。

受信チャンネルを設定する

自動チャンネル設定

お買い上げ時や、お引越しなどでお住まいの地域が変更になった場合は、自動チャンネル設定を行なってください。

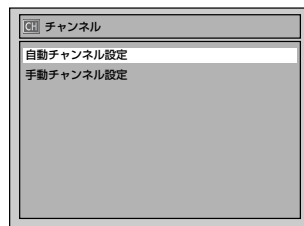
1 を押す

2 テレビの電源を入れ、本機を接続している入力モードを選ぶ

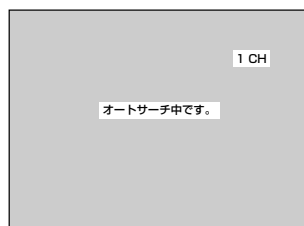
3 [セットアップメニュー] を押す

「かんたん設定メニュー」画面を表示してください。

- 「詳細設定メニュー」画面からも設定できます。

4 [▲▼]で「チャンネル」を選び、[決定] を押す

「チャンネル」画面が表示されます。

5 [▲▼]で「自動チャンネル設定」を選び、[決定] を押す

順次受信可能なチャンネルを検索していきます。

オートサーチ終了後、「チャンネル」画面が表示されます。

オートサーチ中にキャンセルするには：

[リターン/戻る] または [セットアップメニュー] を押す

6 セットアップメニューを押す

通常画面に戻ります。

受信可能なチャンネルを本機が設定します。
自動チャンネル設定が終わったあと、受信チャンネルの確認を行なってください。空チャンネルや電波が弱いチャンネルなどを飛び越すように設定できます。

■チャンネル表示の確認

自動チャンネル設定後、 チャンネル を押して、テレビに表示されるチャンネル表示が合っているか確認してください。チャンネル表示の確認は、録画予約時にチャンネルが違うために起こる録画ミスを防ぐため、必ず確認してください。

■自動チャンネル設定（受信ステップ）について

(1)【VHF】　1CH～12CH
↓
(2)【UHF】　13CH～62CH
↓
(3)【CATV】 C13CH～C63CH

- 上記の順に自動チャンネル受信設定をしていきます。
- 設定には多少時間がかかります。

※CATVを受信するときは、使用する機器ごとにCATV会社との受信契約が必要です。さらに、スクランブルのかかった有料放送の視聴・録画には、ホームターミナル（アダプター）が必要になります。CATVの受信は、サービスの行われている地域のみです。詳しくは、CATV会社にご相談ください。

Point

- チャンネル設定を一度行えば本機に記憶されるため、停電などの場合でも設定をやり直す必要はありません。
- 本機の電源「入」のときに、電源コードの抜き差しまたは停電によって電源が切れた場合、前回正常に電源を切ったときに受信したチャンネルが表示されます。（電源コードを抜く前にディスプレイ画面表示入/切を行なった場合は、その時のチャンネルを表示します。）
- 引越などでお住まいの地域が変更になった場合は、再度自動チャンネルの設定を行なってください。
- オートサーチ中にほかの操作をすると、正常なチャンネルが設定されませんのでご注意ください。
- 本機は、36チャンネル分を記憶することができます。オートサーチ動作途中で、36チャンネル分がすべて記憶された場合、その時点でオートサーチは終了します。自動チャンネル設定された以外のチャンネルを記憶させるには、不要なチャンネルを削除し、新たに記憶させたいチャンネルを手動で設定する必要があります。この操作をするには、30～31ページの「手動チャンネル設定」をご覧ください。

二重音声放送（二カ国語放送）を受信したときは…

- 画面表示ボタンからディスプレイメニューを表示して、主音声、副音声、主：副（左に主音声、右に副音声）を切り換えることができます。（録画中も音声を切り換えることができますが、ディスクに記録される音声は変わりません。）

（例）ディスプレイメニュー画面
🔊 を選択してください。

- ビデオモードの場合は、33ページの「二カ国語音声設定（ビデオモード）」で設定した音声で記録されます。

受信チャンネルを設定する つづき

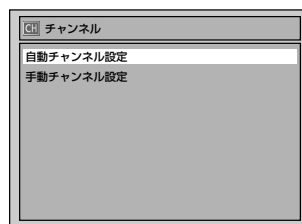
手動チャンネル設定

空チャンネルや電波が弱いチャンネルなどを飛び越すように設定できます。

1 セットアップメニュー を押す

「かんたん設定メニュー」画面を表示してください。

- 「詳細設定メニュー」画面からも設定できます。

2 ▲▼ で「チャンネル」を選び、決定 を押す

「チャンネル」画面が表示されます。

3 ▲▼ で「手動チャンネル設定」を選び、決定 を押す

「手動チャンネル設定」画面が表示されます。

CH チャンネルー手動チャンネル設定

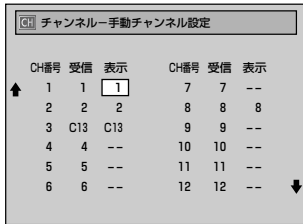
CH番号	受信	表示	CH番号	受信	表示
1	1	1	7	7	--
2	2	2	8	8	8
3	C13	C13	9	9	--
4	4	--	10	10	--
5	5	--	11	11	--
6	6	--	12	12	--

4 ▲▼◀▶ でCH番号を選び、決定 を押す

カーソルが受信項目に移動します。

CH チャンネルー手動チャンネル設定

CH番号	受信	表示	CH番号	受信	表示
1	1	1	7	7	--
2	2	2	8	8	8
3	C13	C13	9	9	--
4	4	--	10	10	--
5	5	--	11	11	--
6	6	--	12	12	--

5 で受信チャンネルを選び、を押す

同様の操作で表示番号を入力します。

追加するには：

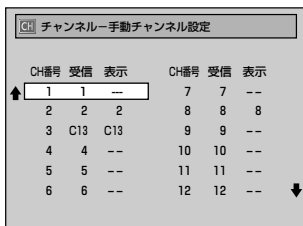
で「受信」または「表示」を選び、で受信番号または表示番号を入力したあと、決定を押す

削除するには：

クリアを押す

「---」が表示されます。

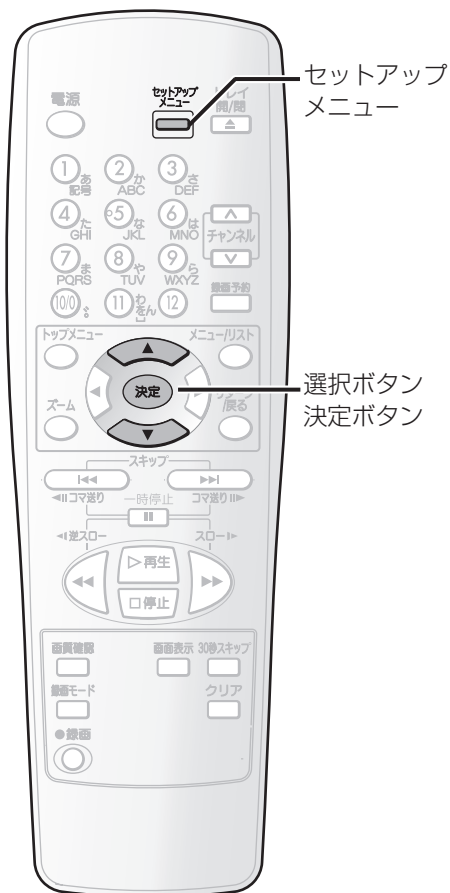
6 決定を押す

「手動チャンネル設定」画面に戻ります。

- ほかのチャンネルを変更したい場合は、手順4、5の操作を繰り返してください。

7 セットアップメニューを押す

通常画面に戻ります。

はじめに
接続
設定
録画
録画予約
再生
編集
設定変更
その他

音声を設定する

ディスクへの記録音声（ビデオモード）

二カ国語音声（ビデオモード）	放送信号	ディスク記録
主音声	ステレオ放送	ステレオ
	モノラル放送	モノラル
	二重音声放送	主音声
副音声	ステレオ放送	ステレオ
	モノラル放送	モノラル
	二重音声放送	副音声

※ DVD-RやDVD-RWビデオモード（ビデオモード）のディスクに二重音声放送の番組を録画したときは、主音声か副音声のどちらかが記録されます。（録画設定の二カ国語音声（ビデオモード）で設定されている内容にしたがって記録されます。）

録画音声設定

DVD-R　Video DVD-RW　VR DVD-RW

お買い上げ時：Dolby Digital

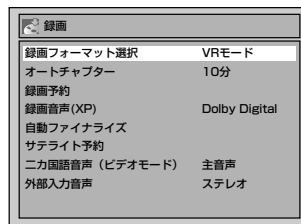
録画モードをXPにして録画する場合、録画する音声をPCM、Dolby Digitalのどちらかに設定することができます。XP以外の場合、Dolby Digitalで録画します。

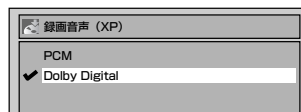
1 セットアップメニュー を押す

「詳細設定メニュー」画面を表示してください。

2 ▲▼で「録画」を選び、決定 を押す

「録画」画面が表示されます。

録画	
録画フォーマット選択	VRモード
オートチャプター	10分
録画予約	
録画音声(XP)	Dolby Digital
自動ファイナライズ	
サテライト予約	
二カ国語音声（ビデオモード）	主音声
外部入力音声	ステレオ

3 ▲▼で「録画音声（XP)」を選び、決定 を押す

「録画音声（XP)」設定画面が表示されます。

4 ▲▼で「PCM」または「Dolby Digital」を選び、決定 を押す

PCM：録画時、PCM（ドルビーデジタルよりも高音質）で音声を記録します。

Dolby Digital：ドルビーデジタルで音声を記録します。

5 セットアップメニュー を押す

通常画面に戻ります。

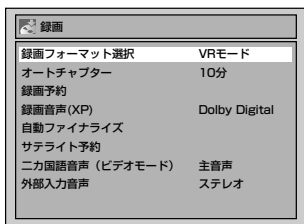
二カ国語音声設定（ビデオモード）

DVD-R　Video DVD-RW　お買い上げ時：主音声

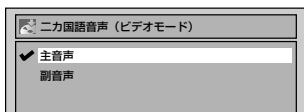
ビデオモードで二カ国語放送を録画する場合、録画する音声を主音声、副音声のどちらかに設定することができます。

1 セットアップメニュー を押す

「詳細設定メニュー」画面を表示してください。

2 ▲▼で「録画」を選び、決定 を押す

「録画」画面が表示されます。

3 ▲▼で「二カ国語音声（ビデオモード)」を選び、決定 を押す

「二カ国語音声（ビデオモード)」設定画面が表示されます。

4 ▲▼で「主音声」または「副音声」を選び、決定 を押す

ビデオモードで録画される音声が設定されます。

5 セットアップメニュー を押す

通常画面に戻ります。

Point

- ビデオモードでは主音声と副音声を同時に記録することはできません。
- VRモードでは、主音声と副音声が同時に記録されます。再生時に音声を切り換える方法についての詳細は、「音声（言語）を切り換える」[➡ 64ページ] を参照してください。
- VRモードで録画モードをXPにして録画する場合、「録画音声（XP)」を「PCM」に設定すると主音声と副音声の両方を記録することはできません。あらかじめ録画前に一方の音声を選んでから録画してください（再生時に音声を切り換えることはできません)。

外部入力音声設定

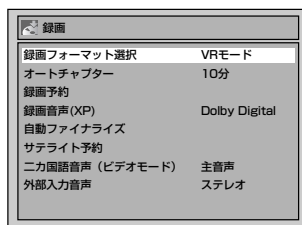
DVD-R　Video DVD-RW　VR DVD-RW

お買い上げ時：ステレオ

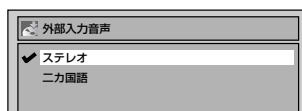
外部入力から録画をする場合、録画する音声をステレオ、二カ国語のどちらかに設定することができます。

1 セットアップメニュー を押す

「詳細設定メニュー」画面を表示してください。

2 ▲▼で「録画」を選び、決定 を押す

「録画」画面が表示されます。

3 ▲▼で「外部入力音声」を選び、決定 を押す

「外部入力音声」設定画面が表示されます。

4 ▲▼で「ステレオ」または「二カ国語」を選び、決定 を押す

5 セットアップメニュー を押す

通常画面に戻ります。

ステレオを選択した場合：

ビデオモード	ステレオ（L+R ch入力）で記録されます。
VRモード	

二カ国語を選択した場合：

- 主音声（Lch）/副音声（Rch）

ビデオモード	二カ国語音声設定(ビデオモード)で選択した音声が記録されます。
VRモード	主音声と副音声が同時に記録されます。

ディスクフォーマット

未使用ディスクへの録画設定

Video DVD-RW　VR DVD-RW　お買い上げ時：VRモード

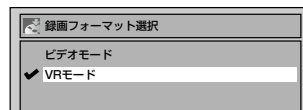
未使用のディスクを挿入すると本機は自動的にディスクの初期化を始めます。その後、「設定」メニューで選択されている録画フォーマット（ビデオモードまたはVRモード）で録画することができます。

1 セットアップメニュー を押す

「かんたん設定メニュー」画面を表示してください。

- 「詳細設定メニュー」画面の場合は、「録画」を選び、「録画」画面を表示してください。

2 ▲▼で「録画フォーマット選択」を選び、決定 を押す

「録画フォーマット選択」画面が表示されます。

3 ▲▼で「ビデオモード」または「VRモード」を選び、決定 を押す

「かんたん設定メニュー」画面に戻ります。

- 「詳細設定メニュー」からの場合は、「録画」画面に戻ります。

4 セットアップメニュー を押す

通常画面に戻ります。

- 録画を始めると、設定したVRモードまたはビデオモードのディスクとなります。

Point

- 一度録画したディスクは、「録画フォーマット選択」で選んだモードで録画するのではなく、あらかじめ録画されているモード（VR/ビデオ）で録画されます。
- 本機の電源「入」のときに電源コード抜き差しまたは停電によって電源が切れた場合、前回正常に電源を切ったときの録画モードを記憶しています。
- 未使用の+Rまたは+RWディスクを挿入すると、エラーメッセージ（“ディスクエラー”）が表示されます。本機は+R/RWディスクには対応していません。
- DVD-Rディスクは、自動的に「ビデオモード」で録画されます。
- DVD-RWディスクにVRモードで録画した場合、「オリジナル」とともに「プレイリスト」が自動的に作成されます。

ディスクの再フォーマット

Video DVD-RW　VR DVD-RW

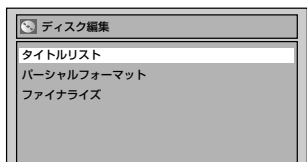
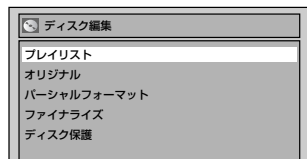
DVD-RWディスクの場合は、「パーシャルフォーマット」でディスクを初期化することができます。記録されているすべての内容が消去されます。

1 セットアップメニュー を押す

「かんたん設定メニュー」画面を表示してください。

- 「詳細設定メニュー」画面からも設定できます。

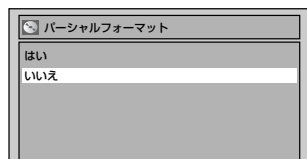
2 ▲▼で「ディスク編集」を選び、決定 を押す

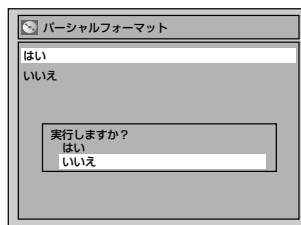
「ディスク編集」画面が表示されます。

〈ビデオモード〉

〈VRモード〉

- ディスクを挿入しなければ、「ディスク編集」は選択できません。

3 ▲▼で「パーシャルフォーマット」を選び、決定 を押す

はい、いいえの選択画面が表示されます。

4 ▲▼で「はい」を選び、決定 を押す

確認メッセージが表示されます。

5 ▲▼で再度「はい」を選び、決定 を押す

パーシャルフォーマットが始まります。

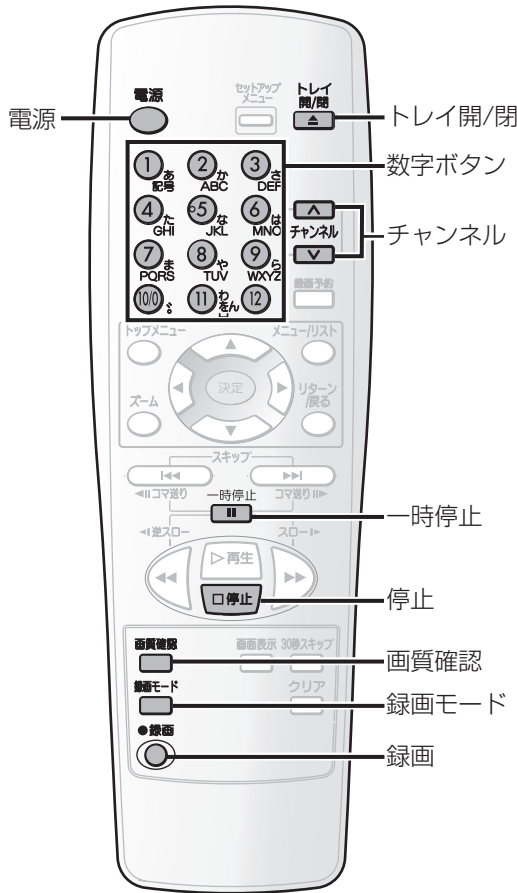
この操作は時間がかかる場合があります。

キャンセルするには：

「いいえ」を選ぶ

6 パーシャルフォーマットが完了する

Point

- フォーマット後でもVRモード、ビデオモード両方に使用することができます。(一度録画すると変更できません。)
- パーシャルフォーマットのみを行なったディスクは、本機以外のDVDビデオレコーダーではそのまま使用することはできません。ほかのDVDレコーダーで使用するときは、そのレコーダーでディスクのフォーマットを再度行なってください。

テレビ番組の録画

Point

- フォーマット後に録画を始めると、「録画フォーマット選択」で設定されている「ビデオモード」または「VRモード」で録画されます。録画フォーマットの設定方法は34～35ページ「ディスクフォーマット」をご覧ください。
- 録画中に電源ボタンを押すと録画が停止し、ディスクに書き込み終了後電源が切れます。

録画中にテレビを見るには…
- テレビを見るときは、テレビ側のチャンネルで番組を選択してください。

テレビ番組の録画

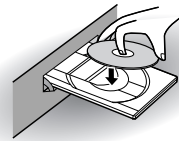
1 電源 を押す

録画するときは、テレビの電源を入れ、本機が接続されている入力を必ず選んでください。

2 トレイ開/閉 でディスクトレイを開ける

ディスクトレイが開きます。

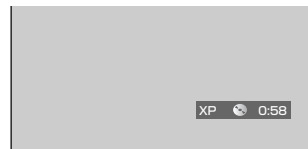
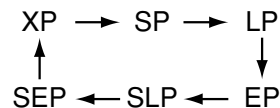
3 録画できるディスクをトレイにのせる

ラベル面を上にして、ディスクがトレイのくぼみに正しくセットされているか確認してください。

4 トレイ開/閉 でディスクトレイを閉じる

- 本機がディスク情報を確認します。

この操作はディスクを認識するのに時間がかかる場合があります。

5 録画モード で録画モードを選ぶ

録画モードとディスク残量時間が表示されます。

録画モード を押すごとに下記のように変わります。

詳しくは、「録画モード」［ ➡ 12ページ］を参照してください。

6 チャンネル または ①〜⑫ で録画したいチャンネルを選ぶ

7 ●録画 を押す

録画が始まります。

録画マークが約5秒間表示されます。

一時停止をするには：

一時停止 を押す

●録画 または再度 一時停止 を押すと録画を再開します。

8 停止 を押す

録画を停止します。

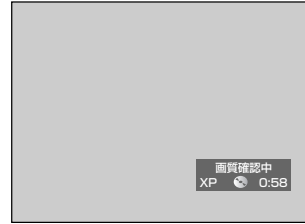
この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。

録画の画質と音声を確認する

DVD-R　Video DVD-RW　VR DVD-RW

録画を始める前に選択している録画モードの画質と音声をテレビ画面上で確認することができます。

1 停止または録画中に、画質確認 を押す

テレビ画面に選択している録画モードの画質で映像が映り、実際に記録される音声が出力されます。

録画モードを変えるには；

録画モード でお好みの録画モードに切り換える

- 録画中は録画モードを変更することはできません。

2 画質確認 を押す

通常画面に戻ります。

■二重音声放送（二カ国語放送）を受信中に 画質確認 を押した場合

入力形態 / ディスク	アンテナ入力から	外部入力から
ディスクなし DVD-RW （VRモード）	主・副音声が出力	
DVD-R/RW （ビデオモード）	主音声出力 （二カ国語音声設定が主音声の場合） 副音声出力 （二カ国語音声設定が副音声の場合）	

詳しくは33ページの「二カ国語音声設定（ビデオモード）」、「外部入力音声設定」を参照してください。

はじめに　接続　設定　録画　録画予約　再生　編集　設定変更　その他

録画時間セットについて

- 本機の ●録画/OTR を押すごとに、30分単位最大4時間まで、録画時間をセットできます。
- 画面表示は次のように変わります。

●録画/OTR

オフタイマー録画

DVD-R　Video DVD-RW　VR DVD-RW

録画する時間を30分単位で簡単に設定することができます。オフタイマー録画を始める前に録画するディスクに設定した録画予約時間分の空きがあるかどうか確認してください。
録画が終了すると本機の電源は自動的に切れます。

1 電源を入れ、録画できるディスクを入れる

- テレビの入力切換を、本機がつながれている入力に切り換えてください。
- 本機がディスク情報を確認します。

この操作はディスクを認識するのに時間がかかる場合があります。

2 録画モード で録画モードを選ぶ

3 チャンネル∧∨ または 数字ボタン で録画したいチャンネルを選ぶ

4 テレビ画面にお好みの録画時間（30分〜4時間）が表示されるまで、本機の ●録画/OTR を繰り返し押す

録画が始まります。

- 録画時間が終了すると自動的に電源が切れます。そのあと本機を使用する場合は、電源 を押してください。

  また、録画予約が入っている場合は、録画時間が終了すると自動的にタイマースタンバイになります。スタンバイ中に引き続き本機を使用する場合は、電源 を押してください。

はじめに　接続　設定　録画　録画予約　再生　編集　設定変更　その他

オフタイマー録画中に録画時間を変更するには：
本機の ●録画/OTR を押す

指定した時間内にオフタイマーを停止するには：
□停止 を押す

オートチャプターをつける

DVD-R　Video DVD-RW　VR DVD-RW

お買い上げ時：10分

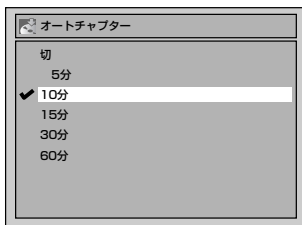
設定時間ごとにマークをつけて、録画を区分することができます。

1 セットアップメニュー **を押す**

「詳細設定メニュー」画面を表示してください。

2 ▲▼**で「録画」を選び、**決定 **を押す**

3 ▲▼**で「オートチャプター」を選び、**決定 **を押す**

「オートチャプター」設定画面が表示されます。

4 ▲▼**でお好みの時間を選び、**決定 **を押す**

設定した時間ごとにチャプターマークが設定されます。

5 セットアップメニュー **を押す**

通常画面に戻ります。

Point

オフタイマー録画中は
- 本機の録画ボタン（録画時間変更）、停止ボタン（録画停止）、電源ボタン（録画停止後に電源オフ）、画面表示ボタン以外は働きません。一時停止などもできません。
- 空きディスク容量がなくなると、自動的に録画を停止し、電源が切れます。
- 停電があると、録画が停止して電源が切れます。通電後も録画は再開しません。
- 通常の録画予約時と異なり、電源を切ることや、録画ボタン、停止ボタンで操作ができます。

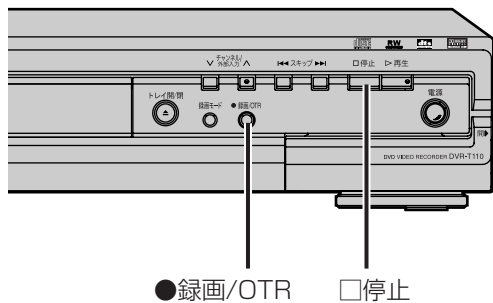
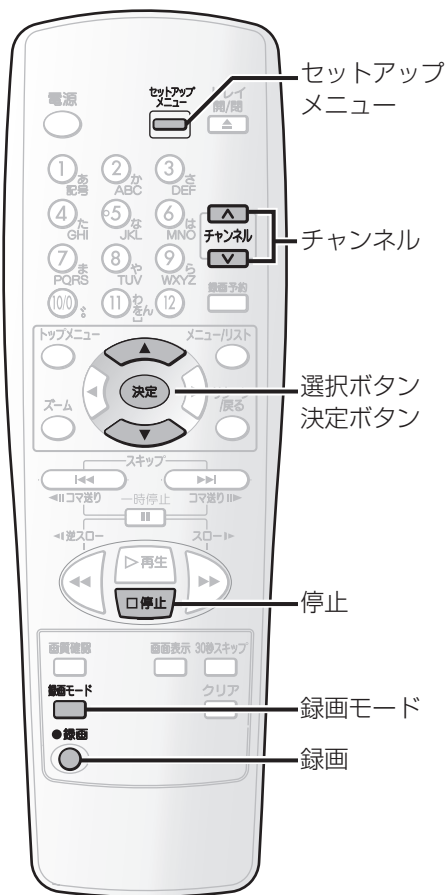
録画時間表示について
- オフタイマー録画が始まると、録画時間表示は1分単位でカウントダウンしていき、残りの録画時間表示となります。（残りの録画時間を確認するには画面表示ボタンを押してください。）
- オフタイマー録画中は、本機表示管にオフタイマー録画の残り時間が表示されます。

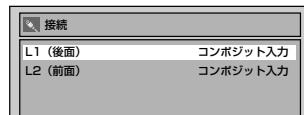
オートチャプターについて
- ビデオモードでは選択したチャプターマークの時間と、実際にチャプターマークが設定される時間とは異なる場合があります。
- 録画時間によっては、最後に映像のないチャプターが作成される場合があります。
- チャプターマークは、オートチャプターで設定された時間ごとに自動的に設定されます。（録画一時停止では、チャプターマークが設定されません。）任意の場所にチャプターマークを設定したい場合、DVD-RW（ビデオモード）のときは74～75ページの、DVD-RW（VRモード）のときは86～87ページの「チャプターマーカーを設定／消去する」をご覧ください。
- DVD-Rは、チャプターマーカーの設定/消去はできません。

ビデオなどからの録画

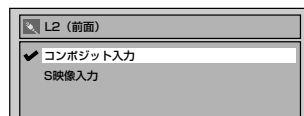
外部入力の設定

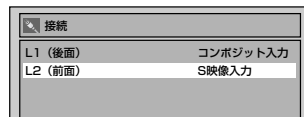
DVD-R　Video DVD-RW　VR DVD-RW

1 セットアップメニュー を押す

「詳細設定メニュー」画面を表示してください。

2 ▲▼で「接続」を選び、決定 押す

3 ▲▼で接続されている外部入力端子を選び、決定 を押す

L1：後面入力端子　**L2**：前面入力端子

(例)「L2（前面)」に接続の場合

4 ▲▼で接続する端子の種類を選び、決定 を押す

- S映像端子を使いたいときは、「S映像入力」を選択します。
- 映像端子（コンポジット）を使いたいときは、「コンポジット入力」を選択します。

5 セットアップメニュー を押す

通常画面に戻ります。

ビデオなどからの録画

DVD-R　Video DVD-RW　VR DVD-RW

外部入力からの録画を始める前に、左ページの「外部入力の設定」の説明をご参照ください。

1 電源を入れ録画できるディスクを入れる

- テレビの入力切換を、本機がつながれている入力に切り換えてください。
- 本機がディスク情報を確認します。

この操作はディスクを認識するのに時間がかかる場合があります。

2 チャンネル ∧∨ で本機の入力切換を接続している外部入力端子に切換える

「L1」「L2」が表示されるまで チャンネル ∧∨ を押してください。

→1ch↔2ch↔3ch↔····L1↔L2←

L1：後面入力端子　L2：前面入力端子

3 録画モード で録画モードを選ぶ

詳しくは、「録画モード」[➡ 12ページ] を参照してください。

4 外部入力音声を選ぶ

ビデオモード：

外部入力音声設定を二カ国語に設定している場合、主音声、副音声から選ぶ [➡33ページ]

VRモード：

ステレオ、二カ国語から選ぶ [➡33ページ]

5 本機の ●録画/OTR を押す

録画が始まります。

リモコンの ●録画 でも動作します。

6 録画する外部機器の再生ボタンを押す

7 本機の □停止 を押す

録画を終了します。

リモコンの □停止 でも動作します。

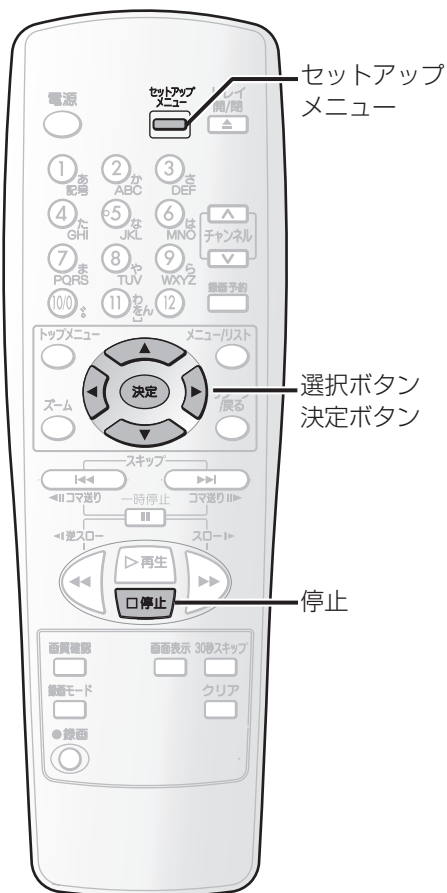
この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。

Point

- 誤動作を防ぐために、録画する機器の操作は、本機ボタンを使用することをおすすめします。
- 接続する機器の取扱説明書もよくご覧ください。
- BSデジタル/110度CSデジタル/地上デジタルチューナーからデジタル放送の「1回だけ録画可能」番組を録画するときは、DVD-RW（CPRM対応）ディスクのVRモードのみに録画できます。[➡ 12〜13ページ]

ディスクをファイナライズする

ファイナライズ

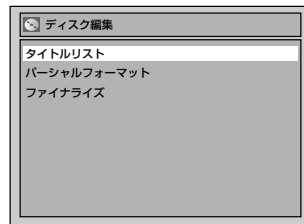
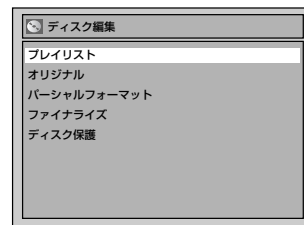
DVD-R　Video DVD-RW　VR DVD-RW

録画したディスクをほかのDVDプレーヤー/レコーダーでディスクを再生するためには、録画したディスクをファイナライズする必要があります。

1 セットアップメニュー を押す

「かんたん設定メニュー」を表示してください。

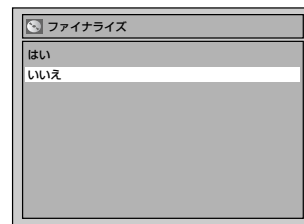
- 「詳細設定メニュー」画面からも設定できます。

2 ▲▼で「ディスク編集」を選び、決定 を押す

「ディスク編集」画面が表示されます。

〈ビデオモード〉

〈VRモード〉

3 ▲▼で「ファイナライズ」を選び、決定 を押す

はい、いいえの選択画面が表示されます。

Point

- ビデオモードで録画されたディスクは、ファイナライズすると、編集や録画はできなくなります。
  VRモードで録画されたディスクはファイナライズ後でも本機で録画と編集ができます。
- 停止ボタンを押したときに⊘が表示された場合、ファイナライズはキャンセルできません。
  「いいえ」を選択して決定またはリターン/戻るボタンを押した場合、ファイナライズは継続されます。
- ファイナライズのキャンセルは、ディスクの状態により行うことができない場合があります。
- DVD-Rディスクをファイナライズすると、編集や録画はできません。

4 で「はい」を選び、決定を押す

ファイナライズが始まります。

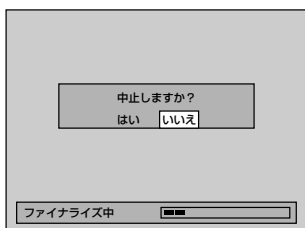
この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。

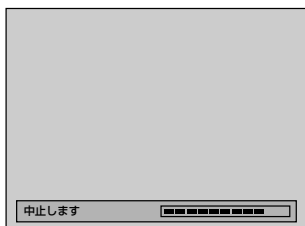
5 ファイナライズが完了する

- ファイナライズが完了したあと、本機は停止状態になり通常画面に戻ります。
- ビデオモードで録画したディスクをファイナライズした場合、完了したあと自動的にタイトルメニュー画面が表示されます。

■ファイナライズのキャンセル

1 ファイナライズ中に□停止を押す

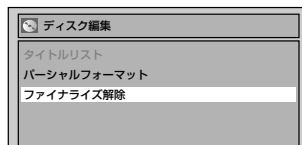
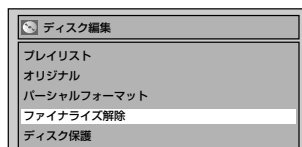
DVD-Rディスクのファイナライズは一度開始すると、キャンセルすることができません。

2 で「はい」を選び、決定を押す

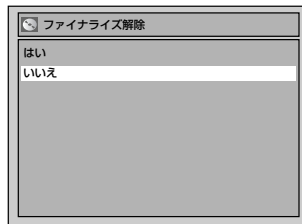
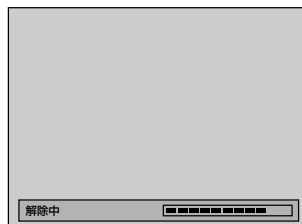
ファイナライズがキャンセルされ、本機は停止します。

■ファイナライズの解除

本機でファイナライズしたDVD-RWディスクを挿入した場合、「ファイナライズ」設定のかわりに「ファイナライズ解除」が表示されます。

1 P.42の手順1〜2を行う

「ディスク編集」画面が表示されます。

〈ビデオモード〉

〈VRモード〉

2 で「ファイナライズ解除」を選び、決定を押す

3 で「はい」を選び、決定を押す

通常画面に戻ります。

自動ファイナライズ

DVD-R　Video DVD-RW

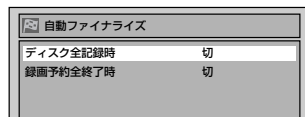
録画しているディスクに空きがなくなったり、録画予約が終わったら、自動的にファイナライズをすることができます。VRモードで録画されたディスクは、自動ファイナライズを行いません。

1 セットアップメニュー を押す

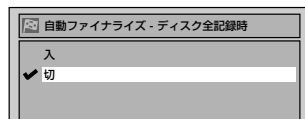
「かんたん設定メニュー」を表示してください。

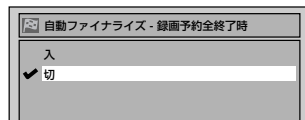
- 「詳細設定メニュー」画面の場合は、「録画」を選び、「録画」画面を表示してください。

2 ▲▼で「自動ファイナライズ」を選び、決定 を押す

「自動ファイナライズ」画面が表示されます。

3 ▲▼でお好みの項目を選び、決定 を押す

「ディスク全記録」の場合：

録画しているディスクに空きがなくなったときに行います。

「録画予約全終了時」の場合：

録画予約が終了し、ディスクに書き込みが終わったときに行います。

4 ▲▼で「入」を選び、決定 を押す

設定が有効になります。

録画予約全終了時では、毎週、毎日予約がある場合は、自動ファイナライズは行いません。

5 セットアップメニュー を押す

通常画面に戻ります。

ディスク保護設定

VR DVD-RW

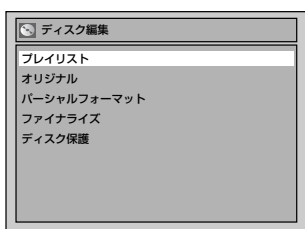
誤ってディスクの上書きや編集、消去をしないよう、保護することができます。

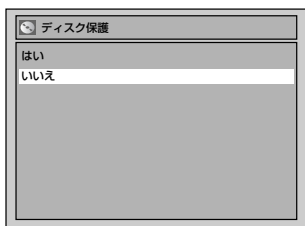
1 セットアップメニュー を押す

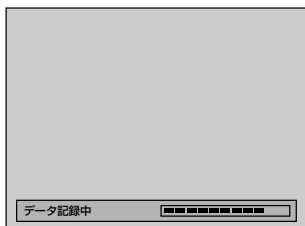
「かんたん設定メニュー」画面を表示してください。

- 「詳細設定メニュー」画面からも設定できます。

2 ▲▼で「ディスク編集」を選び、決定 を押す

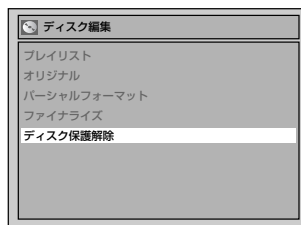
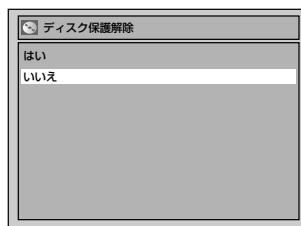
「ディスク編集」画面が表示されます。

3 ▲▼で「ディスク保護」を選び、決定 を押す

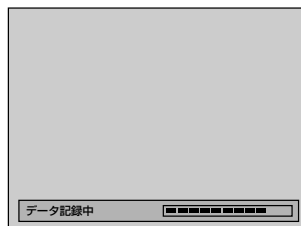
はい、いいえの選択画面が表示されます。

4 ▲▼で「はい」を選び、 を押す

ディスクが保護されます。

この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。

■ディスク保護の解除

本機でディスク保護設定をしたDVD-RWディスクを挿入している場合、「ディスク保護解除」が表示されます。

1 左記の手順1～2を行う

2 ▲▼で「ディスク保護解除」を選び、決定 を押す

3 ▲▼で「はい」を選び、決定 を押す

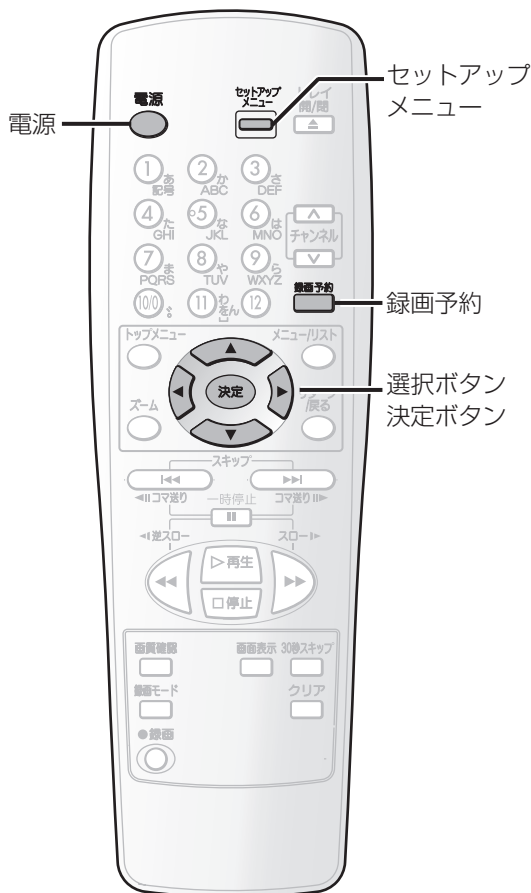
ディスクの保護が解除されます。

この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。

Point

- VRモードで記録されたDVD-RWディスクのみディスク保護設定をすることができます。

録画予約

日時を指定して録画予約する

DVD-R　Video DVD-RW　VR DVD-RW

本機では1カ月先までの8つの録画プログラムを設定することができます。さらに、毎日または毎週のプログラム録画の設定が可能です。

- 録画予約を行う前に時計を必ずセットしてください。[➡ 26ページ]
- 録画可能なディスクを挿入してください。

1 （セットアップメニュー）を押す

「かんたん設定メニュー」画面を表示してください。

- 「詳細設定メニュー」画面の場合は、「録画」を選び、「録画」画面を表示してください。

2 （▲▼）で「録画予約」を選び、（決定）を押す

「録画予約」画面が表示されます。

録画予約

	録画日	開始	終了	CH	モード
1.	1/ 1	AM 0：00	AM 1：00	L1	自動
2.	1/10	AM11：00	AM11：30	23	LP
3.	毎日	AM 9：00	AM 9：30	C60	LP
4.	毎週水	PM 9：00	PM 9：30	C50	LP
5.	---				
6.	---				
7.	---				

- （録画予約）を押しても「録画予約」画面を表示することができます。

3 （▲▼）で設定されていないプログラム欄を選び、（決定）を押す

録画予約

	録画日	開始	終了	CH	モード
1.	1/ 1	AM 0：00	AM 1：00	L1	自動
2.	1/10	AM11：00	AM11：30	23	LP
3.	毎日	AM 9：00	AM 9：30	C60	LP
4.	毎週水	PM 9：00	PM 9：30	C50	LP
5.	1/12	-- -- : --	-- -- : --	8	
6.	---				
7.	---				

4 （▲▼◀▶）で日付を入力し、（▶）を押す

録画予約

	録画日	開始	終了	CH	モード
1.	1/ 1	AM 0：00	AM 1：00	L1	自動
2.	1/10	AM11：00	AM11：30	23	LP
3.	毎日	AM 9：00	AM 9：30	C60	LP
4.	毎週水	PM 9：00	PM 9：30	C50	LP
5.	1/12	PM 0：00	-- -- : --	8	
6.	---				
7.	---				

- 開始時刻と終了時刻に過ぎた時刻を入力した場合、日付けを再度入力する必要があります。

Point

- ディスクが本機に挿入されていない場合や録画できないディスクが挿入されている場合、（時計）ランプが点滅し、録画予約は実行されません。録画可能なディスクを挿入しなおしてください。
- 開始時刻と終了時刻が同じ場合、録画時間は24時間となります。
- 開始時刻に過ぎた時刻を入力した場合、電源を切るとすぐに録画が開始されます。
- 午後11時から午前1時までなど、日にちをまたぐ予約設定をするには、録画開始日を入力し、録画開始時刻をPM11時、終了時刻をAM1時に設定してください。

まだ時刻を設定していないときは：

- 時計を設定する画面が手順2のあとに現れます。録画予約をする前に26ページの「時計合わせ」の手順3以降を行なってください。

■現在の日付けで（上下ボタン）を押す

「録画日」は以下のように変わります。

例　1月1日の場合

▲	1/2→ 1/3……（1日ずつUP）
▼	毎日→月～土→月～金→毎週土→毎週金……毎週日→1/31 ※ ▲ で前の設定へ戻ることができます。

5 （十字ボタン）で開始時刻と終了時刻を入力し、（右ボタン）を押す

録画予約

	録画日	開始	終了	CH	モード
1.	1/ 1	AM 0:00	AM 1:00	L1	自動
2.	1/10	AM11:30	AM11:30	23	LP
3.	毎日	AM 9:00	AM 9:30	C60	LP
4.	毎週水	PM 9:00	PM 9:30	C50	LP
5.	1/12	PM 9:00	PM 9:30	8	
6.	---				
7.	---				

- 同様の操作で時刻を入力します。時はAMまたはPMを選んだあと、0～11時を設定します。

6 （上下ボタン）で録画するチャンネル番号を選び、（右ボタン）を押す

録画予約

	録画日	開始	終了	CH	モード
1.	1/ 1	AM 0:00	AM 1:00	L1	自動
2.	1/10	AM11:00	AM11:30	23	LP
3.	毎日	AM 9:00	AM 9:30	C60	LP
4.	毎週水	PM 9:00	PM 9:30	C50	LP
5.	1/12	PM 9:00	PM 9:30	8	LP
6.	---				
7.	---				

外部入力端子から録画する場合：

L1またはL2を選択してください。

L１：後面入力端子のとき選択

L２：前面入力端子のとき選択

7 （上下ボタン）で録画モードを選ぶ

録画予約

	録画日	開始	終了	CH	モード
1.	1/ 1	AM 0:00	AM 1:00	L1	自動
2.	1/10	AM11:00	AM11:30	23	LP
3.	毎日	AM 9:00	AM 9:30	C60	LP
4.	毎週水	PM 9:00	PM 9:30	C50	LP
5.	1/12	PM 9:00	PM 9:30	8	SP
6.	---				
7.	---				

自動モードで録画したあとは、次の録画予約のためにディスクの残量をご確認ください。詳しくは、「録画モード」［➡ 12ページ］を参照してください。

8 すべての項目にお好みの設定を入力後、（決定）を押す

予約設定が確定されます。

続けてほかの予約をするには：

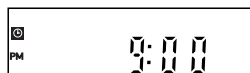
手順3～8を繰り返す

終了するには：

（セットアップメニュー）を押す

9 （電源）を押す

予約をセットします。

（タイマー）ランプが表示管に表示されタイマースタンバイになります。

Point

- 手順4～7でリターンボタンを押すと入力したすべての項目の設定が消去されます。
- 録画開始時刻の約2分前になっても電源が入っている場合は、“録画予約時刻になりますので電源を切ってください”とメッセージが表示されますので、電源ボタンを押して本機をタイマースタンバイにしてください。
- 録画予約が重なった場合、“予約時刻が重なっています”のメッセージと重なっているプログラム番号が表示されます。

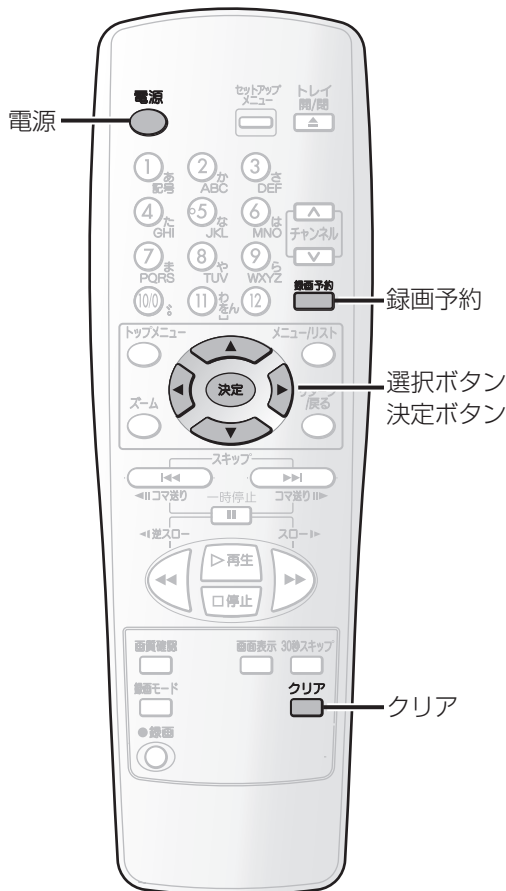
録画モード自動選択機能

予約設定時のディスクの残量と録画時間から、最後まで録画できる一番高画質の録画モードに設定されて録画できます。（録画途中での録画モードの自動切り換えはできません。）

設定方法：

手順 7 で録画モードを「自動」に設定する。

録画予約番号1でのみ設定可能です。

※ディスクの残量によっては、番組の最後まで録画できないことがあります。

Point

- 録画予約で設定したとおりに録画されなかった場合は、エラー番号が表示されます。[➡ 103ページ]
- 予約内容の確認後は、必ず電源ボタンを押し、タイマースタンバイの状態にしてください。
- 録画予約動作中、実行しているプログラムは赤色で表示されます。この場合、ほかのプログラムを選択することはできません。
- タイマースタンバイ中または録画予約の録画実行中は、録画予約の修正および追加は行うことができません。

予約録画動作終了後の本機のご使用について

- 予約録画動作が終了すると、本機の ランプが点滅します。このとき本機の操作はできませんので、再び本機をご使用になるには、電源ボタンを押し、 ランプの点滅が解除されたことを確認してください。

録画予約の確認、キャンセル、訂正

■録画予約の確認をする

1 電源 を押す

電源を入れると ランプが消灯します。

2 録画予約 を押す

「録画予約」画面が表示され予約の確認ができます。

録画予約

	録画日	開始	終了	CH	モード
1.	1/ 1	AM 0:00	AM 1:00	L1	自動
2.	1/10	AM11:00	AM11:30	23	LP
3.	毎日	AM 9:00	AM 9:30	C60	LP
4.	毎週水	PM 9:00	PM 9:30	C50	LP
5.	---				

3 録画予約 を押す

通常画面に戻ります。

4 電源 を押す

ランプが点灯し、タイマースタンバイになります。

■予約をキャンセルする

1 上記の「録画予約の確認をする」の手順1～2を行う

2 選択ボタンで消去したい予約を選び、クリア を押す

3 録画予約 を押す

通常画面に戻ります。

■予約を修正する

1 上記の「録画予約の確認をする」の手順1～2を行う

2 選択ボタンで修正したい予約を選び、決定 を押す

3 で録画予約を修正する

4 決定 を押す

修正内容が確定されます。

5 録画予約 を押す

通常画面に戻ります。

6 電源 を押す

ランプが点灯し、タイマースタンバイになります。

実行中の録画予約を止めるには：

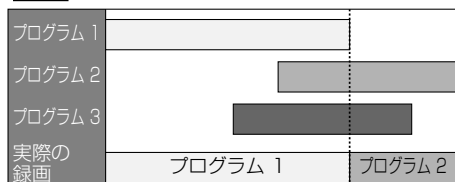
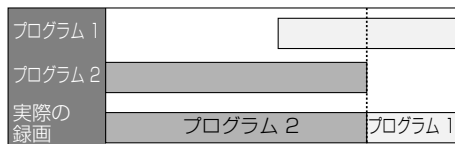
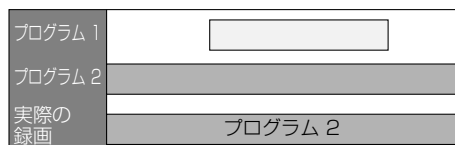
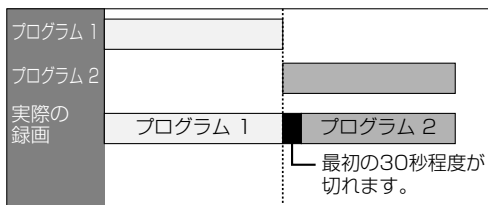
本機の□停止を押す

リモコンの□停止では止めることはできません。

予約が重なったとき

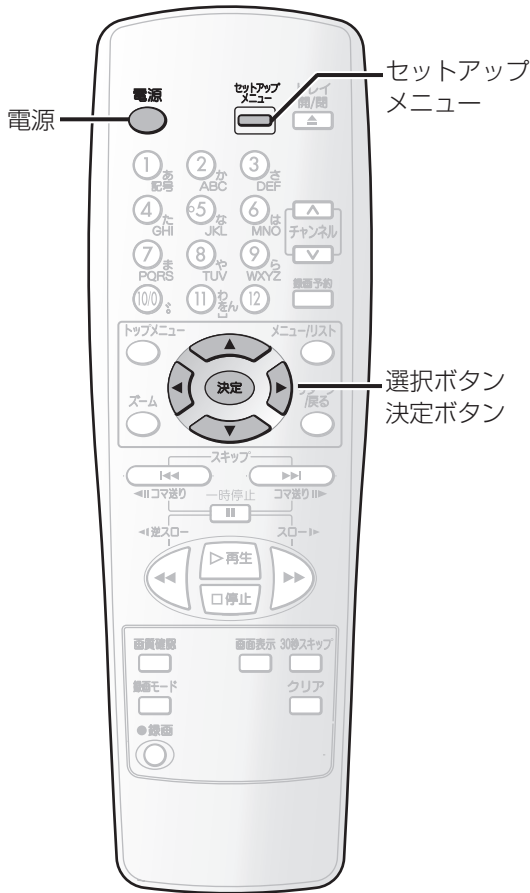
録画予約が重なった場合、本機は優先順位をつけて録画を実行します。
録画予約が重なっていないかチェックしてください。

■開始時刻が同じ場合：
プログラム番号の小さいプログラム1が優先されます。

■現在録画されている予約が終了時刻になったときに複数の予約がある場合：
プログラム番号の小さいプログラム2が優先されます。

■録画時刻が部分的に重なった場合：
プログラム2の録画が終了してからプログラム1が始まります。

■録画時刻が完全に重なった場合：
プログラム1は録画されません。

■現在録画している予約の終了時刻が続けて録画する予約の開始時刻と同じかまたは予約時間と重なる場合：
続けて録画する予約の最初の30秒程度が録画されません。

Point

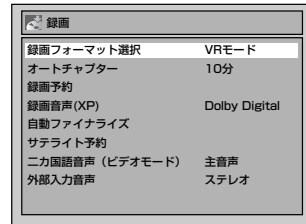
- 複数の予約がある場合は、プログラム番号の小さい予約が優先されます。

サテライト予約

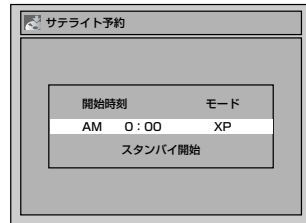
DVD-R　Video DVD-RW　VR DVD-RW

24時間以内に始まるBSデジタル／110度CSデジタル／地上デジタル放送などの外部入力に連動して録画するときに便利です。後面入力端子（LINE1）に接続してください。
サテライト予約の設定をする前に本機とBSデジタル/110度CSデジタル/地上デジタルチューナーなどを接続してください。[➡ 21ページ]

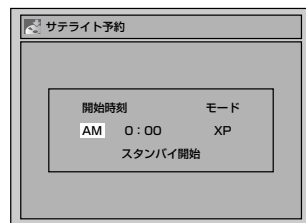
1 セットアップメニュー を押す

「詳細設定メニュー」画面を表示してください。

2 ▲▼で「録画」を選び、決定 を押す

「録画」画面が表示されます。

3 ▲▼で「サテライト予約」を選び、決定 を押す

「サテライト予約」画面が表示されます。

4 ▲▼で「開始時刻・モード」設定を選び、決定 を押す

カーソルが「AM」に移動します。

Point

- 24時間以上先の予約については、通常の録画予約を行なってください。
- サテライト予約録画終了後、引き続きサテライト予約録画を行わない場合や、本機の操作をするときは電源ボタンを押してタイマースタンバイを解除してください。
- 「一回だけ録画可能」番組を録画するときは、DVD-RW(CPRM対応)ディスクのVRモードのみに録画できます。[➡ 12〜13ページ]

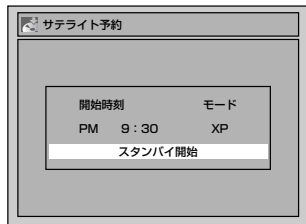
5 ▲▼で「AM」または「PM」を選び、▶を押す

- 時、分についても同様の操作で合わせます。時は0〜11で設定します。
- ◀を押すとカーソルが左へ移動します。

6 ▲▼で録画モードを選ぶ

詳しくは、「録画モード」［➡ 12ページ］を参照してください。

7 すべての設定後、決定を押す

カーソルが「スタンバイ開始」に移動します。

8 決定を押す

1秒後、自動的にサテライト予約スタンバイになります。

サテライト予約をキャンセルするには：
サテライト予約スタンバイ中に、電源を押す

Point

- サテライト予約は前面入力端子(L2)では動作しません。
- BSデジタル/110度CSデジタル/地上デジタルチューナーの信号を感知してから本機が動作を開始するため、録画開始時間に数秒間の遅れが生じる場合があります。
- BSデジタル/110度CSデジタル/地上デジタルチューナー側で予約を設定する場合、本機の録画準備のために番組の開始時刻の2分前に録画予約開始時刻を設定してください。
- 本機の録画予約とCS番組のサテライト予約が同時刻または重なった場合、録画予約のほうが優先されます。
- 番組によってはコピーガード機能により正しく録画されない場合もあります。
- サテライト予約の録画中に録画を止めるには、本機の停止ボタンを押します。
- 例2の場合、サテライト予約が終わったら録画予約へ移行します。
- デジタルチューナー／テレビのビデオコントローラー（ビデオマウスなど）やIrシステムを使う場合は、本機の操作ができないことがあります。Irシステムとは、テレビ側で予約した番組の情報を、リモコンと同じコードを発信することでレコーダーにも予約情報をとばすことです。
- Irシステムを使用する場合のタイマースタンバイはチャンネルを外部入力（L1）に設定後、電源をお切りください。
- 後面S映像入力端子に接続して実行することもできます。S映像入力端子で実行したい場合は、サテライト予約設定前に、L1の接続設定を「S映像入力」に変更してください。

■録画予約とサテライト予約が重なったときは

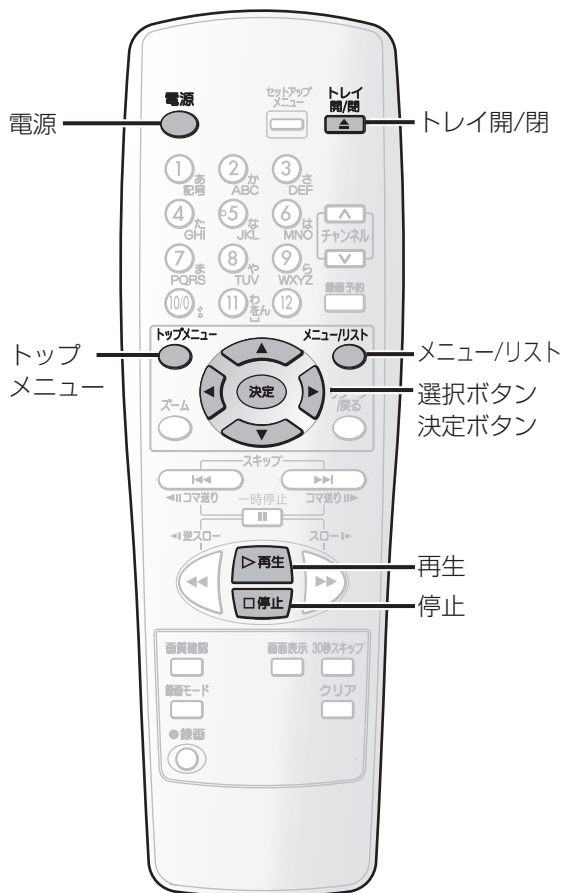
録画予約を優先して録画します。

	例1	例2	例3
録画予約 サテライト予約			
実際の録画			

はじめに 接続 設定 録画 録画予約 再生 編集 設定変更 その他

再生

ディスクの再生

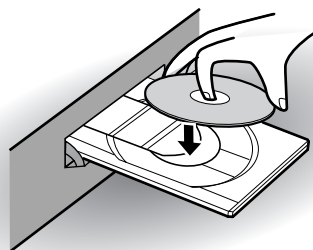
DVD-V CD

1 電源 を押す

DVDディスクを再生するときは、テレビの電源を入れ、本機が接続されている入力を必ず選んでください。

2 トレイ開/閉 でディスクトレイを開ける

ディスクトレイが開きます。

3 再生するディスクをトレイにのせる

ラベル面を上にして、ディスクがトレイのくぼみに正しくセットされているか確認してください。

4 トレイ開/閉 でディスクトレイを閉じる

5 ▷再生 を押す

再生が始まります。

DVDビデオディスクを再生しているときは、メニュー画面が表示される場合があります。ディスクメニューについて詳しくは56ページをご参照ください。

再生を停止するには：

□停止 を押す

再生が止まります。

- ディスクを取り出すときは、トレイ開/閉 を押してください。また、本機の電源を切る前にディスクを取り出してください。

■記録したDVDディスクの再生

DVD-R　Video DVD-RW　VR DVD-RW

1 左記の手順1～4を行う

2 トップメニュー でタイトルメニューを表示する

VRモードの場合は メニュー/リスト を押して「オリジナル」と「プレイリスト」を変えることができます。プレイリストがあるVRモードディスクの初期設定では、「オリジナル」が表示されます。

〈ビデオモード〉

〈VRモード〉

• タイトルが7つ以上ある場合、画面右下に矢印が表示されます。

3 でお好みのタイトルを選び、決定 を押す

再生が始まります。

再生を停止するには：

停止 を押す

再生が止まります。

• ディスクを取り出すときは、トレイ開/閉 を押してください。また、本機の電源を切る前にディスクを取り出してください。

Point

• すでにファイナライズされたDVD-RとDVD-RW（ビデオモード）では、サムネイルのかわりにタイトルメニューが表示されます。

タイトルメニュー

1	1/ 8	AM 0：37	10CH	XP
2	12/ 4	PM 5：40	10CH	XP
3	3/ 2	AM12：34	8CH	LP
4	5/ 4	PM 2：02	8CH	LP
5	11/11	AM11：30	48CH	SEP

• プレイリストを編集したディスクを再生する場合は、タイトルメニューでプレイリストを選択してください。
• ディスクの再生を停止したところから再び再生することができます。（リジューム再生）
リジューム再生について詳しくは55ページをご参照ください。
• ディスクによっては自動的に再生が始まるものがあります。

■早送り/早戻し

1 再生中に または を押す

 または を押すたびに、再生速度が以下のように変わります。

x40 x20 x5 通常再生 x1.5 x20 x40

- DVDディスクでは再生設定で「1.5倍速再生時の音声」の設定が「入」になっている場合、1.5倍速再生時に音声が出ます。
- タイトルをまたぐ早送り/早戻しはできません

2 ▷再生 を押す

通常の再生速度に戻ります。

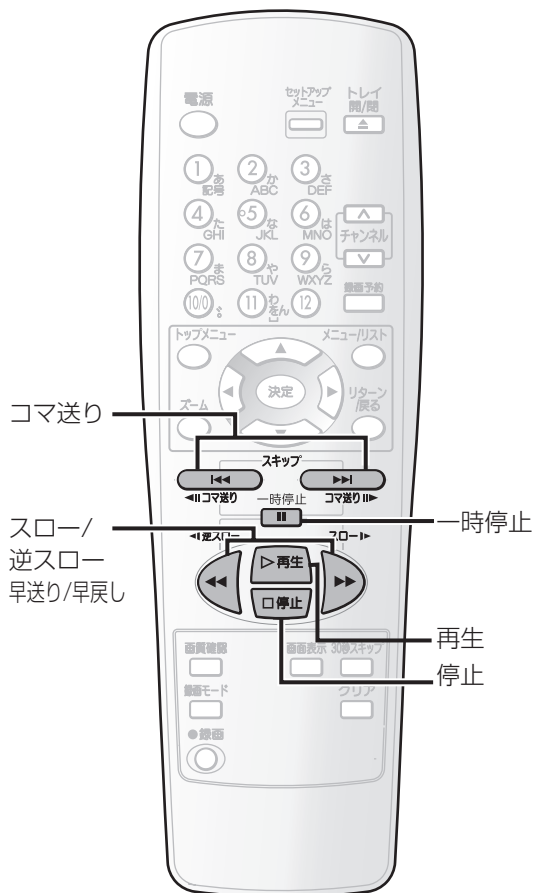
■早送り/早戻し

CD

1 再生中に または を押す

音楽用CDでは、再生速度は8倍に固定され音声がでます。

2 ▷再生 を押す

通常の再生速度に戻ります。

Point

- 早送り/早戻しの再生速度は、以下のようなアイコンで表示されます。

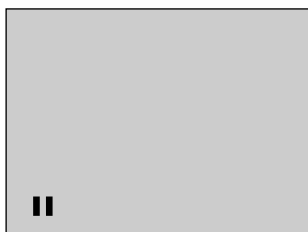
早送り（目安の速度）	早戻し（目安の速度）
×1.5：	×5：
×20：	×20：
×40：	×40：

- スロー送り/スロー戻しの再生速度は、以下のようなアイコンで表示されます。

スロー送り（目安の速度）	スロー戻し（目安の速度）
×1/16：	×1/16：
×1/8：	×1/8：
×1/2：	×1/4：

- リジューム再生情報は次の操作をすると解除されます。
  - ディスクトレイを開/閉したとき
  - DVD-RW（VRモード）にて、メニュー/リストボタンを押してオリジナルとプレイリストを切り換えたとき

■一時停止

1 再生中に 一時停止 押す

再生が一時停止し、消音されます。

2 ▷再生 を押す

通常の再生に戻ります。

■スロー再生

1 再生中に 一時停止 を押す

再生が一時停止し、消音されます。

2 ▷▷ または ◁◁ を押す

▷▷ または ◁◁ を押すたびに、再生速度は以下のように変わります。（音声はでません。）

x1/4 x1/8 x1/16 一時停止 x1/16 x1/8 x1/2

3 ▷再生 を押す

通常の再生に戻ります。

■コマ送り/コマ戻し再生

1 再生中に 一時停止 を押す

再生が一時停止し、消音されます。

2 コマ送り を繰り返し押す

再生は音声がでないままボタンを押すごとに1コマ（または1ステップ）前に進みます。

コマ戻しするには：

コマ送り を押すごとに、再生は1コマずつ戻ります。

3 ▷再生 を押す

通常の再生に戻ります。

■リジューム再生

最後にディスクの再生を停止したところから続けて再生することができます。

1 再生中に □停止 押す

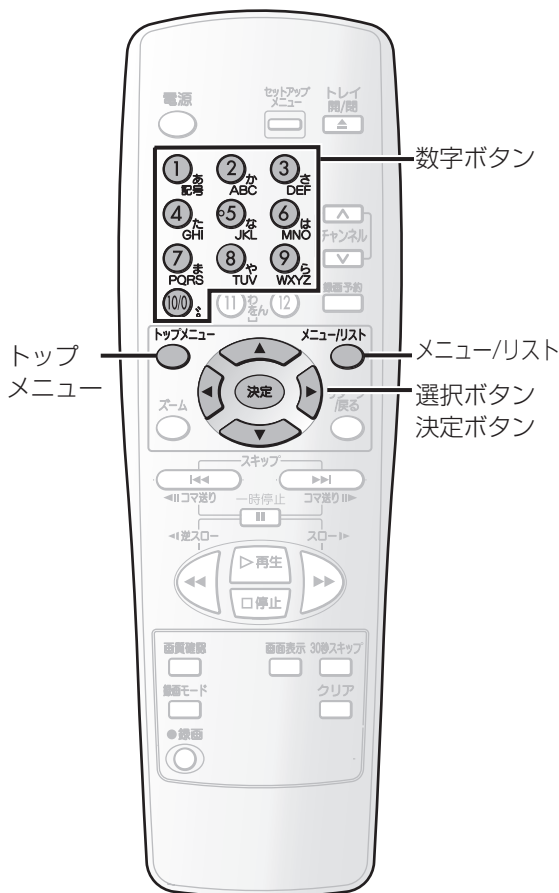
リジュームメッセージが表示されます。

リジューム入

2 ▷再生 を押す

数秒後、最後に停止したポイントから続けて再生します。本機の電源を切っても同じポイントから続けて再生することができます。

リジューム再生をキャンセルするには：

再生停止中にもう一度 □停止 を押す

ディスクメニューから再生する

DVD-V

DVDディスクには、内容についての記述や再生方法の設定を変更するためのディスクメニューが含まれているものがあります。字幕言語、特典映像、チャプター選択に関する選択画面などが表示されます。また、ディスクメニューには再生を始めると自動的に表示されるものもあります。

1 メニュー/リスト を押す

「DVDディスクメニュー」画面が表示されます。

DVDディスクにディスクメニューが含まれていない場合は、⊘がテレビ画面に表示されます。

2 選択ボタン で項目を選択し、決定 を押して確認する

お好みの機能をすべて設定するか、メニューからディスクを再生し始めるまでこの手順を続けます。

メニュー/リスト：DVDディスクメニューを表示します。表示される内容はディスクによって異なります。

選択ボタン：画面でカーソルを動かします。

決定：メニュー項目で強調されているものを選択します。

数字ボタン：番号のついたメニュー項目を選択します。（一部のディスクのみ有効）続けて 決定 を押します。

3 メニュー/リスト を押す

メニューを終了します。

タイトルメニューから再生する

DVD-V

DVDディスクによっては、タイトルメニューを含んでいるものがあります。タイトルメニューの中から希望するタイトルを選択することができます。

1 トップメニュー を押す

「タイトルメニュー」画面が表示されます。

ディスクにタイトルメニューが含まれていない場合は、⊘がテレビ画面に表示されます。

2 ▲▼◀▶で再生するタイトルを選び、決定を押して確認する

選択したタイトルの再生が始まります。

トップメニュー：ディスクに含まれるDVDディスクの「タイトルメニュー」を表示します。

▲▼◀▶：画面でカーソルを動かします。

決定：メニュー項目で強調されているものを選択します。

①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩：番号のついたメニュー項目を選択します。(一部のディスクのみ有効) 続けて 決定 を押します。

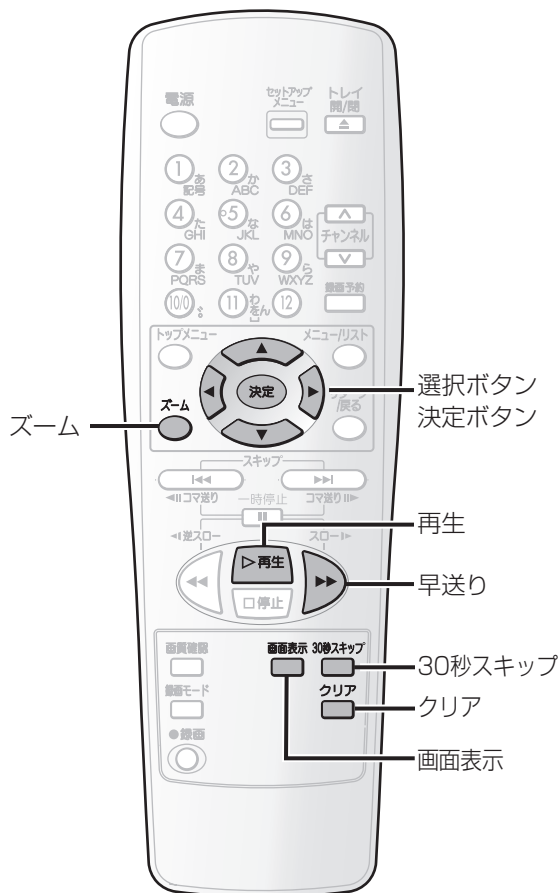
3 トップメニュー を押す

メニューを終了します。

Point

- 一部のDVDディスクではトップメニューボタンが使えない場合があります。
- メニューはディスクによって変わります。詳しくは、ディスクに付属の解説をご覧ください。

■早見・早聞き再生

DVD-V DVD-R Video DVD-RW VR DVD-RW

DVDディスク再生時、再生設定で「1.5倍速再生時の音声」を「入」にしている場合、1.5倍速の早見・早聞き再生が楽しめます。

1 再生中に ▶▶ を1回押す

2 ▷再生 を押す

通常の再生速度に戻ります。

■再生中にテレビコマーシャルをスキップする

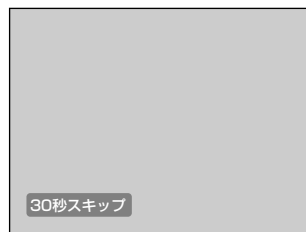
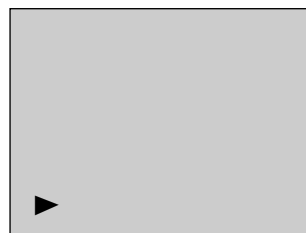
DVD-V DVD-R Video DVD-RW VR DVD-RW

30秒単位でテレビコマーシャルをスキップすることができ、中断することなく録画された番組を楽しむことができます。

1 再生中に 30秒スキップ を押す

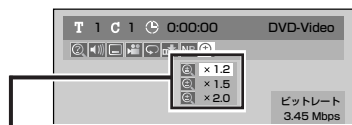
- 押したところから30秒後の再生が始まります。
- 繰り返し押すと30秒ずつ180秒までスキップする間隔をのばすことができます。

例： 1回押す

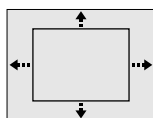
↓

（30秒進みます）

再生が自動的に再開されます。

■ズーム再生

ズーム を使う場合

1 再生中に ズーム を押す

ズームメニュー画面が表示されます。

4つの選択肢（×1.0、×1.2、×1.5、×2.0）から、現在の設定以外のズーム率が表示されます。

2 でお好みのズーム率を選び、決定 を押す

ズーム領域が表示されます。

3 でお好みのズーム位置を選び、決定 を押す

ズーム再生が始まります。

画面表示 を使う場合

1 再生中に 画面表示 を押す

ディスプレイメニューが表示されます。

2 で を選び、 決定 を押す

「ズームメニュー画面」が表示されます。

3 ズーム を使う場合の手順2、3を行う

ズーム機能をキャンセルするには：

決定 を押し、で「X1.0」を選び、決定 を押す

Point

- 現在の画面サイズよりも小さい倍率を選んだ場合、ズーム領域は表示されません。
- ズームメニュー画面を消すには、ズームを使う場合の手順1でもう一度ズームボタンを押してください。

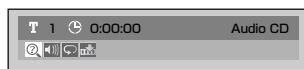
マーカー設定

マーカー機能を使って、指定した箇所をすばやく頭出しすることができます。

1 再生中に 画面表示 を押す

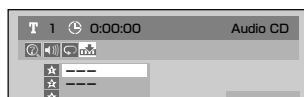
ディスプレイメニューが表示されます。

〈DVDビデオ〉

〈音楽用CD〉

2 で を選び 決定 を押す

マーカー設定画面が表示されます。

〈DVDビデオ〉

〈音楽用CD〉

3 でお好みのマーカー番号を選び、決定 を押す

マーカーが設定されます。

設定したマーカーのシーンを再生するには：

マーカー設定画面で、で頭出ししたいマーカー番号を選び、決定 を押す

マーカーを消去するには：

消去したいマーカー番号を選び、クリア を押す

- 以下の操作をすると、すべてのマーカーが消去されます。

ーディスクトレイを開く。

ー電源を切る。

ー録画のできるディスクに録画する。

ーオリジナルとプレイリストのモードを切り換える。（VRモード）

Point

- マーカーは6個まで設定することができます。

Point

数字ボタンを使う場合…

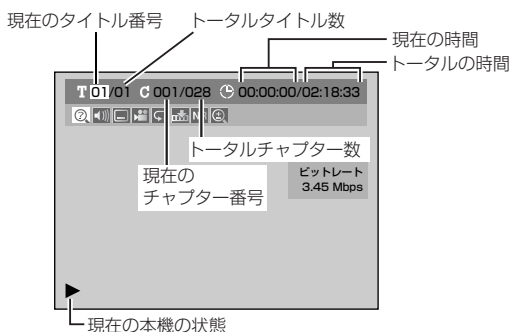
- ⑩ボタンを押すと“0”が入力されます。“10”を入力するには①ボタンを押したあと、続けて⑩ボタンを押します。
- ディスプレイメニュー画面からのタイトルサーチ/チャプターサーチ/トラックサーチは停止状態でも操作が行えます。

ディスプレイメニューの説明

（例）DVDディスクの場合

タイトル／チャプターサーチ

DVD-V DVD-R Video DVD-RW VR DVD-RW

スキップ ⏮ ⏭ を使う場合：

1 再生中に ⏭ を押す

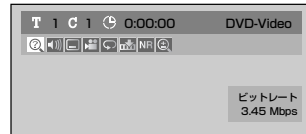
現在のタイトルまたはチャプターを飛び越し、次へ移動します。

- 1回押すごとにタイトルまたはチャプターがひとつ先に進みます。

⏮ ：1回押すと、現在のタイトルまたはチャプターの先頭に戻ります。さらに押すと前のタイトルまたはチャプターに戻ります。

画面表示 を使う場合：

1 再生中に 画面表示 を押す

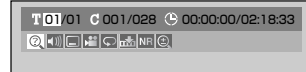
ディスプレイメニュー画面が表示されます。

2 ◀ ▶ で 🔍 を選び、決定 を押す

T（タイトル）の「番号」が選択されています。このとき（タイトル番号選択中）再生しているチャプター番号は更新されません。

T（タイトル）：

▲▼または①～⑩でサーチするタイトル番号を入力し、決定 を押す

タイトルサーチが始まります。

T 01/01 C 001/028 00:00:00/02:18:33

C（チャプター）：

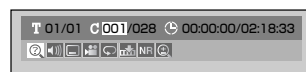
▶でカーソルをCの「番号」に移動する

▲▼または①～⑩でサーチするチャプター番号を入力し、決定 を押す

チャプターサーチが始まります。

T 01/01 C 001/028 00:00:00/02:18:33

トラックサーチ

CD

スキップ ⏮ ⏭ を使う場合：

1 再生中に ⏭ を押す

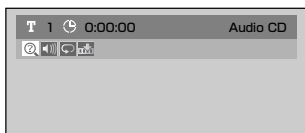
現在のトラックを飛び越し、次へ移動します。

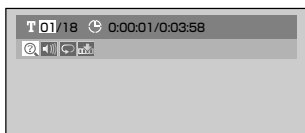
- １回押すごとにトラックがひとつ先に進みます。

⏮ ：1回押すと、現在のトラックの先頭に戻ります。さらに押すと前のトラックに戻ります。

画面表示 を使う場合：

1 再生中に 画面表示 を押す

ディスプレイメニュー画面が表示されます。

2 ◁ ▷ で ? を選び、決定 を押す

T（トラック）の「番号」が選択されています。

3 ▲▼または ①〜⑨⑩ でサーチするトラック番号を入力し、決定 を押す

トラックサーチが始まります。

■ダイレクトサーチを使う場合：

1 再生中に ①〜⑨⑩ でトラック番号を選ぶ

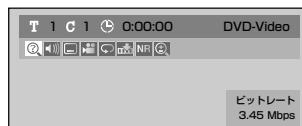
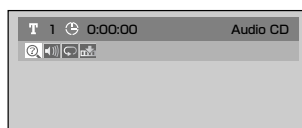
選んだトラックがサーチされます。ただし、画面表示中はダイレクトサーチはできません。

タイムサーチ

DVD-V DVD-R Video DVD-RW VR DVD-RW CD

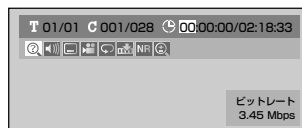
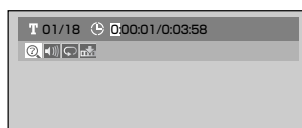
1 再生中に 画面表示 を押す

ディスプレイメニュー画面が表示されます。

〈DVDビデオ〉

〈音楽用CD〉

2 ◁ ▷ で ? を選び 決定 を押す

- T（タイトルまたはトラック）の「番号」が選択されています。
- ▷ で時間を入力したい桁へカーソルを移動させます。

〈DVDビデオ〉

〈音楽用CD〉

3 ▲▼または ①〜⑨⑩ を押してサーチする時間を入力し、決定 を押す

タイムサーチが始まります。

Point

- タイムサーチ機能は同じトラックおよびタイトルの中でのみ可能です。
- リジューム再生「入」のとき（55ページ）は、停止状態からでもタイムサーチすることができます。

はじめに 接続 設定 録画 録画予約 再生 編集 設定変更 その他

リピート／ランダム／プログラム再生

リピート再生

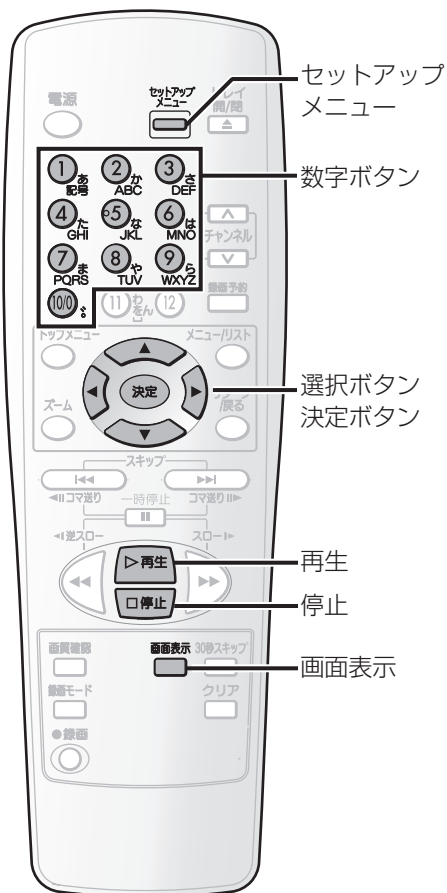
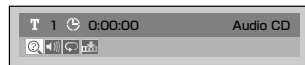
DVD-V　DVD-R　Video DVD-RW　VR DVD-RW　CD

1 再生中に 画面表示 を押す

ディスプレイメニュー画面が表示されます。

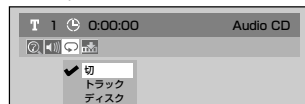
〈DVDビデオ〉

〈音楽用CD〉

T 1 0:00:00 Audio CD

2 ◁ ▷ で (リピート) を選び、 決定 を押す

「リピートメニュー」画面が表示されます。

〈DVDビデオ〉

〈音楽用CD〉

3 △▽ でリピートの項目を選び、 決定 を押す

選択したリピート再生が始まります。

タイトル：
現在のタイトルが繰り返し再生されます。(DVDディスクのみ)

チャプター：
現在のチャプターが繰り返し再生されます。(DVDディスクのみ)

ディスク：
現在のディスクが繰り返し再生されます。(CD、DVD-RW(VRモードのみ))

A-B：
A-B間が繰り返し再生されます。
A-Bが強調されている間に 決定 を押すと点(A)入力待ちになります。再度 決定 を押すと開始点(A)が決まります。もう一度 決定 を押すと、終了点(B)が決まります。

トラック：
現在のトラックが繰り返し再生されます。(CDのみ)

リピート再生をキャンセルするには：

□停止 または手順 3 で「切」を選ぶ

Point

- A-Bリピート再生は現在のタイトル（DVDディスクの場合）および現在のトラック（音楽用CDの場合）の中でのみ設定することができます。

ランダム再生

CD

この機能ではオリジナルの順番で再生するのではなく、ディスクを順不同に再生することができます。ランダム再生を行うには、ディスクを停止して、設定を行なってください。

1 セットアップメニュー **を押す**

「かんたん設定メニュー」画面を表示してください。

- 「詳細設定メニュー」画面からも設定できます。

2 ▲▼ **で「CD再生」を選び、** 決定 **を押す**

「CD再生」画面が表示されます。

CD再生
ランダム再生
プログラム再生

3 ▲▼ **で「ランダム再生」を選び、** 決定 **を押す**

ランダム再生が始まります。

ランダム再生をキャンセルするには：

ランダム再生中に、 □停止 を2回押す

画面右上に「再生モードオフ」 が表示され、通常の再生に戻ります。

プログラム再生

CD

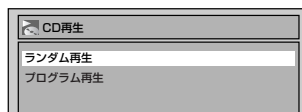
お好みの順番で再生するために、ディスクをプログラムすることができます。プログラム再生を行うには、ディスクを停止して設定を行なってください。

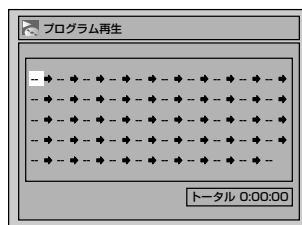
1 セットアップメニュー **を押す**

「かんたん設定メニュー」画面を表示してください。

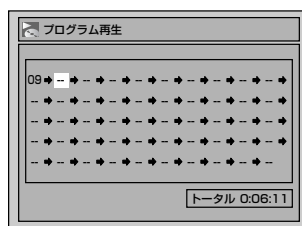
- 「詳細設定メニュー」画面からも設定できます。

2 ▲▼ **で「CD再生」を選び、** **を押す**

「CD再生」画面が表示されます。

3 ▲▼ **で「プログラム再生」を選び、** 決定 **を押す**

「プログラム再生」画面が表示されます。

4 ▲▼ **または** ①〜⑨⑩ **でトラックを選び、** 決定 **または** ▶ **を押す**

カーソルが次に移動します。

- この操作を繰り返して、2曲目以降を設定します。

5 ▷再生 **を押す**

プログラム再生が始まります。

プログラム再生をキャンセルするには：

プログラム再生中に、 □停止 を2回押す

画面右上に「再生モードオフ」と表示されます。

Point

- 選択したトラックを削除するには、クリアボタンを押します。
- プログラムは50個まで設定できます。

設定を変更する

再生しているディスクの内容によっては、お好みに応じて音声と映像の設定を選択することができます。

音声（言語）を切り換える

DVD-V　VR DVD-RW

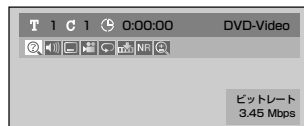
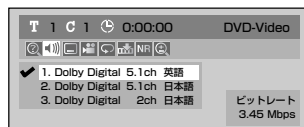
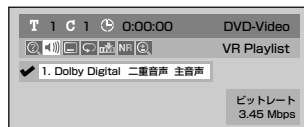
２つ以上の音声（言語：異なる言語の場合があります）が記録されたDVDビデオディスクを再生している場合、再生中に音声（言語）を切り換えることができます。

1 再生中に 画面表示 を押す

「ディスプレイメニュー」画面が表示されます。

2 ◀ ▶ で 音声 を選び、決定 を押す

「音声メニュー」画面が表示されます。

〈DVDビデオ〉

〈DVD-RW VRモード〉

3 ▲▼ でお好みの音声（言語）を選び、決定 押す

<DVDビデオ>

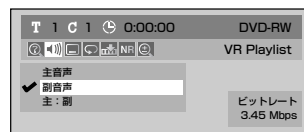
音声（言語）が切り換わります。

DVD-RW VRモード（二重音声記録の場合）：

▲▼ でお好みの音声チャンネルを選び、決定 を押す

音声チャンネルが切り換わります。

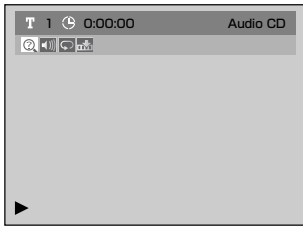
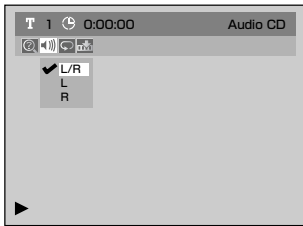
Point

- ディスクによっては音声（言語）の変更はディスクメニューからしかできない場合があります。ディスクメニューを表示するにはトップメニューボタンまたはメニュー／リストボタンを押してください。
- VRモードで記録されたDVD-RWの中には主音声と副音声の両方が入っているものがあります。このとき、主音声、副音声、主：副（左に主音声、右に副音声）を切り換えることができます。
- ビデオモードでは主音声と副音声を同時に記録することはできません。ディスクに記録したい音声は、33ページの二カ国語音声設定（ビデオモード）で設定してください。
- 音声（言語）には、“日本語”や“英語”のほかに、4桁の言語コードで表示される場合があります。詳しくは91ページを参照してください。

■音楽用CDを再生しているとき

ステレオ（L/R)、左チャンネル（L）のみ、右チャンネル（R）のみを切り換えることができます。

1 再生中に 画面表示 を押す

「ディスプレイメニュー」画面が表示されます。

2 ◀ ▶ で 🔊 を選び、決定 を押す

「音声メニュー」画面が表示されます。

3 ▲▼でお好みの音声チャンネルを選び、決定 を押す

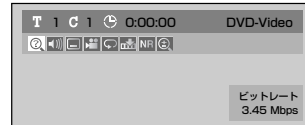
音声チャンネルが切り換わります。

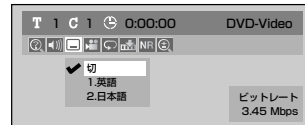
字幕を切り換える

DVD-V DVD-RW VR

DVDビデオディスクの中には、複数の言語の字幕が記録されているものがあります。通常切り換え可能な字幕言語についてはディスクのパッケージに記載されています。また、字幕言語は再生中に切り換えることができます。

1 再生中に 画面表示 を押す

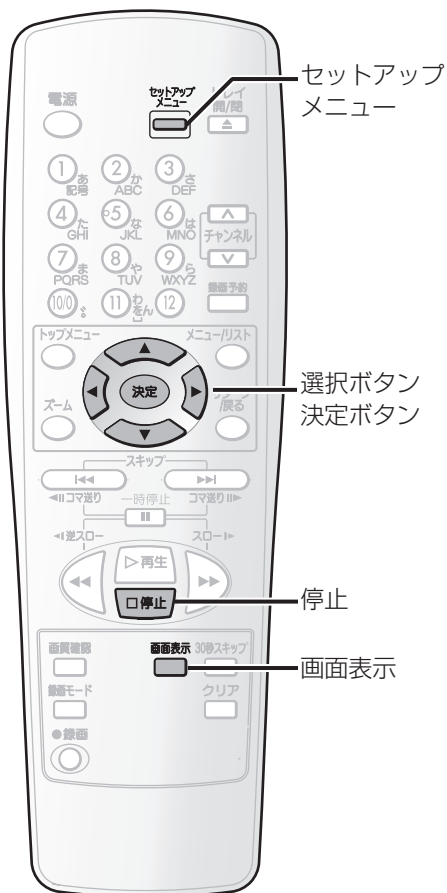
「ディスプレイメニュー」画面が表示されます。

2 ◀ ▶ で ▭ を選び、決定 を押す

「字幕メニュー」画面が表示されます。

3 ▲▼でお好みの字幕言語を選び、決定 を押す

選択された字幕言語に切り換わります。

- 「切」を選択すると、字幕は表示されません。

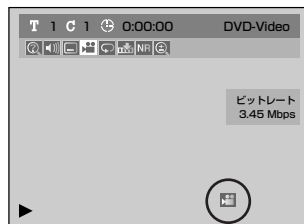
Point

- ディスクによっては字幕の変更はディスクメニューからしかできない場合があります。ディスクメニューを表示するにはトップメニューボタンまたはメニュー／リストボタンを押してください。
- 字幕言語には、“日本語”や“英語”のほかに、4桁の言語コードで表示される場合があります。詳しくは91ページを参照してください。
- 変更した字幕が表示されるまで多少時間がかかる場合があります。

カメラアングルを切り換える

DVD-V

DVDビデオディスクには、2つ以上のアングルから場面を撮影したものがあります。詳しくはディスクのパッケージをご確認ください。マルチアングル場面が含まれている場合、パッケージにアングルアイコン( )がつけられています。

1 再生中に 画面表示 を押す

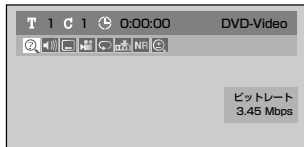
「ディスプレイメニュー」画面が表示されます。

カメラアングルが切り換えできる場合は、アングルアイコンが表示されます。

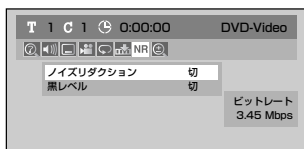
2 ◀ ▶ で を選び、決定 を押す

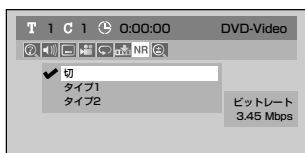
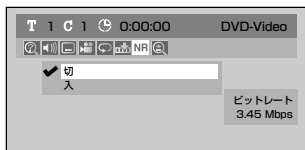
決定 を押すたびにアングルが切り換わります。

ノイズリダクション／黒レベルを設定する

1 再生中に 画面表示 を押す

「ディスプレイメニュー」画面が表示されます。

2 ◀ ▶ で NR を選び、決定 を押す

「ノイズリダクション／黒レベルメニュー」画面が表示されます。

3 でお好みの項目を選び、決定を押す

ノイズリダクションを選択したとき、「ノイズリダクションメニュー」画面が表示されます。

黒レベルを選択したとき、「黒レベルメニュー」画面が表示されます。

4 でお好みの設定を選び、決定を押す

設定が有効になります。

ノイズリダクションの設定

切　　　：DVDビデオディスクのようなノイズのほとんどないディスクを再生する場合に最適です。

タイプ1：再生画像のノイズを低減します。SLPやSEPのような長時間録画モードで録画されたディスクを再生する場合に最適です。

タイプ2：再生画像のノイズを低減します。タイプ1より効果が強くなります。

黒レベルの設定

切：標準の映像で楽しみたいときに選択します。

入：画面の暗いところを見やすくします。

Point

・ノイズリダクションを「タイプ1」または「タイプ2」に設定してXP等の高画質モードで録画されたディスクを再生すると、ノイズが発生する場合があります。このときは、ノイズリダクションを「切」に設定してください。

テレビ画面サイズを設定する

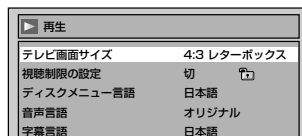
お手持ちのテレビ（4:3標準または16:9ワイドスクリーン）に合わせて画面の縦横比を選択することができます。

お買い上げ時：4:3レターボックス

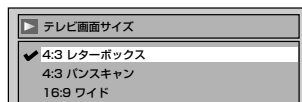
ディスクを再生しているときは 停止 を押す

1 セットアップメニューを押す

「詳細設定メニュー」画面を表示してください。

2 で「再生」を選び、決定を押す

「再生」画面が表示されます。

3 で「テレビ画面サイズ」を選び、決定を押す

選択画面が表示されます。

4 でお好みの項目を選び、決定を押す

4:3レターボックス：

4:3標準テレビで16:9ワイド映像を見るときに、左右方向を画面いっぱいに映し、上下方向に黒い帯を表示します。

4:3パンスキャン：

4:3標準テレビで16:9ワイド映像を見るときに、上下方向を画面いっぱいに映し、左右方向を一部カットします。

16:9ワイド：

16:9ワイドで見るときに選びます。

5 セットアップメニューを押す

通常画面に戻ります。

Point

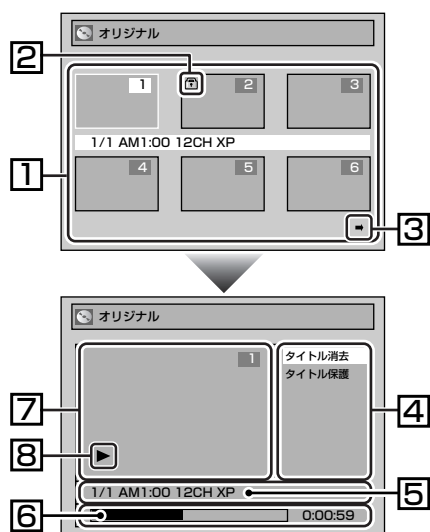
・「テレビ画面サイズ」の設定内容は、電源を切ったりディスクトレイの開閉を行なったときでも保持されます。

ディスク編集について

ディスク編集について

以下の編集機能を使い、お好みに合わせてディスクを編集することができます。

タイトルリスト/オリジナル/プレイリスト画面について

タイトルリスト画面ではディスクに記録されたタイトルを容易にチェックすることができます。この画面から編集するタイトルを選び、お好みで容易にタイトルを編集することができます。

1. ディスクに記録されたタイトルです。タイトルにカーソルを合わせて（決定）を押すと編集したい項目を選ぶことができます。
2. タイトルが保護されているときに表示される保護アイコンです。（VRモードのオリジナルの場合のみ）
3. タイトルリストに次または前のページがあることを示す矢印アイコンです。アイコンの方向に合わせて◀ ▶あるいは（スキップ）を押してください。
4. タイトルをお好みに合わせて編集するためのメニューです。メニューはディスクの種類と録画モードにより変わります。
5. タイトル名を表示します。
6. タイトルの経過時間表示バーです。
7. 選択されたタイトルを縮小表示します。
8. 現在のディスクの状態です。

ビデオモードのディスク編集

以下の項目でビデオモードで記録されたディスクを編集することができます。一度タイトルを編集すると、元に戻すことはできません。

タイトルを消去する[➡ 70〜71ページ]

タイトルに名前をつける[➡ 72〜73ページ]

お好みの時間にチャプターマーカーを設定/消去する
[➡ 74〜75ページ]

VRモードのディスクを編集する

VRモードのディスクでは、「オリジナル」メニューまたはオリジナルから作成された「プレイリスト」メニューの編集をすることができます。

■オリジナルタイトルを編集する

「オリジナル」画面

タイトルを消去する[➡ 76～77ページ]

タイトルをあやまって消去しないように保護する
[➡ 78ページ]
・保護しているタイトルは、「タイトル保護解除」と表示されます。[➡ 79ページ]

■プレイリストを編集する

オリジナルタイトルからプレイリストを作成することができ、オリジナルタイトルを消すことなくお好みの編集ができます。

「プレイリスト」画面

タイトルを消去する[➡ 80～81ページ]

プレイリストにタイトルを追加する [➡ 81ページ]

プレイリストを削除する [➡ 82ページ]

いらない シーンを消去する[➡ 83ページ]

タイトルに名前をつける[➡ 84～85ページ]

お好みの時間にチャプターマーカーを設定／消去する
[➡ 86～87ページ]

タイトルリストの画面を設定する[➡ 88ページ]

ひとつのタイトルを分割する[➡ 89ページ]

ふたつのタイトルをひとつにする[➡ 89ページ]
・タイトルがひとつしかない場合は、「タイトル結合」は選択できません。

Point

- DVD-Rディスクをファイナライズすると、編集や録画はできません。
- プレイリストはビデオモードのDVD-RWディスクとDVD-Rディスクでは無効です。

ビデオモードのディスクを編集する

タイトルを消去する

DVD-R Video DVD-RW

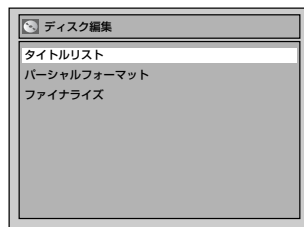
不要なタイトルを消去することができます。
一度消去されたタイトルを元に戻すことはできません。
DVD-RWディスクの場合、タイトルリストの最後にあるタイトルを消去すると、録画できるディスクスペースが増えます。DVD-Rディスクの場合、ディスクスペースは増えません。

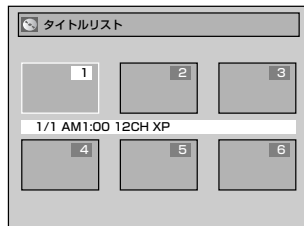
1 セットアップメニュー を押す

「かんたん設定メニュー」画面を表示してください。

- 「詳細設定メニュー」画面からも設定できます。

2 ▲▼ で「ディスク編集」を選び、決定 を押す

「ディスク編集」画面が表示されます。

3 ▲▼ で「タイトルリスト」を選び、決定 を押す

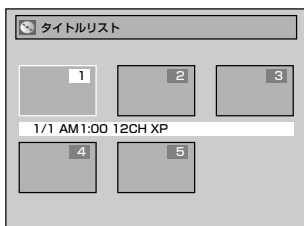
「タイトルリスト」画面が表示されます。

Point

- DVD-Rディスクは、ファイナライズを行うと編集できないためタイトルリストは選べません。

4 でお好みのタイトルを選び、決定を押す

「編集メニュー」画面が表示されます。

- DVD-RW（ビデオモード）ディスクの場合、5分以上のタイトルでなければ「チャプター」は選択できません。
- DVD-Rディスクの場合、「チャプター」は選択できません。

5 で「タイトル消去」を選び、決定を押す

はい、いいえの選択画面が表示されます。

6 で「はい」を選び、決定を押す

タイトルが消去されます。

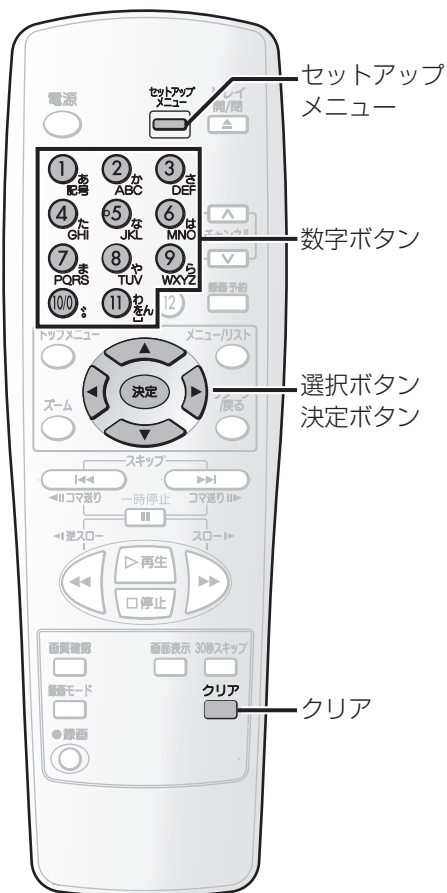
7 セットアップメニューを押す

通常画面に戻ります。

変更内容がディスクに書き込まれます。

この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。

タイトルに名前をつける

DVD-R Video DVD-RW

この画面では、タイトルに名前をつけたり、名前を変えることができます。
タイトルにつけられた名前はタイトルリストに表示されます。

1 P.70～71の手順1～4を行い、編集メニューを表示する

P.70～71

2 で「タイトル名変更」を選び、決定を押す

タイトル名入力画面が表示されます。

3 でお好みの文字の種類を選び、決定を押す

4 下記のリストにしたがって ①〜⑪ を押す

<table>
<tr><th>選択／押す</th><th>かな</th><th>カナ</th><th>英字/記号</th><th>数字</th></tr>
<tr><td>①</td><td>あいうえお
ぁぃぅぇぉ</td><td>アイウエオ
ァィゥェォ</td><td>! ” # $ %
& ’ ( ) ＊
+ , - . / : ;
< = > ?
@ [ ] ^
_{ | }</td><td>1</td></tr>
<tr><td>②</td><td>かきくけこ</td><td>カキクケコ</td><td>ABCabc</td><td>2</td></tr>
<tr><td>③</td><td>さしすせそ</td><td>サシスセソ</td><td>DEFdef</td><td>3</td></tr>
<tr><td>④</td><td>たちつてと
っ</td><td>タチツテト
ッ</td><td>GHIghi</td><td>4</td></tr>
<tr><td>⑤</td><td>なにぬねの</td><td>ナニヌネノ</td><td>JKLjkl</td><td>5</td></tr>
<tr><td>⑥</td><td>はひふへほ</td><td>ハヒフヘホ</td><td>MNOmno</td><td>6</td></tr>
<tr><td>⑦</td><td>まみむめも</td><td>マミムメモ</td><td>PQRSpqrs</td><td>7</td></tr>
<tr><td>⑧</td><td>やゆよゃゅょ</td><td>ヤユヨャュョ</td><td>TUVtuv</td><td>8</td></tr>
<tr><td>⑨</td><td>らりるれろ</td><td>ラリルレロ</td><td>WXYZ
wxyz</td><td>9</td></tr>
<tr><td>⑩/0</td><td>濁点 半濁点</td><td>濁点 半濁点</td><td>－</td><td>0</td></tr>
<tr><td>⑪</td><td>わをんー、。</td><td>ワヲンー、。</td><td>スペース</td><td>－</td></tr>
</table>

- 漢字の入力はできません。

文字を消すには:

クリア を押す

- 長押しでハイライトより右側をすべて消去し、続けて長押しで1秒後に左をすべて消去します。

次の文字を入力するには:

▶ を押す

- 30文字分入力することができます。かな/カナで入力した文字は2文字分として数えられます。
- ◀ を押すとカーソルが左へ移動し、入力した文字を修正することができます。

5 決定 を押す

入力を終了します。

6 ▲▼で「はい」を選び、決定 を押す

入力した名前がタイトルとなります。

7 セットアップメニュー を押す

通常画面に戻ります。

変更内容がディスクに書き込まれます。

この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。

チャプターマーカーを設定／消去する

Video DVD-RW

各タイトルにチャプターマーカーをつけることができます。一度チャプターがマークされれば、チャプターサーチ機能を使ってチャプターを頭出しすることができます。
5分以上のタイトルに対して好みの時間を選択してチャプターマーカーを設定することができます。

1 P.70〜71の手順1〜4を行い、編集メニューを表示する

2 ▲▼で「チャプター」を選び、決定を押す

設定画面が表示されます。

3 ▲▼でお好みの時間を選び、決定を押す

はい、いいえの選択画面が表示されます。

4 ▲▼で「はい」を選び、決定を押す

選択された時間ごとにチャプターマーカーが追加されます。

チャプターマーカーを消去するには:

「切」を選び、「はい」を選ぶ

5 セットアップメニュー を押す

通常画面に戻ります。

変更内容がディスクに書き込まれます。

この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。

Point

- タイトルの長さを超えてマーカーを入力する時間を選択することはできません。
- 手順2で選択した時間より、チャプター間隔が若干長く（または短く）なることがあります。
- 5分以上のタイトルでなければ「チャプター」は選択できません。

VRモードのディスクを編集する（オリジナル）

セットアップメニュー

選択ボタン
決定ボタン

タイトルを消去する

VR DVD-RW

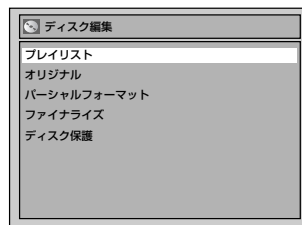
不要なタイトルを消去することができます。
VRモードのオリジナルリストからタイトルが消去されると、録画できるディスクスペースが増えます。
また、一度消去されたタイトルを元に戻すことはできません。

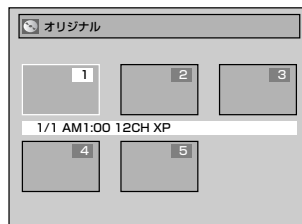
1 セットアップメニュー を押す

「かんたん設定メニュー」画面を表示してください。

- 「詳細設定メニュー」画面からも設定できます。

2 ▲▼ で「ディスク編集」を選び、決定 を押す

「ディスク編集」画面が表示されます。

3 ▲▼ で「オリジナル」を選び、決定 を押す

オリジナルリストが表示されます。

4 でお好みのタイトルを選び、決定を押す

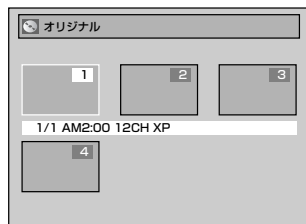
オリジナルメニューが表示されます。

5 で「タイトル消去」を選び、決定を押す

はい、いいえの選択画面が表示されます。

6 で「はい」を選び、決定を押す

タイトルが消去されます。

7 セットアップメニューを押す

通常画面に戻ります。

変更内容がディスクに書き込まれます。

この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。

Point

- オリジナルのタイトルを消去した場合、そのタイトルを含むプレイリストのタイトルも消去されます。

セットアップメニュー

選択ボタン
決定ボタン

タイトル保護設定

VR DVD-RW

オリジナルメニューでは、タイトルをあやまって録画、編集、消去しないように保護することができます。

1 P.76〜77の手順1〜4を行い、オリジナルメニューを表示する

2 ▲▼で「タイトル保護」を選び、（決定）を押す

はい、いいえの選択画面が表示されます。

3 ▲▼で「はい」を選び、（決定）を押す

保護されたタイトルは、オリジナルリストに鍵「🔒」のアイコンが表示されます。

（例）

4 （セットアップメニュー）を押す

通常画面に戻ります。
変更内容がディスクに書き込まれます。

この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。

ディスク全体を保護するには:

DVD-RW VRモードのみ保護できます。
ディスク編集画面で「ディスク保護」を選び、「はい」を選ぶ

タイトル保護解除

VR DVD-RW

タイトル保護によって保護されているタイトルを解除することができます。

1 P.76の手順1～3を行い、オリジナルを表示する

2 で鍵マークが表示されているタイトルを選び、決定 を押す

オリジナルメニューが表示されます。

3 で「タイトル保護解除」を選び、決定 を押す

はい、いいえの選択画面が表示されます。

4 で「はい」を選び、決定 を押す

5 セットアップメニュー を押す

通常画面に戻ります。
変更内容がディスクに書き込まれます。

この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。

VRモードのディスクを編集する（プレイリスト）

タイトルを消去する

VR DVD-RW

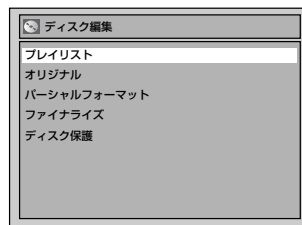
VRモードでは、プレイリストからタイトルを消去しても、元のタイトルはオリジナルリストから消去されません。
また、プレイリストからタイトルを消去しても、録画できるディスクスペースは増えません。

1 セットアップメニュー を押す

「かんたん設定メニュー」画面を表示してください。

- 「詳細設定メニュー」画面からも設定できます。

2 で「ディスク編集」を選び、決定 を押す

「ディスク編集」画面が表示されます。

3 で「プレイリスト」を選び、決定 を押す

「プレイリスト」画面が表示されます。

Point

- プレイリストを編集したディスクを再生する場合は、タイトルメニューでプレイリストを選択してください。

4 でお好みのタイトルを選び、決定 を押す

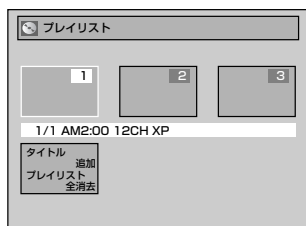
「プレイリストメニュー」設定画面が表示されます。

5 で「タイトル消去」を選び、決定 を押す

はい、いいえの選択画面が表示されます。

6 で「はい」を選び、決定 を押す

タイトルが消去されます。

7 セットアップメニュー を押す

通常画面に戻ります。
変更内容がディスクに書き込まれます。

この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。

プレイリストにタイトルを追加する

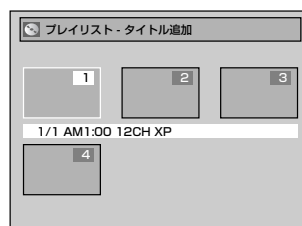
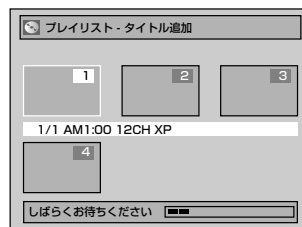
VR DVD-RW

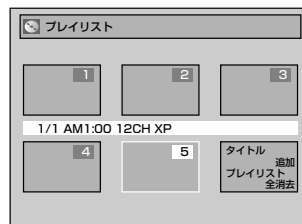
お好みによりプレイリストにタイトルを追加／消去することができます。プレイリストには99タイトルまで追加することができます。

1 P.80の手順1～3を行い、プレイリストを表示する

タイトル数によりタイトルの追加の表示が出ない場合は、を押してページを切り換えてください。

2 で「タイトル追加」を選び、決定 を押す

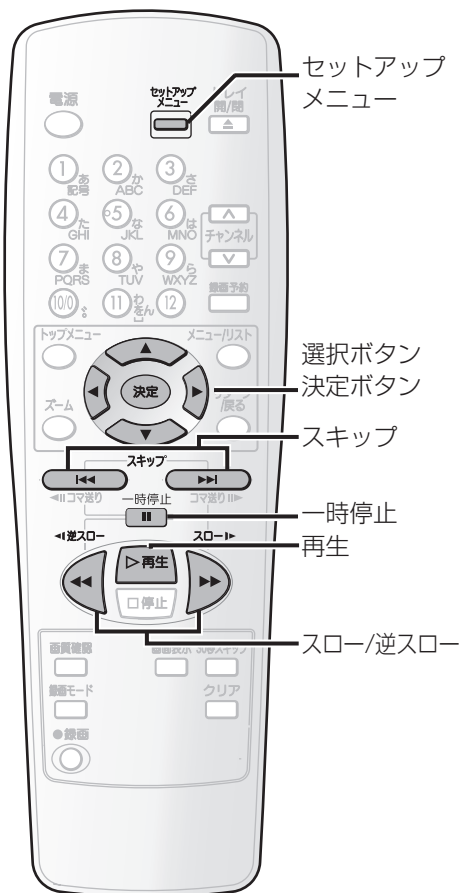
プレイリストが表示されます。

3 でお好みのタイトルを選び、決定 を押す

タイトルが追加されます。

4 セットアップメニュー を押す

通常画面に戻ります。
変更内容がディスクに書き込まれます。

この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。

プレイリストを削除する

VR DVD-RW

不要になったプレイリストを削除することができます。

1 P.80の手順1～3を行い、プレイリストを表示する

2 で「プレイリスト全消去」を選び、決定を押す

はい、いいえの選択画面が表示されます。

3 で「はい」を選び、決定を押す

プレイリストが消去されます。

- プレイリストの全消去を実行すると「しばらくお待ちください」の表示後、ディスク編集画面に戻ります。

4 セットアップメニューを押す

通常画面に戻ります。

変更内容がディスクに書き込まれます。

この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。

- プレイリストを消去しても、ディスクの録画可能時間は増えません。

シーンを消去する

VR DVD-RW

タイトルから選択した部分を消去することができます。プレイリストからシーンを消去しても、元のタイトルは残ります。また、録画できるスペースは増えません。

1 P.80～81の手順1～4を行い、プレイリストメニューを表示する

2 で「シーン消去」を選び、決定を押す

設定画面が表示されます。
「開始」のみ選択できます。

3 ▷再生 スキップ ◀逆スロー スロー▶ で消去したいシーンの開始点を選び、一時停止を押す

4 「開始」を選び、決定を押す

画面表示の下のメニューバーに赤で消去実行が表示されます。

5 終了点を決め、決定を押す

カーソルは「プレビュー」に移動します。

確認するには:

プレビュー画面で編集後の映像を確認することができます。

6 で「消去」を選び、決定を押す

はい、いいえの選択画面が表示されます。

7 で「はい」を選び、決定を押す

タイトルの一部が消去されます。

8 セットアップメニューを押す

通常画面に戻ります。
変更内容がディスクに書き込まれます。

この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。

Point

- 開始地点を選んだあと、タイトルの終了地点まで、再生（早送り）したときは、タイトルの最後が終了地点として選ばれます。
- 次に再生するときは、新しく作成されたタイトルからスタートします。

タイトルに名前をつける

VR DVD-RW

この画面では、タイトルに名前をつけたり、名前を変えることができます。
タイトルにつけられた名前はタイトルリストに表示されます。

1 P.80～81の手順1～4を行い、プレイリストメニューを表示する

2 で「タイトル名変更」を選び、決定を押す
タイトル名入力画面が表示されます。

3 でお好みの文字の種類を選び、決定を押す

4 下記のリストにしたがって①〜⑪を押す

選択／押す	かな	カナ	英字/記号	数字
①	あいうえお ぁぃぅぇぉ	アイウエオ ァィゥェォ	! ” # $ % & ’ ( ) * + , - . / : ; < = > ? @ [ ] ^ _ { | }	1
②	かきくけこ	カキクケコ	ABCabc	2
③	さしすせそ	サシスセソ	DEFdef	3
④	たちつてと っ	タチツテト ッ	GHIghi	4
⑤	なにぬねの	ナニヌネノ	JKLjkl	5
⑥	はひふへほ	ハヒフヘホ	MNOmno	6
⑦	まみむめも	マミムメモ	PQRSpqrs	7
⑧	やゆよゃゅょ	ヤユヨャュョ	TUVtuv	8
⑨	らりるれろ	ラリルレロ	WXYZ wxyz	9
⑩/0	濁点 半濁点	濁点 半濁点	－	0
⑪	わをんー、。	ワヲンー、。	スペース	–

- 漢字の入力はできません。

文字を消すには：

クリア を押す

- 長押しでハイライトより右側をすべて消去し、続けて長押しで1秒後に左をすべて消去します。

次の文字を入力するには：

▶ を押す

- 30文字分入力することができます。かな/カナで入力した文字は2文字分として数えられます。
- ◀ を押すとカーソルが左へ移動し、入力した文字を修正することができます。

5 決定 を押す

入力を終了します。

6 ▲▼で「はい」を選び、決定 を押す

入力した名前がタイトルとなります。

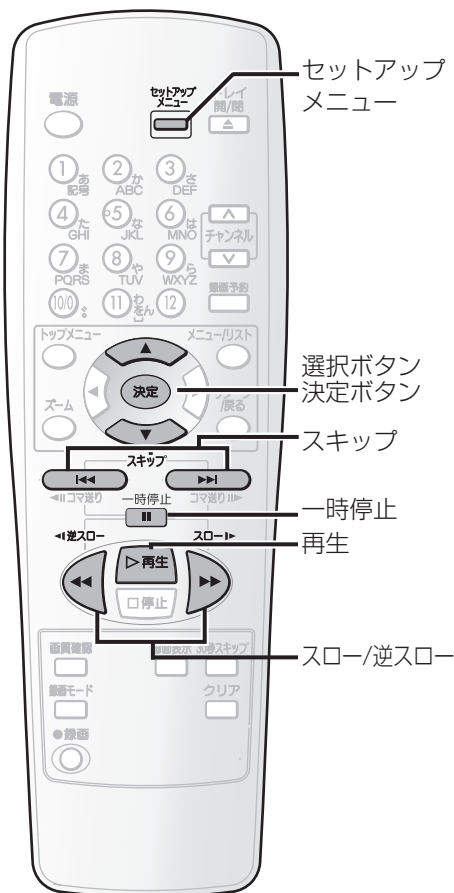
7 セットアップメニュー を押す

通常の画面に戻ります。

変更内容がディスクに書き込まれます。

この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。

チャプターマーカーを設定/消去する

VR DVD-RW

各タイトルの好みの場所にチャプターマーカーを設定することができます。一度チャプターがマークされれば、チャプターサーチ機能を使ってチャプターを頭出しすることができます。
プレイリストに合計999個のチャプターマーカーをつけることができます。

■チャプターマーカーを設定する

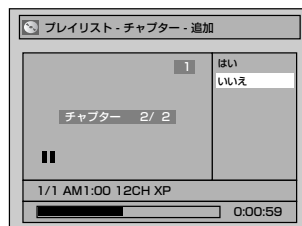
1 P.80〜81の手順1〜4を行い、プレイリストメニューを表示する

2 で「チャプター」を選び、(決定)を押す

「チャプター」設定画面が表示されます。

3 [▷再生] [スキップ] [逆スロー][スロー] でチャプターマーカーを設定したい箇所を選び、[一時停止]を押す

4 で「追加」を選び、(決定)を押す

はい、いいえの選択画面が表示されます。

5 で「はい」を選び、決定 を押す

チャプターマーカーが追加されます。

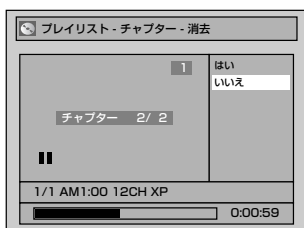
6 セットアップメニュー を押す

通常画面に戻ります。
変更内容がディスクに書き込まれます。

この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。

■チャプターマーカーを消去する

1 手順4で「消去」を選び、決定 を押す

はい、いいえの選択画面が表示されます。

• 各タイトルの1番目のチャプターを消去することはできません。

2 で「はい」を選び、決定 を押す

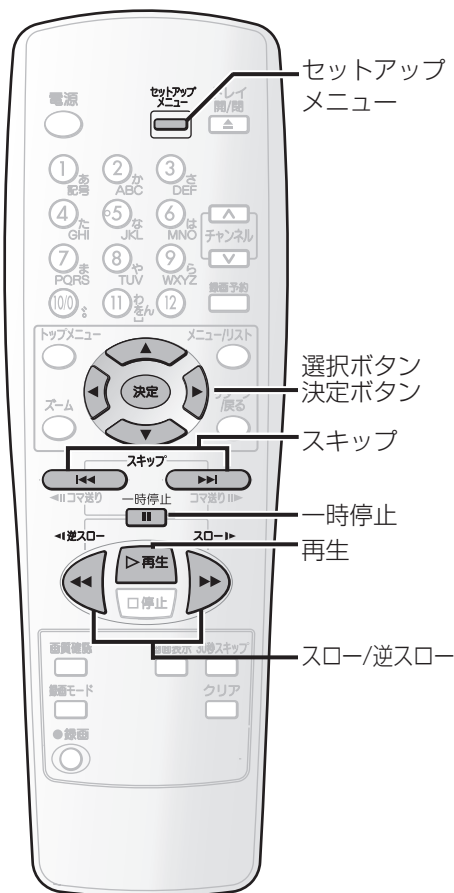
選択したチャプターマーカーが消去されます。

3 セットアップメニュー を押す

通常画面に戻ります。
変更内容がディスクに書き込まれます。

この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。

タイトルリストの画面を設定する

VR DVD-RW

各タイトルのタイトルリスト画面用の映像を設定することができます。再生中のタイトル内容を思い出す手助けとなります。初期設定では最初の映像が選択されています。

1 P.80～81の手順1～4を行い、プレイリストメニューを表示する

2 再生 スキップ 逆スロー スロー でタイトルリストにしたい箇所を選び、一時停止 を押す

選択した画面が一時停止になります。

3 ▲▼で「画面変更」を選び、決定 を押す

はい、いいえの選択画面が表示されます。

4 ▲▼で「はい」を選び、決定 を押す

タイトルリスト画面が設定されます。

5 セットアップメニュー を押す

通常画面に戻ります。

変更内容がディスクに書き込まれます。

この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。

Point

- タイトルリスト画面に選択した映像シーンが消去された場合、初期設定の映像に戻ります。
- 分割後のタイトル名は、両方とも分割元のタイトル名になります。
- プレイリストの総チャプター数が999のとき、タイトル分割はできません。
- 先に選択されたタイトル、後に選択されたタイトルの順に結合されます。
- 結合後のタイトル名は、先に選択されたタイトルのものになります。

ひとつのタイトルを分割する

VR DVD-RW

ひとつのタイトルをお好みの箇所で分割し、ふたつのタイトルにすることができます。

1 P.80〜81の手順1〜4を行い、プレイリストメニューを表示する

2 ▷再生 ⏮スキップ⏭ ◀逆スロー スロー▶ を押し、分割したい箇所を選び 一時停止 を押す

3 ▲▼で「タイトル分割」を選び、決定を押す

はい、いいえの選択画面が表示されます。

4 ▲▼で「はい」を選び、決定を押す

タイトルが分割されます。

5 セットアップメニューを押す

通常画面に戻ります。
変更内容がディスクに書き込まれます。

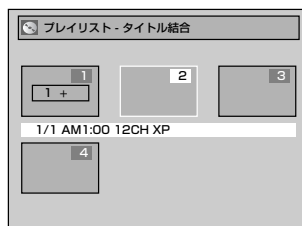
この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。

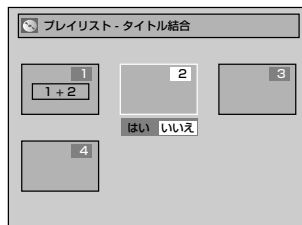
ふたつのタイトルを結合する

VR DVD-RW

ふたつのタイトルをひとつのタイトルに結合することができます。

1 P.80〜81の手順1〜4を行い、プレイリストメニューを表示する

2 ▲▼で「タイトル結合」を選び、決定を押す

プレイリストが表示されます。

3 ▲▼◀▶で結合したいタイトルを選び、決定を押す

はい、いいえの選択画面が表示されます。

4 ◀ ▶ で「はい」を選び、決定を押す

タイトルが結合されます。

5 セットアップメニューを押す

通常画面に戻ります。
変更内容がディスクに書き込まれます。

この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。

設定一覧

便利にお使いいただくために設定しておける内容と、工場出荷時の設定を一覧表にしています。
- ワイドテレビとの接続や、オーディオアンプとのデジタル接続時に設定を変える必要があります。
  詳しくは各ページをご参照ください。

設定名	設定項目(□は工場出荷設定)		設定内容
1. 言語の設定 ➡92〜93ページ	ディスクメニュー言語	日本語 英語 その他の言語	ディスクメニューなど画面表示される言語の種類を設定
	音声言語	オリジナル 日本語 英語 その他の言語	スピーカーから聞こえる音声言語の種類を設定
	字幕言語	切 日本語 英語 その他の言語	テレビに表示される字幕言語の種類を設定
2. 画面の設定 ➡94〜95ページ	表示管の明るさ	自動 明るい 暗い	本機表示管の照度設定
	スクリーンセーバー	切 5分 10分 ⋮	スクリーンセーバー起動までの時間を設定
	プログレッシブ出力	入 切	プログレッシブスキャンの設定
3. 音声の設定 ➡96〜97ページ	デジタル出力	ダウンサンプリング 48kHz 96kHz	96kHzのPCMで録音された音声信号を48kHzに変換するか設定
		Dolby Digital PCM ストリーム	デジタル音声出力端子から出る音声信号の種類を設定
		DTS 入 切	
	DRC	入 切	音量範囲をコントロールするか設定
	1.5倍速再生時の音声	入 切	早見・早聞きをしているときの音声の有無を設定
4. 視聴制限の設定 ➡98〜99ページ	視聴レベル	切 8〜1	DVDソフトの視聴制限のレベルを設定
	暗証番号変更	4桁の暗証番号を入力	暗証番号の設定・変更

Point

- 設定を変更すると、その内容は電源を切ったりディスクトレイの開閉を行なったときでも保持されます。
- 停止状態でないと、セットアップメニュー機能は利用できません。
- メニュー画面つきDVDディスクを再生したときは、ディスクメニューでの設定が優先されることがあります。

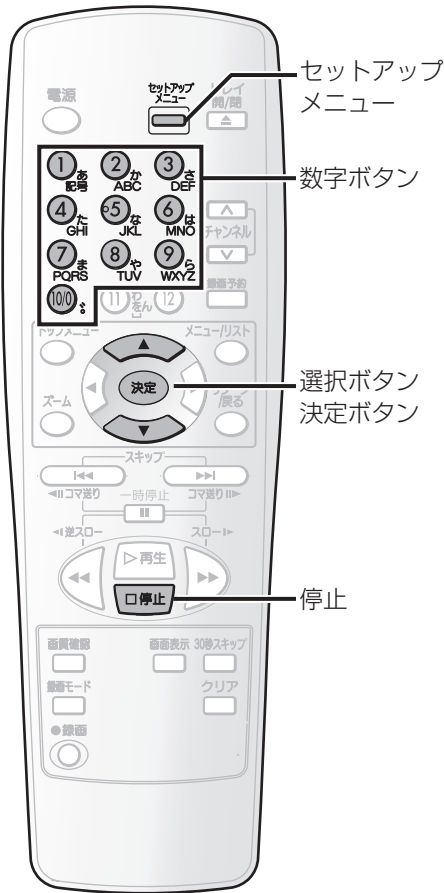
はじめに 接続 設定 録画 録画予約 再生 編集 設定変更 その他

言語コード一覧表

言語名	言語コード
アファル語	4747
アブバジア語	4748
アフリカーンス語	4752
アムハラ語	4759
アラビア語	4764
アッサム語	4765
アイマラ語	4771
アゼルバイジャン語	4772
バジキール語	4847
ベラルーシ語	4851
ブルガリア語	4853
ビハーリー語	4854
ビスラマ語	4855
ベンガル語、バングラ語	4860
チベット語	4861
ブルトン語	4864
カタロニア語	4947
コルシカ語	4961
チェコ語	4965
ウェールズ語	4971
デンマーク語	5047
ドイツ語※	5051
ブータン語	5072
ギリシャ語	5158
英語※	5160
エスペラント語	5161
スペイン語※	5165
エストニア語	5166
バスク語	5167
ペルシャ語	5247
フィンランド語	5255
フィジー語	5256
フェロー語	5261
フランス語※	5264
フリジア語	5271
アイルランド語	5347
スコットランドゲール語	5350
ガルシア語	5358
グアラニ語	5360
グジャラート語	5367
ハウサ語	5447
ヒンディ語	5455
クロアチア語	5464
ハンガリー語	5467
アルメニア語	5471

言語名	言語コード
国際語	5547
国際語	5551
イヌピック語	5557
インドネシア語	5560
アイスランド語	5565
イタリア語※	5566
ヘブライ語	5569
日本語※	5647
イディッシュ語	5655
ジャワ語	5669
グルジア語	5747
カザフ語	5757
グリーンランド語	5758
カンボジア語	5759
カンナダ語	5760
韓国語	5761
カシミール語	5765
クルド語	5767
キルギス語	5771
ラテン語	5847
リンガラ語	5860
ラオス語	5861
リトアニア語	5866
ラトビア語、レット語	5868
マダガスカル語	5953
マオリ語	5955
マケドニア語	5957
マラヤーラム語	5958
モンゴル語	5960
モルダビア語	5961
マラータ語	5964
マレー語	5965
マルタ語	5966
ミャンマー語	5971
ナウル語	6047
ネパール語	6051
オランダ語※	6058
ノルウェー語	6061
プロバンス語	6149
アファン語、オモロ語	6159
オリヤー語	6164
パンジャブ語	6247
ポーランド語	6258
パシュトー語	6265
ポルトガル語	6266

言語名	言語コード
ケチュア語	6367
ラエティ=ロマン語	6459
キルンディ語	6460
ルーマニア語	6461
ロシア語	6467
キニャルワンダ語	6469
サンスクリット語	6547
シンド語	6550
サンゴ語	6553
セルビアクロアチア語	6554
シンハラ語	6555
スロバキア語	6557
スロベニア語	6558
サモア語	6559
ショナ語	6560
ソマリ語	6561
アルバニア語	6563
セルビア語	6564
シスワティ語	6565
セストゥ語	6566
スンダ語	6567
スウェーデン語	6568
スワヒリ語	6569
タミール語	6647
テルグ語	6651
タジク語	6653
タイ語	6654
ティグリニャ語	6655
トゥルクメン語	6657
タガログ語	6658
セツワナ語	6660
トンガ語	6661
トルコ語	6664
ツォンガ語	6665
タタール語	6666
トウィ語	6669
ウクライナ語	6757
ウルドゥ語	6764
ウズベク語	6772
ベトナム語	6855
ボラピュク語	6861
ウォロフ語	6961
コーサ語	7054
ヨルバ語	7161
中国語※	7254
ズルー語	7267

※のついている言語は、ディスクメニュー言語、音声言語、字幕言語設定画面で、そのまま表示されます。それ以外の言語は4桁の言語コードで表示されます。

言語の設定

言語の設定

ディスクを再生しているときは [停止] を押す

1 [セットアップメニュー] を押す

「詳細設定メニュー」画面を表示してください。

2 [▲▼] で「再生」を選び、[決定] を押す

「再生」画面が表示されます。

再生	
テレビ画面サイズ	4:3 レターボックス
視聴制限の設定	切
ディスクメニュー言語	日本語
音声言語	オリジナル
字幕言語	日本語
デジタル出力	
DRC	入
1.5倍速再生時の音声	入
プログレッシブ出力	切

3 [▲▼] でお好みの項目を選び、[決定] を押す

■ ディスクメニュー言語（お買い上げ時：日本語）

ディスクメニューの言語を設定します。

■音声言語（お買い上げ時：オリジナル）

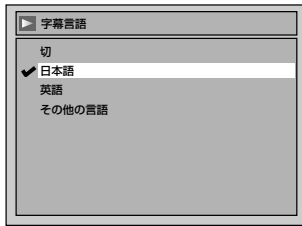
音声言語を設定します。

• オリジナルが選択されているときは、ディスクの初期設定の音声言語で再生します。

Point

• ディスクによっては音声（言語）設定ができない場合があります。
• ディスクによっては字幕の変更や非表示への設定をディスクメニューで行う場合があります。
• 設定内容は、電源を切ったりディスクトレイの開閉を行なったときでも保持されます。

■字幕言語（お買い上げ時：日本語）

字幕言語を設定します。

4 でお好みの設定を選び、決定を押す

設定が有効になります。

5 セットアップメニューを押す

通常画面に戻ります。

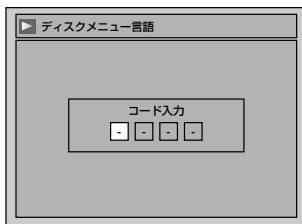
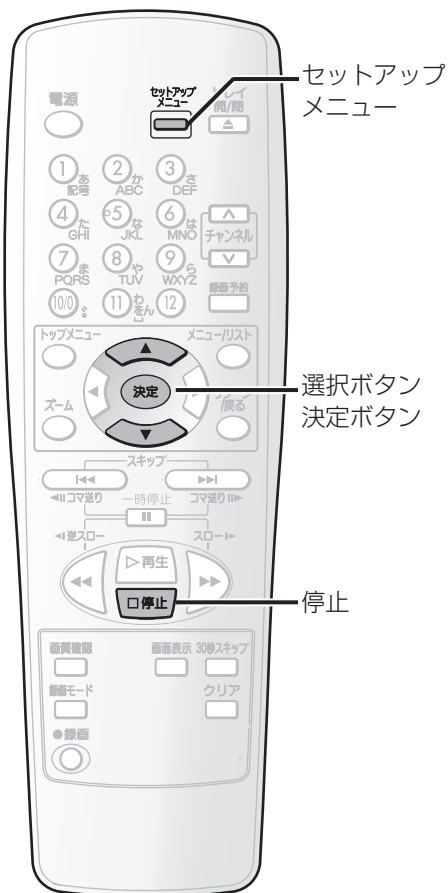
ディスクメニュー言語、音声言語、字幕言語で「その他の言語」を選択した場合：

コード入力画面が表示されます。

で4桁のコード番号を入力し、決定を押す

「再生」画面に戻ります。

言語コード一覧表[➡ 91ページ]をご参照ください。

（例）ディスクメニュー言語

画面の設定

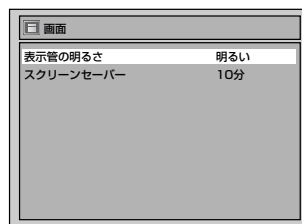
画面の設定

ディスクを再生しているときは［□停止］を押す

1 ［セットアップメニュー］を押す

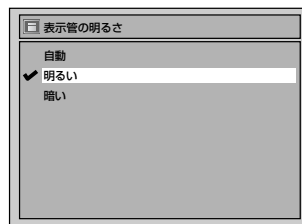
「詳細設定メニュー」画面を表示してください。

2 ［▲▼］で「画面」を選び、［決定］を押す

「画面」画面が表示されます。

3 ［▲▼］でお好みの項目を選び、［決定］を押す

■表示管の明るさ（お買い上げ時：明るい）

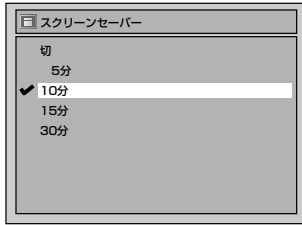
前面表示管の明るさを設定します。

「自動」が選択されている場合、本機の電源がONのときは明るく、OFFのときは暗くなります。

Point

- 設定内容は、電源を切ったりディスクトレイの開閉を行なったときでも保持されます。

■スクリーンセーバー（お買い上げ時：10分）

スクリーン上にスクリーンセーバー機能が実行される時間を設定します。

スクリーンに同じ画像を表示したまま放置するとき、テレビ画面の焼き付きを防ぐための設定です。停止状態から設定した時間の無操作でスクリーンセーバーが働きます。「切」を選択したときは、この機能は働きません。

4 でお好みの設定を選び、決定を押す

設定が有効になります。

5 セットアップメニューを押す

通常の画面に戻ります。

プログレッシブ出力の設定

ディスクを再生しているときは 停止 を押す

■プログレッシブ出力（お買い上げ時：切）

プログレッシブスキャンの方式を選びます。

プログレッシブスキャンの説明は22ページをご覧ください。

1 セットアップメニューを押す

「かんたん設定メニュー」画面を表示してください。

- 「詳細設定メニュー」画面の場合は、「再生」を選び、「再生」画面を表示してください。

2 で「プログレッシブ出力」を選び、決定を押す

「プログレッシブ出力」設定画面が表示されます。

3 でお好みの設定を選び、決定を押す

設定が有効になります。

4 セットアップメニューを押す

通常画面に戻ります。

音声の設定

音声の設定

ディスクを再生しているときは［□停止］を押す

1 ［セットアップメニュー］を押す

「詳細設定メニュー」画面を表示してください。

2 ［▲▼］で「再生」を選び、［決定］を押す

「再生」画面が表示されます。

3 ［▲▼］でお好みの項目を選び、［決定］を押す

■デジタル出力

デジタル音声出力を設定します。

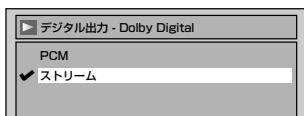
［▲▼］で項目を選び、［決定］を押す

デジタル出力項目画面が表示されます。手順A、BまたはCに進みます。

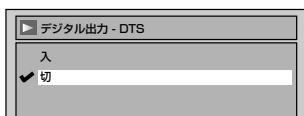
A ダウンサンプリングの設定（お買い上げ時：48kHz）

48kHz：アンプ/デコーダーが96kHzPCM対応でない場合は、「48kHz」を選択します。96kHz音声は48kHzで出力されます。

96kHz：アンプ/デコーダーが96kHzPCM対応の場合は、「96kHz」を選択します。96kHz音声が出力されます。

B ドルビーデジタルの設定（お買い上げ時：ストリーム）

PCM：ドルビーデジタルをPCM(2チャンネル)に変換します。
アンプ/デコーダーがドルビーデジタル対応でない場合は、「PCM」を選択してください。

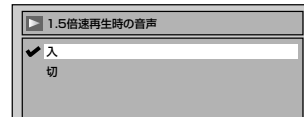
ストリーム：ドルビーデジタル信号を出力します。
アンプ/デコーダーがドルビーデジタル対応の場合は、「ストリーム」を選択してください。

C DTSの設定（お買い上げ時：切）

入：DTS信号を出力します。
切：DTS信号は出力されません。

■DRC（ダイナミックレンジコントロール）（お買い上げ時：入）

音声の強弱の幅を調整するには「入」に設定します。

■1.5倍速再生時の音声（お買い上げ時：入）

1.5倍速で再生するとき音声を出力するには「入」に設定します。

4 でお好みの設定を選び、決定を押す

設定が有効になります。

5 セットアップメニューを押す

通常の画面に戻ります。

Point

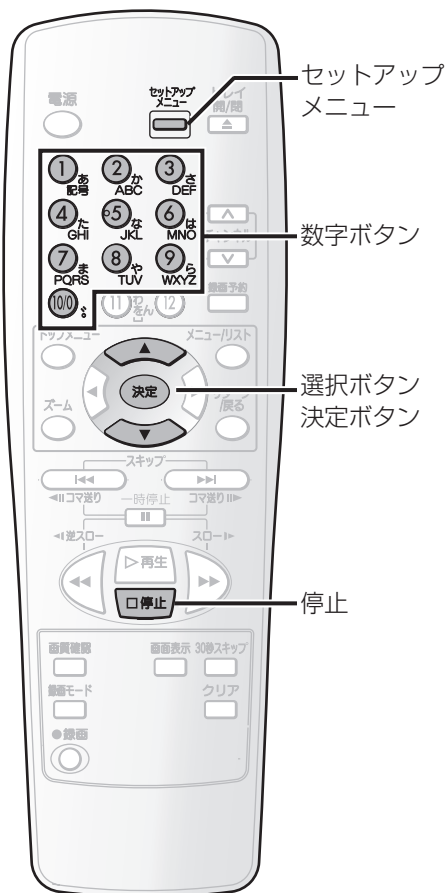
- 設定内容は、電源を切ったりディスクトレイの開閉を行なったときでも保持されます。
- DRC機能は、アナログ音声出力している場合のみ有効です。
- 1.5倍速再生時の音声を「入」にしたときは、DVDディスク再生時に、早見・早聞き再生が楽しめます。

二重音声で録画されたVRモードのDVD-RWディスクを再生しているときは…

- 音声がドルビーデジタルで記録されている場合、ドルビーデジタルの設定で「PCM」を選択すると、アンプ／デコーダーでデジタル出力を「主音声のみ」、「副音声のみ」または“主音声と副音声の両方”に切り換えることができます。

コピー禁止されたディスクを再生するときは…

- ダウンサンプリングの設定で「96kHz」が選択されていても、デジタル音声は48kHzで出力されます。

はじめに 接続 設定 録画 録画予約 再生 編集 設定変更 その他

視聴制限の設定

視聴制限のあるDVDビデオディスクがあります。設定したレベルを超えると再生は停止し、ディスクを再生する前に暗証番号の入力が要求されます。この機能はお子様が不適当な内容を視聴することを防ぎます。

ディスクを再生しているときは 停止 を押す

1 セットアップメニュー を押す

「詳細設定メニュー」画面を表示してください。

2 ▲▼で「再生」を選び、決定 を押す

「再生」画面が表示されます。

3 ▲▼で「視聴制限の設定」を選び、決定 を押す

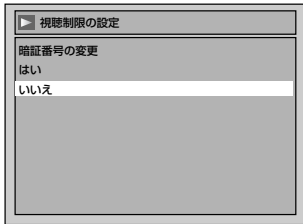
■視聴制限の設定（お買い上げ時：切）

視聴制限レベルを設定します。

切	視聴制限の設定を「切」にします。
レベル 8	どのグレードのDVD ソフトウェア（成人、一般、子供）でも再生します。
レベル7 から2	一般用と子供向けのDVD ソフトウエアのみ再生できます。
レベル1	子供用のDVD ソフトウエアのみ再生できます。

4 で視聴制限レベルを選び、決定を押す

設定が表示されます。
手順AまたはBへ移ります。

A 暗証番号をまだ設定していないとき

「いいえ」を選択すると手順4で設定した視聴制限レベルで、「再生」画面に戻ります。
で「はい」を選び、決定を押す

B 暗証番号を既に設定しているとき

を押して現在の暗証番号を入力する。

「いいえ」を選択すると暗証番号は前回の設定のままで「再生」画面に戻ります。
で「はい」を選び、決定を押す

暗証番号を変更する

で新しい暗証番号を入力し、決定を押す
設定が変更され、新しい暗証番号に設定されます。

5 セットアップメニューを押す

通常画面に戻ります。

Point

- 設定内容は、電源を切ったりディスクトレイの開閉を行なったときでも保持されます。
- ディスクによっては視聴制限機能が使えない場合があります。左記の手順で視聴制限機能が操作できるか確認してください。
- 暗証番号は忘れずに記録しておいてください。
- 間違って入力した数字を消すには、クリアボタンを押します。
- 暗証番号を忘れてしまったときや視聴制限の設定をすべて消去したい場合は、暗証番号入力画面で数字ボタンを押して「4、7、3、7」を入力してください。暗証番号は消去され、視聴制限の設定は「切」になります。

故障かな？と思ったときは

この取扱説明書にそって操作しても正常に働かないときは、下記を参照しながら点検してください。
点検されても直らないときは、お買い求めの販売店にお問い合わせください。

症　状	原　因	処　置	参照ページ
電源が入らない	• 電源プラグがはずれている • 内部の保護回路が働いている可能性があります	• 電源プラグをコンセントにしっかり差し込む。 • 安全保護装置が働いていることがあります。このときは、1度電源プラグをコンセントから抜きしばらく（1時間程度）時間をおいて、再びコンセントに差し込んで電源を入れてください。	ーー ーー
リモコンで操作できない	• リモコンが本機の受光部に向いていない • リモコンと本機が離れすぎている • リモコンと本機の受光部の間に障害物がある • リモコンの電池が消耗している • リモコンに水など水分を含むものをこぼした • 本機の受光部不良の可能性がある	• リモコンを本機の受光部に向ける。 • 7m以内の所で操作する。 • 障害物を取り除く。 • 電池を交換する。 • リモコンの交換が必要です。お買い求めの販売店にご相談ください。 • ラジオを利用し、次のようなチェックを行なってみてください。AM放送で放送局のない周波数(雑音の出る状態)に合わせ(音量は大きめ)、ラジオのそばで任意のボタンを押します。雑音の中にブ、ブ、ブのような音が聞こえたらリモコンは正常と考えられます。**お買い求めの販売店や三菱電機 修理窓口にご相談ください。**	14 14 ーー 14 110〜111 ーー
時計表示がでない (表示例)　−−：−−	• 停電があった • 電源プラグがはずれている	• 電源を入れ、**時計を合わせ直す**。 • 電源プラグを**コンセント**に差し込み、時計合わせをやり直す。	26 ーー
テレビの番組が映らない	• 本機に接続されていたアンテナ線がはずれている • アンテナ線が断線、ショートしている • 本機の受信チャンネルが設定されていない • テレビの入力切換がビデオになっていない • テレビ放送の電波が弱い	• **アンテナ線**を正しくつなぐ。 • **アンテナ線を点検する。** • **受信チャンネル**を設定する。 • テレビの入力切換を「ビデオ」に設定する • 電波が弱い地域では、ビデオを接続すると映りが悪くなることがあります。このようなときは販売店にご相談ください。	18〜19 ーー 28〜31 ーー 18〜19
録画予約ができない	• 時計合わせが正確に行われていない • 録画予約が正しくセットされていない • 録画可能なディスクが入っていない • 停電があった	• **時計合わせ**を正確に行う。 • **録画予約**を正しくセットする。 • 録画可能なディスクを入れる。 • 電源を入れ、**時計合わせ**を正確に行い、録画予約をやり直す。	26 46〜47 11 26、46〜47
画像が出ない	• 映像コードがはずれている • 違う種類のディスクが入っている • コピーガード機能が働いている • プログレッシブ出力の設定が正しくない	• 映像コードをしっかり接続する。 • 本機で使用できるディスク以外のものが入っていないか確認する。 • 本機とテレビを直接接続する。 • テレビに合わせてプログレッシブ出力設定を正しくあわせる。（プログレッシブ対応テレビと本機のD端子を使って接続している場合のみ、プログレッシブ出力の設定を「入」にしてください。）	20〜21 10 22 22

Point

• 機能によっては一部の操作状態で利用できないことがありますが、これは故障ではありません。
  正しい操作方法については、本文の説明をよくお読みください。
• ディスクにより音量が異なることがありますが、ディスクの記録方式の違いによるもので故障ではありません。
• 市販のソフト（ディスク）によっては再生に支障をきたす場合があります。その場合は、三菱電機ご相談窓口にご相談ください。

症　　状	原　　因	処　　置	参照ページ
再生が始まらない	• 結露が発生している • ディスクが入っていない • ディスクが裏返しに入っている • ディスクが汚れている • 視聴制限が有効になっている	• 電源「入」のまま、しばらく放置する。 • ディスクを入れる。 • ディスクのラベル面を上にして、正しく入れ直す。 • ディスクを清掃する。 • 視聴制限を解除するか、視聴レベルを変更する。	9 52 52 8 98〜99
音声が出ない	• 音声コードがはずれている • 音声出力の選択が正しくない • 音声接続をしている機器の電源が入っていない • 音声接続をしている機器の入力切り換えが正しくない • DTS音声を再生している	• 音声コードをしっかり接続する。 • 音声出力の選択を正しく行う。 • 音声接続をしている機器の電源を入れる。 • 音声接続をしている機器の入力切り換えを正しく行う。 • DTS音声はアナログ出力端子からは出力されません。	23〜24 96〜97 −− −− −−
5.1chドルビーサウンドにならない	• 間違ったケーブルを使用している	• 5.1chドルビーサウンドを楽しむには、同軸デジタルケーブルを使用し5.1chとの接続が必要です。	24、 96〜97
映像が乱れる	• コピーガード機能が働いている • 早送り、早戻しをした直後である • 携帯電話など電波を発生する機器を近くで使用している	• 本機とテレビを直接接続する。 • 画像が多少乱れることがありますが、故障ではありません。 • 本機から離して使用する。	22 −− 8
セットアップで選んだ音声言語、字幕言語にならない	• DVDディスクにセットアップで選んだ音声言語、字幕言語が記録されていない	• DVDディスクにその音声言語や字幕言語が記録されているか確認する。	92〜93
アングルを変えて見ることができない	• DVDディスクに複数のアングルが記録されていない	• DVDディスクに複数のアングルが記録されているか確認する。	66
音声言語、字幕言語の切り換えができない	• DVDディスクに複数の音声言語、字幕言語が記録されていない	• DVDディスクにその音声言語や字幕言語が記録されているか確認する。	92〜93
DVDビデオにて、テレビ画面に“ ⦸ ”が表示され、操作できない	• このレコーダーまたはディスクがその操作を禁止してる	• 故障ではありません。	11
再生中に画像が動かなくなる	• ディスクがDVDディスクの仕様を満たしていない •ディスクが汚れている •ディスクにキズがある •2層ディスクが1層から2層に切り換わった •原因がはっきりしないとき	• 故障ではありません。 • ディスクを清掃する。 • キズのないディスクと取り換えて再生する。 • 映像が一瞬止まることがありますが、故障ではありません。 • 停止ボタンを押してから、再生ボタンを押してみる。 • 本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、再度電源プラグを差し込み再生してみる。	10〜11 8 11 −− −− −−

症　状	原　因	処　置	参照ページ
"ディスクエラー --ディスクを取り出してください--再生可能なディスクを挿入してください"と画面表示される	•再生できないディスクが入っている •ディスクが汚れている •ディスクが裏返しに入っている •ディスクにキズがある	• 再生できるディスクを入れる。 • ディスクを清掃する。 • ディスクのラベル面を上にして正しく入れ直す。 • キズのないディスクと取り換えて再生する。	10 8 52 11
"リージョンエラー --ディスクを取り出してください--この地域での再生は禁止されています"と画面表示される	• リージョン番号「2」または「ALL」以外のディスクが入っている	• リージョン番号「2」または「ALL」のディスクを入れる。	10
"視聴制限 --ディスクを取り出してください--現在の視聴制限設定では再生が許可されません"と画面表示される	• 視聴制限の設定が有効になっている	• 視聴制限の設定を変更する。	98〜99
"録画エラー この映像は録画が許されていません" と画面表示される	• 録画が禁止されている映像を録画しようとしている	• 録画禁止映像は録画することができません。	−−
"録画エラー 1回だけ録画可能な映像のため、ビデオモードでは録画できません" と画面表示される	• 1回だけ録画可能番組をDVD-RWディスクにビデオモードで録画しようとしている • DVD-Rディスクで録画しようとしている	•「録画フォーマット選択」で「VRモード」を選択する。 • ディスクを、DVD-RWに交換して「VRモード」で録画する。	34〜35 11
"録画エラー このディスクには録画できません"と画面表示される	• 録画不可能なディスクが入っている • ディスクが録画条件を満たしていない	• 録画可能なディスクを入れる。	11
"録画エラー この映像はこのディスクには録画できません" と画面表示される	• 1回だけ録画可能番組をCPRM対応でないDVD-RWディスクに録画しようとしている	• ver.1.1CPRMもしくはver.1.2CPRM対応のDVD-RWディスクを入れる。	11
"録画エラー このディスクは保護されています"と画面表示される	• ディスク保護されているディスクに録画しようとしている	• ディスク保護設定を解除する。	45
"録画エラー ディスクに残量がありません"と画面表示される	• 録画できるスペースがないディスクに録画しようとしている	• 録画可能なディスクを入れる。	11
"録画エラー このディスクは99タイトル録画されています" と画面表示される	• タイトル数が最大になっているディスクに録画しようとしている	• 不要なタイトルを消去する。 ＊VRモードのプレイリストからタイトルを消去しても、録画できる容量は増えません。	70〜71 76〜77
"録画エラー このディスクは999チャプター設定されています" と画面表示される	• チャプター数が最大になっているDVD-RW(VRモード)ディスクに録画しようとしている	• 本機ではオリジナルでのチャプター編集はできません。他の機器で編集を行なってください。 • VRモードの場合、オリジナルのタイトルを消去する。	−− 76〜77
"録画エラー CIにデータを記録できません" と画面表示される	• シーン消去または録画したときに制御情報を書き込む領域がない 編集を繰り返し行うと、ディスクに録画できるスペースが残っていても、先に制御情報を書き込む領域がいっぱいになって録画できなくなります	• 不要なタイトルを消去する。	70〜71 76〜77
"録画エラー PCAにデータを記録できません" と画面表示される	• ディスクへ書き込むときに試し書きする領域がいっぱいになっている 録画状態の悪いディスクに書き込みを繰り返すと、この領域がいっぱいになることがあります	• ディスクを交換する。	11
"録画エラー このディスクはファイナライズされています"と画面表示される	• ファイナライズされているディスクに録画しようとしている	• ファイナライズを解除する。 （本機でファイナライズしたDVD-RWディスクのみ）	43

エラーリスト一覧表

録画予約が正確に行えなかった場合は、録画予約画面の録画モード欄にエラー番号が表示されます。エラー番号が表示された予約番組は灰色になり、アスタリスクが表示されます。
録画予約画面を再表示すると、エラーとなった予約は消えます。

エラー番号	症状	処置	参照ページ
1〜22	・録画に失敗した	・ディスクを交換する。	11
23,24	・録画できないディスクだった	・録画できるディスクを挿入する。	11
25〜28	・録画禁止映像があり録画できなかった	・録画禁止映像は録画することができません。	11
29	・ディスク保護されたディスクのため録画できなかった	・ディスク保護設定を解除する。	45
30	・ディスクがいっぱいになった	・録画できるディスクを挿入する。	11
31	・99タイトルが記録済みになった（ビデオモードディスク）	・不要なタイトルを削除する。	70〜71
32	・99タイトルが記録済みになった（VRモードディスク）	・不要なタイトルを消去する。 ＊VRモードのプレイリストからタイトルを消去しても録画できる容量は増えません。	76〜77
33	・チャプター総数が999になった（VRモードディスク）	・オリジナルのタイトルを消去する。本機ではオリジナルでのチャプター編集はできません。他の機器で編集を行なってください。	76〜77
34	・制御情報記録領域に空きがなくなった	・不要なタイトルを削除する。	70〜71,76〜77
35	・PCAがいっぱいになった（録画開始時）	・ディスクを交換する。	11
36	・ファイナライズ済のため記録できなかった（ビデオモードディスク）	・ファイナライズを解除する。	42〜43
37〜39	・録画に失敗した	・ディスクを交換する。	11
40	・録画予約が重なっていて録画されない部分があった ・スタート時間より後にタイマースタンバイした	・正確に録画予約を行う。 ・スタート時間前に録画予約を行う。	46〜47
41	・停電が起きた	・電源を入れ時計合わせを正確に行い、録画をやり直す。	26,46〜47
42	・ディスクが入っていなかった	・録画できるディスクを挿入する。	11

用語の解説

用語	説明
CPRM	Content Protection for Recordable Mediaの略で、「1回だけ録画可能」番組に対してスクランブルをかけて録画する著作権保護です。
D1/D2映像出力端子（D端子）	デジタル放送に対応したテレビなどの機器に装備されている映像信号です。D映像入力端子やコンポーネント映像入力（Y、P_B/C_B、P_R/C_R）端子を持ったテレビと接続することにより、よりきれいな映像が楽しめます。
DRC	音声の強弱の幅（ダイナミックレンジ）を調節します。DRC入/切を切り換えることによって、テレビの会話などが聞きづらいときや、深夜に映画を見るようなときに効果があります。
DTS	Digital Theater Systemの略です。デジタルシアターシステムズ社が開発したデジタル音声システムです。音声6chを使って、正確な音場定位と臨場感のある音響効果が得られます。DTS対応プロセッサやアンプとの接続で映画館のような音声が楽しめます。ドルビーデジタルとは異なるサラウンドシステムです。
NR	映像のノイズを軽減します。（ノイズリダクション）
NTSC方式	National Television System Committeeの略で、主に日本やアメリカで使われているテレビの信号方式です。
VHF放送とUHF放送	VHF放送は１～１２チャンネル、UHF放送は１３～６２チャンネルでご覧になれます。
黒レベル	暗部の階調を補正し、暗いシーンでも見やすくする機能です。
視聴制限（パレンタルレベル）	ディスクの中には、ディスクを見るための規制レベルが設定されているものがあります。ディスクを再生したときの規制レベルを本機は設定することができます。
セットアップ	本機でディスクを再生して楽しむため、映像出力設定や視聴制限（パレンタルレベル）などを設定します。
ズーム	テレビ画面で見ている映像の一部を、拡大表示する機能です。
タイトル	DVDビデオディスクに複数の映画が入っているときなど、各映画の題名（タイトル）などをいいます。
ダイナミックレンジ	ディスクに記録されている音声レベルの最大値と最小値の差異のことです。デシベル（dB）単位で測定されます。ダイナミックレンジを圧縮する（オーディオDRC）と、最小の信号レベルが上がり、最大の信号レベルが下がります。これにより、破裂音のような強い音声信号が低減される一方、人の声などの低いレベルの音声信号がはっきりと聞こえるようになります。
チャプター	タイトルの中にある章をチャプターといいます。
ディスクメニュー	DVDビデオディスクに記録されているメニューで、字幕の言語や吹き替え音声などを選ぶことができます。
トップメニュー	DVDビデオディスクで、再生するチャプターや字幕の言語などを選ぶメニューのことです。トップメニューを「タイトル」と呼ぶものもあります。
トラック	音楽用CDの各曲をトラックといいます。
ドルビーデジタル（5.1ch）	ドルビー社が開発した立体音響効果のことです。最大5.1chの独立したマルチチャンネルオーディオシステムです。このシステムは、映画館にサラウンドシステムとして採用されているドルビーデジタルと同一のシステムです。マルチchを楽しむには、本機のデジタル出力端子とドルビーデジタル対応アンプやデコーダーのデジタル入力端子を接続することが必要です。
パーシャルフォーマット	ディスク上に書き込まれた内容をすべて消去し、ディスクを初期化します。
4:3パンスキャン	４：3のテレビと本機を接続しワイド（16：9）ディスクを再生したときに、ディスクの制御情報にしたがって再生画像の左右をカットし4：3のサイズにする機能です。 テレビ画面
ファイナライズ	本機で録画したディスクをほかのDVDプレーヤー/レコーダーで再生できるようにする場合に行います。本機ではDVD－R／RWディスクのファイナライズが可能です。

用語	説明
プレイリスト	オリジナルの映像とは別に編集用に作成された映像のことで、オリジナルの映像のお好みのシーンを順番に再生することができます。
プログレッシブ	コンポーネント映像出力で画像を再生するとき、ちらつきを少なくし、高画質の映像で再生します。
ピックアップレンズ	ディスクに記録されている信号を、光学的に読み取る部分のことです。
ビットレート	ディスクに記録された映像・音声のデータを1秒間に読み込む量をあらわします。
マルチアングル	同じ画像を異なる角度から撮影したコンテンツなどを含むディスクで、アングルを変えて再生画像を楽しめます。
リジューム	ディスクの再生中に一度停止すると、停止した位置を本機がメモリーし、停止した位置から続けて再生することができる機能です。
リニアPCM	Pulse Code Modulationの略でデジタル音声のことをいいます。リニアPCMとは圧縮していないPCM信号です。CDの音声と同じ方式ですが、サンプリング周波数が48kHzや96kHzで記録されており、CDよりも高音質の音声が楽しめます。
リージョン番号 （再生可能地域番号）	DVDは、地域に合わせて再生できるソフトが決められています。その再生できるディスクの番号をリージョン番号といいます。
4:3レターボックス	4：3のテレビと本機を接続しワイド（16：9）ディスクを再生したとき、上下に黒い帯のある画像で再生される機能です。 テレビ画面

索引

あ行

暗証番号変更 ……………………98～99
一時停止 …………………………55
お手入れ …………………………9
オリジナル ……………………76～79
音楽用CD …………………………10
音声の変更 ………………………64

か行

画面設定 ………………………94～95
カメラアングル …………………66
乾電池 ……………………………14
黒レベル設定 …………………66～67
言語コード一覧表 ………………91
言語設定 ………………………92～93
故障かな？と思ったときは ……100～103
コピーコントロール ……………11
コマ送り再生 ……………………55
コンポーネント …………………21

さ行

サーチ …………………………60～61
再生 ……………………………52～59
再生(希望するタイムカウントからの再生) ………61
再生(希望するタイトルまたはチャプターからの再生) ·60
再生(希望するトラックからの再生) ……………61
視聴制限 ………………………98～99
視聴レベル ………………………98
字幕(言語)の変更…………………65
ズーム再生 ………………………59
スクリーンセーバー ……………95
スロー再生 ………………………55
接続 ……………………………18～24
設定一覧 …………………………90
セットアップ ……………………25

た行

タイトル …………………………68
タイトルメニュー ………………57
タイトルリスト …………………68
チャプター ………………………60
チャンネル設定 ………………28～31
（自動チャンネル設定）…………28～29
（手動チャンネル設定) …………30～31
ディスク編集 ……………………68
ディスクメニュー言語 …………92
ディスプレイメニュー画面 ……25
デジタル出力 ……………………96
時計合わせ ………………………26
トラック …………………………61
トレイ …………………………36,52

な行

二重音声（二カ国語）…………32～33

は行

早送り ……………………………54
早戻し ……………………………54
ビデオモード …………………32～33
表示管 ……………………………17
表示管の明るさ …………………94
ファイナライズ ………………42～43
プレイリスト …………………80～89
プログラム再生 …………………63
プログレッシブ ………………4、22

ま行

マーカー設定 ……………………59

ら行

ランダム再生 ……………………………63
リージョン番号 …………………………10
リジューム再生 …………………………55
リピート再生 ……………………………62
リモコン …………………………………15
録画 ……………………………………34～45
(オフタイマー録画)……………………38
(外部入力の設定)………………………40
(ディスクフォーマット) ………34～35
(ディスク保護設定)……………………45
(ディスクをファイナライズする) …42～43
(テレビ番組の録画) …………36～37
録画モード ………………………………12
録画予約 ……………………………46～51
(サテライト予約) ……………50～51

英数字

A-Bリピート再生…………………………62
CPRM………………………………………10
Dolby Digital ……………………24、97
DRC…………………………………………97
DTS …………………………………………97
DVD-R ……………………………………11
DVD-RW ……………………………………11
DVDビデオ…………………………………11
NR（ノイズリダクション）………66～67
PCM …………………………………………97
S映像出力……………………………………20
VRモード ……………………………………12
1.5倍速再生時の音声………………………97
30秒スキップ ………………………………58
4:3 パンスキャン …………………………67
4:3 レターボックス ………………………67
16:9 ワイド…………………………………67

仕様

形　式		DVDビデオ、DVD-R、DVD-RW、音楽用CD
使用ディスク		10ページを参照
信号方式		NTSCカラー方式
周波数特性		DVD（リニア音声） 20Hz～20kHz（48kHzサンプリング周波数） 20Hz～44kHz（96kHzサンプリング周波数） 音楽用CD 20Hz～20kHz (JEITA)
信号対雑音比（S／N比）		CD：120dB (JEITA)
ダイナミックレンジ		DVD(リニア音声)：100dB、CD：98dB (JEITA)
総合ひずみ率		CD：0.004% DVD：0.004%
ワウ・フラッター		測定限界（±0.001%　W　PEAK）以下
受信チャンネル		VHF：1～12チャンネル、UHF：13～62チャンネル、 CATV：C13～C63チャンネル
端子	アンテナ入力	VHF/UHF：F型コネクター（一軸）
	アンテナ出力	VHF/UHF：F型コネクター（一軸）
	S映像入力	ミニDIN 4pin×2 (75Ω) （C）0.286 V(p-p) (75Ω)、（Y）1.0 V(p-p) (75Ω)
	S映像出力	ミニDIN 4pin×1 (75Ω) （C）0.286 V(p-p) (75Ω)、（Y）1.0 V(p-p) (75Ω)
	映像入力	ピンジャックX2　1V(p-p) (75Ω)
	映像出力	ピンジャックX1　1V(p-p) (75Ω)
	コンポーネント映像出力	D1/D2出力端子 （Y）1.0 V(p-p)、（Cr）0.700 V(p-p)、（Cb）0.700 V(p-p)
	同軸デジタル音声出力	ピンジャックX1　0.5V (p-p) (75Ω)
	アナログ音声入力	ピンジャックX4（左チャンネルX2、右チャンネルX2） 2V(rms) (入力インピーダンス：47kΩ)
	アナログ音声出力	ピンジャックX4（左チャンネルX2、右チャンネルX2） 2V(rms) (負荷インピーダンス：47kΩ)
電　源		AC100V/50Hz,60Hz
消費電力		**約17W（待機時: 約3.1W）**
許容温度範囲		5℃～40℃
許容湿度範囲		80%以下
寸　法		435mm（幅）x 66mm（高さ）x 244mm（奥行）
質　量		約2.3kg

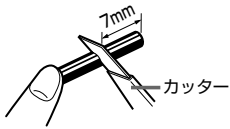
別売品

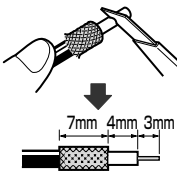
変換器付プラグ　DAR-AH1
VHF/UHF分波器　DAR-VU1
※本機用のRFユニットは別売しておりません。RFユニットを利用される場合は「三菱電機ご相談窓口」にお問い合わせください。（当社のDAR-X1は、本機では使用できません。）

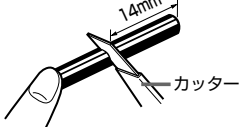
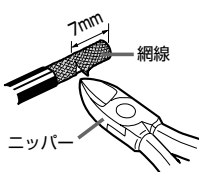
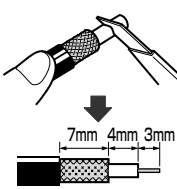
仕様および外観は、改良のため予告なく変更する場合がありますので、ご了承ください。

同軸ケーブルの芯線の出しかた

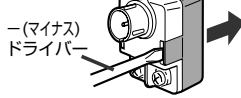
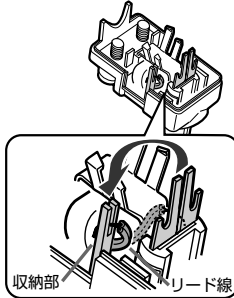
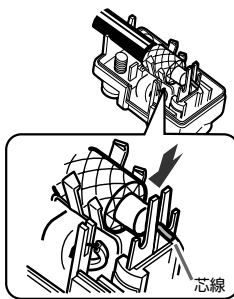
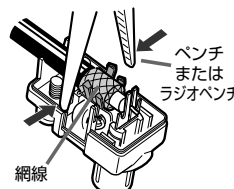
3C-2V線の場合（太さが約5.5mm）

1 外側のビニールにすじを入れ、切り取る

2 金属の網線を折り返す

3 白いビニールに切り込みを入れ、芯線を出す

5C-2V線の場合（太さが約7.5mm）

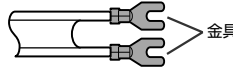
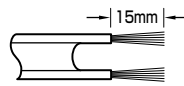
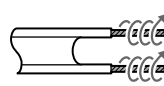
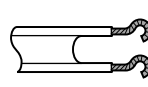
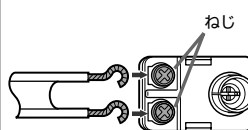
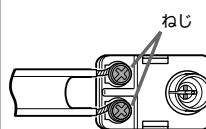
1 外側のビニールにすじを入れ、切り取る

2 金属の網線を切り取る

3 白いビニールに切り込みを入れ、芯線を出す

変換器付プラグの取り付けかた（別売品：DAR-AH1）

同軸ケーブルへ取り付ける場合

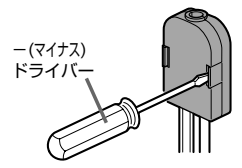
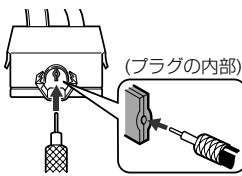
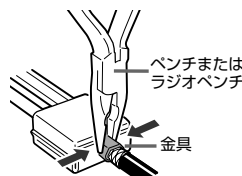
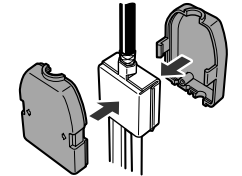
1 変換器付プラグのカバーをはずす

2 リード線をはずし、収納部にはめ込む

3 加工した同軸ケーブルの芯線を、金具のすき間に確実にはめ込む

4 網線をしめつける

芯線、網線、リード線は互いに接触しないように取り付けてください。接触させると画面と音声が乱れます。

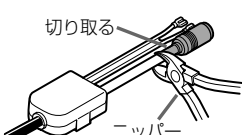
5 カバーを付ける

平行フィーダー線へ取り付ける場合

金具が付いている場合は、下の **1** ～ **3** の操作は不要です。**4**、**5** の操作だけ行なってください。

1 ビニールにすじを入れ、芯線を出す

2 芯線をよじる

3 芯線の形をととのえる

4 変換器付プラグのねじをゆるめ、芯線を巻き付ける

5 ねじをしめる

分波器の取り付けかた（別売品：DAR-VU1）

同軸ケーブルの取り付けかた

1 分波器のカバーをはずす

2 加工した同軸ケーブルを、分波器に差し込む

3 金具をしめる

4 カバーを付ける

分波器の同軸ケーブルの芯線の出しかた

1 分波器の同軸ケーブルのプラグの根元を切りとる

2 分波器の同軸ケーブルの芯線を出す（左の「同軸ケーブルの芯線の出しかた」を参照）
加工して出す芯線の長さについては、テレビの取扱説明書をご覧ください。

保証書（別添付）

保証書は、必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。

保証期間は、お買上げ日から１年間です

補修用性能部品の保有期間

当社は、DVDビデオレコーダーの補修用性能部品を、製造打切り後8年間保有しています。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

お買上げの販売店かお近くの「三菱電機修理窓口・ご相談窓口」にご相談ください。

修理を依頼されるときは

「故障かな?と思ったときは」の手順にしたがって、お調べください。
それでも不具合があるときは、電源を切ったあと、必ず電源プラグを抜いて、お買上げの販売店かお近くの「三菱電機修理窓口」にご連絡ください。

保証期間中は

製品と保証書をご持参の上、お買上げの販売店かお近くの「三菱電機修理窓口」にご依頼ください。
(本機の内部に異物を入れて故障したときは、保証期間中でも有料修理になることがあります。)

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。
料金などについては、お買上げの販売店かお近くの「三菱電機修理窓口」にご相談ください。

修理料金は

技術料・部品代などで構成されています。

接続をはずしたアンテナ線やコードには、あとで簡単に接続できるように、接続する端子の名前を書いた紙などを貼り付けておくことをおすすめします。

放送方式、電源電圧の異なる海外では使用できません。また、海外でのアフターサービスもできません。
This unit is designed for use in Japan only and can not be used in any other country. No servicing is available outside of Japan.

三菱電機 修理窓口・ご相談窓口のご案内 （家電品）

修理・取扱いのご相談は まず お買上げの販売店へ

転居や贈答品などでお買上げの販売店へご依頼できない場合は

お問合わせ窓口におけるお客さまの個人情報のお取り扱いについて

三菱電機株式会社は、お客さまからご提供いただきました個人情報を、下記のようにお取り扱いします。

1. お問合わせ(ご依頼)いただいた修理・保守・工事、および製品のお取り扱いに関連してお客さまよりご提供いただいた個人情報は、本目的ならびに製品品質やサービス品質の改善・製品情報のお知らせに利用します。
2. 上記利用目的のために、お問合わせ(ご依頼)内容の記録を残すことがあります。
3. あらかじめお客さまからご了解をいただいている場合および下記の場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を提供・開示することはありません。
   ① 上記利用目的のために、当社グループ会社・協力会社などに業務委託する場合。
   ② 法令等の定める規定に基づく場合。
4. 個人情報に関するご相談は、お問合わせをいただきました窓口にご連絡ください。

修理窓口 電話受付：365日 24時間

北海道地区

札　幌 (011) 890-7520 札幌市厚別区大谷地東 2-1-18	帯　広 (0155) 35-3111 帯広市西15条南 14-1
旭　川 (0166) 26-5580 旭川市曙1条 8-1-4	苫小牧 (0144) 55-1114 苫小牧市明野新町 2-1-18
北　見 (0157) 25-7045 北見市並木町 500-5	小　樽 (0134) 33-3380 小樽市緑 2-28-22
釧　路 (0154) 24-1355 釧路市喜多町 2-25	函　館 (0138) 49-0345 函館市西桔梗町 589-57

東北地区

青　森 (017) 773-8381 青森市大字野木字野尻 37-184	秋　田 (018) 865-4471 秋田市八橋三和町 19-36
弘　前 (0172) 32-6535 弘前市大字青山 4-20-3	横　手 (0182) 32-1785 横手市卸町 3-2
八　戸 (0178) 28-8544 八戸市大字長苗代字下亀子谷地 6-8	大　館 (0186) 42-2781 大館市餅田 2-5-44
盛　岡 (019) 637-7454 盛岡市羽場13地割 30-11	山　形 (023) 624-0018 山形市大野目 2-1-21
水　沢 (0197) 25-4511 水沢市卸町 2-3	鶴　岡 (0235) 24-6161 鶴岡市上畑町 5-4
仙　台 (022) 238-1773 仙台市若林区大和町 2-18-23	郡　山 (024) 959-6543 郡山市喜久田町卸 1-76-1
気仙沼 (0226) 23-8485 気仙沼市田中前 2-9-2	会　津 (0242) 27-4426 会津若松市天寧寺町 3-7
石　巻 (0225) 95-9111 石巻市門脇字四番谷地 16-268	原　町 (0244) 24-2842 原町市桜井町 1-173
古　川 (0229) 24-3595 古川市米袋字大窪 25-1	いわき (0246) 26-1822 いわき市小島町 1-2-2

関東・甲信越地区

東京都、神奈川県、千葉県、茨城県、埼玉県、栃木県、群馬県、山梨県、長野県(飯田地区除く)、新潟県

フロントセンター東京　東京都世田谷区池尻 3-10-3

フリーダイヤル　0120-56-8634
通常電話番号(携帯電話対応)　(03) 3424-1111
FAX　(03) 3424-1115

関西・東海・北陸・中国・四国地区

大阪府、奈良県、兵庫県、京都府、和歌山県、滋賀県、愛知県、三重県、岐阜県、静岡県、長野県(飯田地区)、石川県、富山県、福井県、広島県、山口県、島根県、鳥取県、岡山県、香川県、徳島県、高知県、愛媛県

フロントセンター関西　大阪市北区大淀中 1-4-13

フリーダイヤル　0120-56-8634
通常電話番号(携帯電話対応)　(06) 6454-3901
FAX　(06) 6454-3900

九州地区

福　岡 (092) 412-5333 福岡市博多区東那珂 3-1-21	熊　本 (096) 380-0211 熊本市石原 1-10-35
北九州 (093) 653-1231 北九州市八幡東区昭和 2-5-25	八　代 (0965) 33-5173 八代市緑町 13-1
佐賀・久留米 (0942) 45-2661 久留米市東合川新町 7-20	大　分 (097) 558-8803 大分市向原西 1-8-1
唐　津 (0955) 72-1337 唐津市東城内 6-50	宮　崎 (0985) 56-4900 宮崎市大字赤江字飛江田 150-1
長　崎 (095) 834-1116 長崎市丸尾町 4-4	延　岡 (0982) 21-3540 延岡市惣領町 25-5
佐世保 (0956) 30-7740 佐世保市木原町 155-1	鹿児島 (099) 260-2421 鹿児島市卸本町 7-17
	沖　縄 (098) 898-3333 宜野湾市大山 7-12-1

ご相談窓口

当社家電品の購入・取扱い方法・その他ご不明な点は

三菱電機お客さま相談センター

〒154-0001 東京都世田谷区池尻 3-10-3

■ 全国どこからでもおかけいただけるフリーコール
0120-139-365 (無料)
いつも サンキュー　365日

■ 通常電話番号(携帯電話対応)　(03) 3414-9655
■ FAX　(03) 3413-4049

受付時間365日 24時間	■ ご相談対応　平日　9：00〜19：00 土･日･祝　9：00〜17：00 (これ以外の時間は受付のみ可能です)

● 所在地、電話番号などについては変更になることがありますので、あらかじめご了承願います。

B5-VK05A

愛情点検	●長年ご使用の製品の点検をぜひ！ （熱、湿気、ほこりなどの影響や、使用の度合により部品が劣化したり、ときには安全性を損なって事故につながることもあります。）
	このような症状はありませんか ●電源コード、プラグが異常に熱い。 ●コゲくさい臭いがする。 ●製品に触れるとビリビリと電気を感じる。 ●電源スイッチを入れても、映像や音声が出ない。 ●その他の異常・故障がある。 ➡ ご使用中止 故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグをはずして、必ず販売店にご相談ください。

三菱DVDビデオレコーダーの補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後8年です。

ご購入店などをメモしておくと、あとで役に立ちます。

形　　名	DVR-T110	お買上げの販売店	
お買上げ日		(電話番号)	(　　　)　　　–

京都製作所　〒617-8550　京都府長岡京市馬場図所1番地

Printed in China
E6710JD / 1VMN20429A ★★★★